SONY

3-068-125-**02**(2)

HARD DISC VIDEO RECORDER

SVR-515

Clip-On

ハードディスクビデオレコーダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。
この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

必ずお読みください

大切な録画の場合は

必ず事前にためし録りをし、正常に録画・録音されていることを確認してください。

録画内容の補償はできません

本機を使用中、万一不具合により録画・録音されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

著作権保護のための信号が記録されている放送を予約録画すると、録画動作は行われますが、映像・音声信号は記録されません。あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

録画防止機能について

別売りのチューナーで番組をご視聴の場合、番組に録画防止機能（コピーガード）がついている場合があります。この場合、番組によっては録画できないものがありますので、ご注意ください。

画面分割機能について

本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、2画面分割機能などを利用して、画面の分割表示や引き伸ばしなどを行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。

番組表（EPG）についてのご注意

- 「接続と準備」が終わってから番組表の受信が終了するまでに、1日程度かかることがあります。番組表の受信/更新中は、番組表は空欄になります。
- お住まいの地域や電波状況によっては、番組表を受信できない場合があります。また、気象条件などにより、番組表を受信/更新できないこともあります。これらの場合、番組表は空欄になります。
- 本機の日付と時刻が正しく設定されていないと、番組表を受信/更新できません。
- 放送局側の都合により、番組の内容や放送時間が変更になることがあります。本機での予約は、放送局側の都合による変更には対応できません。
- 引越した場合は、受信する放送局が同じであっても、最適な番組表のために必ず「接続と準備」（☞6ページ）をやり直してください。
- 番組表の送信については、☞108ページをご覧ください。

目次

とにかく使ってみる

録画・予約

番組表を使わない 録画・予約

番組表を使った 録画・予約 番組表

この取扱説明書では、番組表を使う操作に 番組表 （番組表マーク）をつけています。このマークのついた操作は、番組表を受信できないと使えません。
取扱説明書中の画面イラストは、番組表のデータを受信した場合をイメージしています。

再生

消去・保護

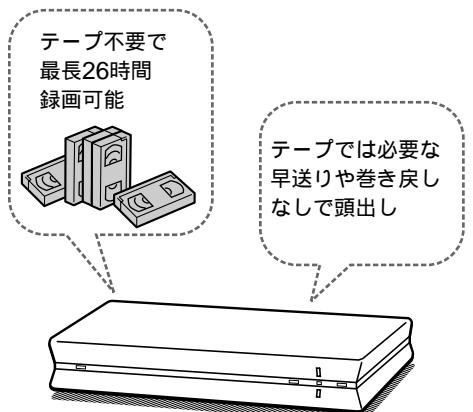
編集

他機をつないで行う操作

その他

主な特長

本機は、テープを使わずに、ハードディスクに録画します。タイトル（録画した番組）を簡単にすばやくさがして見ることができます。本機ならではの便利な機能を楽しむことができます。

- **ハードディスクに録画で面倒なテープ管理が不要**
- **見たい番組をすぐに再生できる**

- **タイトル（録画した番組）や、場面をテレビ画面でビジュアルに検索できる（ビジュアルサーチ）（☞85ページ）**

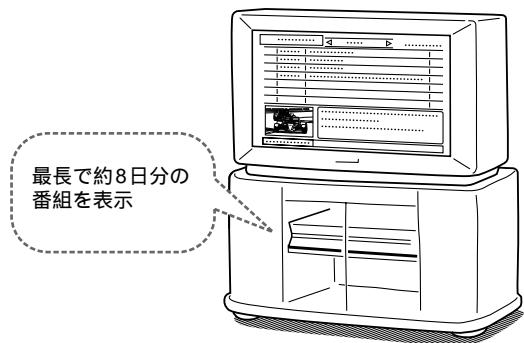
見たいタイトルや場面を画面で探せる

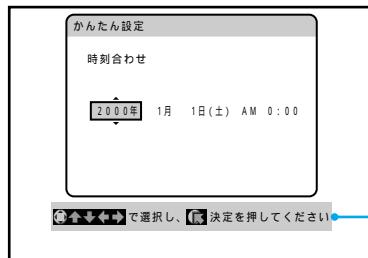
- **録画中でも再生できる（☞83ページ）**
- **録画中に、録画済み部分を再生できる（追いかけ再生）（☞87ページ）**

- **地上波とBSの番組表（EPG）が見られる（☞67ページ）**
- **番組表で簡単に確実に予約できる（☞72ページ）**

- **キーワードを使って、見たい番組を自動的に録画できる（お好み自動録画）（☞81ページ）**

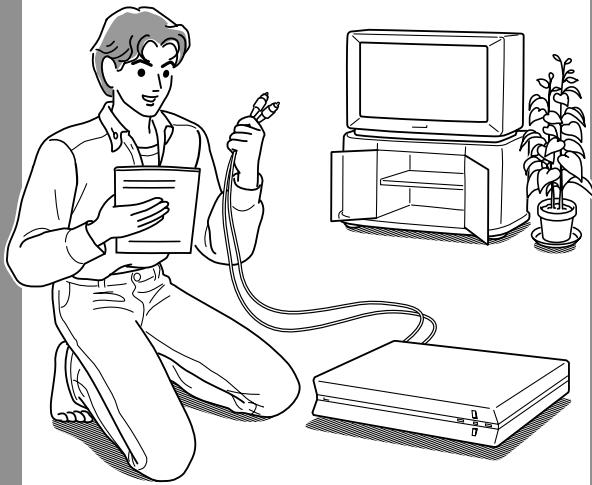
さらにこんなことができます。

- **内蔵のBSチューナー**でBS放送の視聴および録画
- **音声付早見再生**で音声を聞きながら約1.5倍速再生（☞90ページ）
- **シンクロ録画**で番組予約機能がある機器（デジタルBSやCSチューナーやCATVチューナーなど）から予約録画（☞64ページ）
- 他のビデオ機器につないでテープにダビングできる（☞104ページ）
- リモコンで各社のテレビを操作（☞34ページ）

操作ガイドの見かた

画面やメッセージの下部には操作ガイドが表示されます。操作ガイドでは、画面やメッセージでできる操作を説明しています。

操作ガイドの絵は、次の動作を示します。

- ：リモコンを使う
- ↑↓←→：矢印ボタンを押す
- ：決定ボタンを押す
- 戻る：絵に書かれている名前のボタンを押す（例：戻るボタン）

接続と準備

ここでは、本機を使用するために最低限必要なアンテナやテレビなどの接続および、時計やチャンネル合わせなどの準備について説明します。
さらに、WOWOWやケーブルテレビ、デジタルBSやCS放送などをお楽しみいただける別売りの機器とのつなぎかたも説明しています。

接続と準備の流れ

手順**1**～**8**まで済ませれば、本機を使用できる状態になります。

手順1：付属品を確かめる ☛7ページ

手順2：リモコンを準備する ☛7ページ

手順3：アンテナとテレビにつなぐ ☛8ページ

手順4：映像・音声コードをつなぐ ☛12ページ

手順5：BSアンテナをつなぐ ☛13ページ

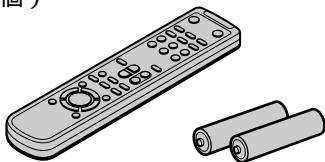
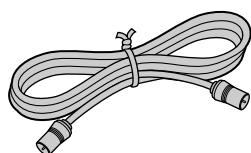
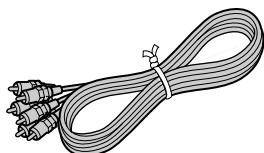
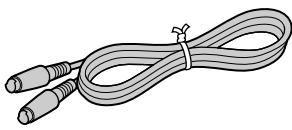
手順6：電源コードをつなぐ ☛14ページ

手順7：かんたん設定をする ☛14ページ

手順8：チャンネルとGガイドの設定の確認をする ☛20ページ

手順1:付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品がそろっているか確かめてください。

リモコン（1個）と
単3形（R6）乾電池（2個）

F型コネクター付き同軸ケーブル（1本）

映像・音声コード（1本）

S映像コード（1本）

取扱説明書
安全のために
ソニーご相談窓口のご案内
保証書 **（各1部）**

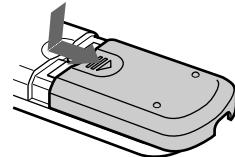
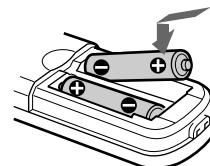
⚠注意

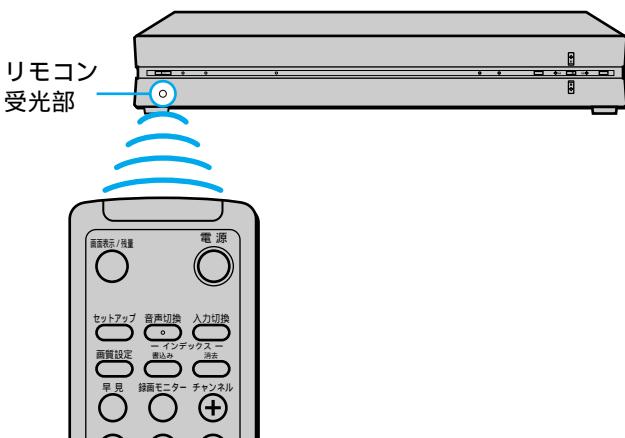
新しい乾電池と使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください
乾電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

乾電池を長時間使用しないとき、使い切ったときは、リモコンから取り出しておいてください
乾電池を入れたままにしておくと、放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。

手順2:リモコンを準備する

リモコンに乾電池を入れます。

1 **裏面のフタを開ける。**

2 **単3形（R6）乾電池を2個入れる。**
必ずイラストのように⊖極側から電池を入れてください。

⊕と⊖の向きを正しく

リモコンを使うときは、リモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作します。

ちょっと一言

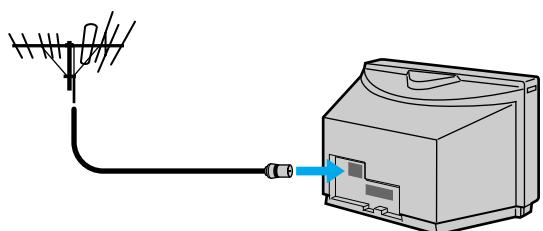
- リモコン操作できる距離が短くなったら、2個とも新しい乾電池に交換してください。
- リモコンの乾電池を交換したときは、テレビのメーカー番号（☞34ページ）を合わせ直してください。

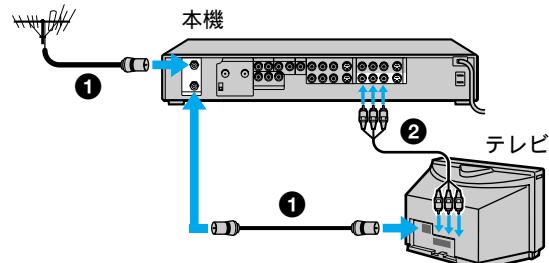
ご注意

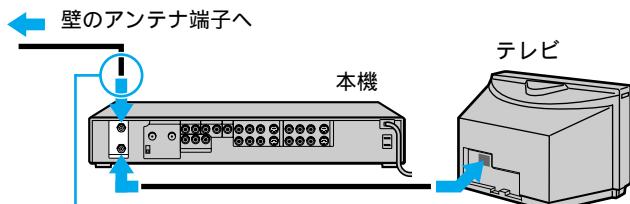
- 付属のリモコンは本機専用です。他機には使用できません。

手順3：アンテナとテレビにつなぐ

テレビにつながっているアンテナ線をはずして、本機につなぎます。
映像・音声入力端子がないテレビと本機をつなぐことはできません。

テレビだけを使っていたとき

本機とテレビを使うには

❶ アンテナ線をつなぐ（☞8ページ）
❷ 映像・音声コードをつなぐ（☞12ページ）

アンテナ線をつなぐ

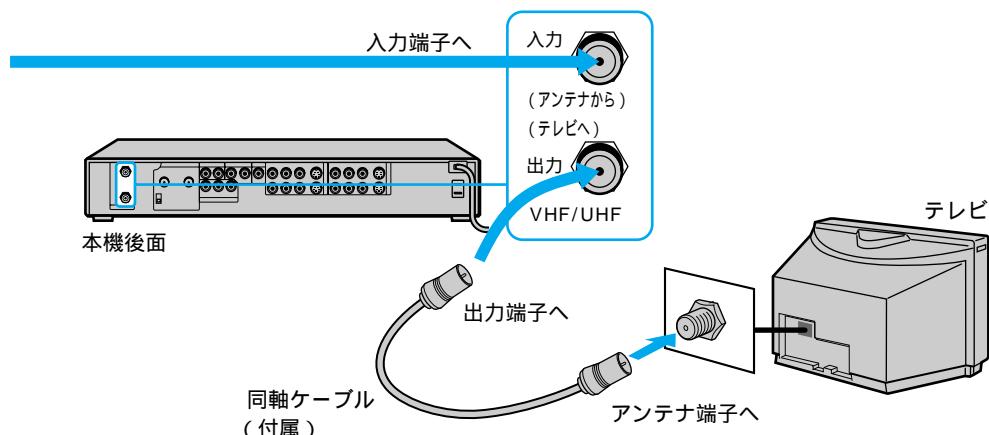
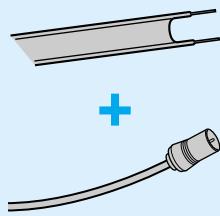
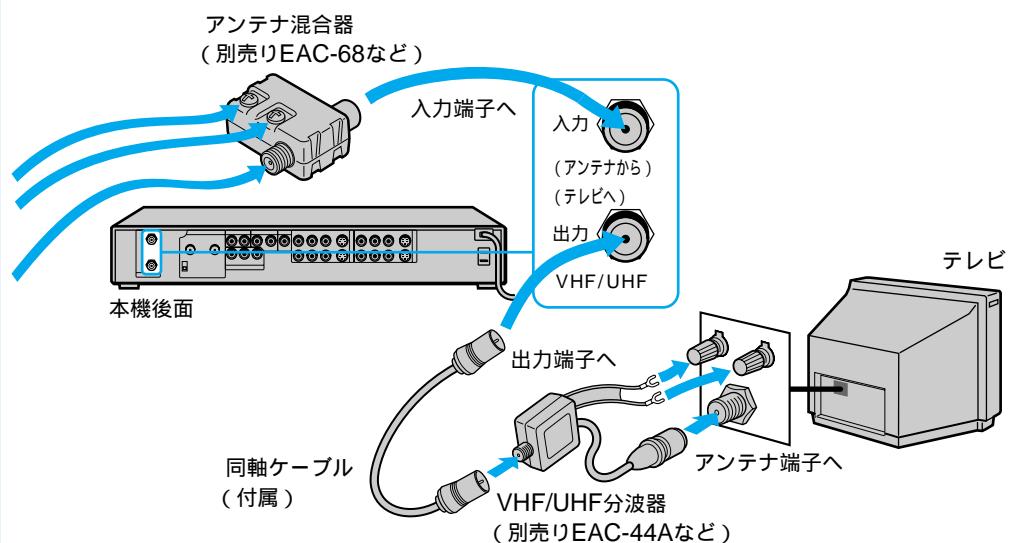
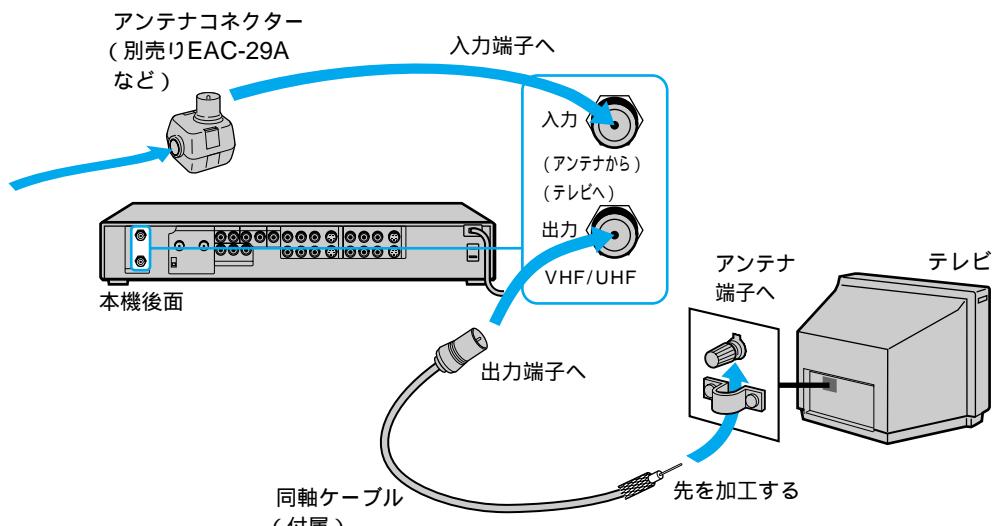
テレビやお手持ちのビデオにアンテナ線がつながっている場合は、はずして本機につなぎ直します。

アンテナ線の形に合わせて、次のⒶ〜Ⓔのつなぎかたを選んでください。

ちょっと一言

- 次のときは別売りのアンテナブースターを、本機とアンテナの間につないでください。
  – 電波が弱く画面にチラつき、斜めじまが入るとき
  – 2台以上のビデオにアンテナをつなぐとき

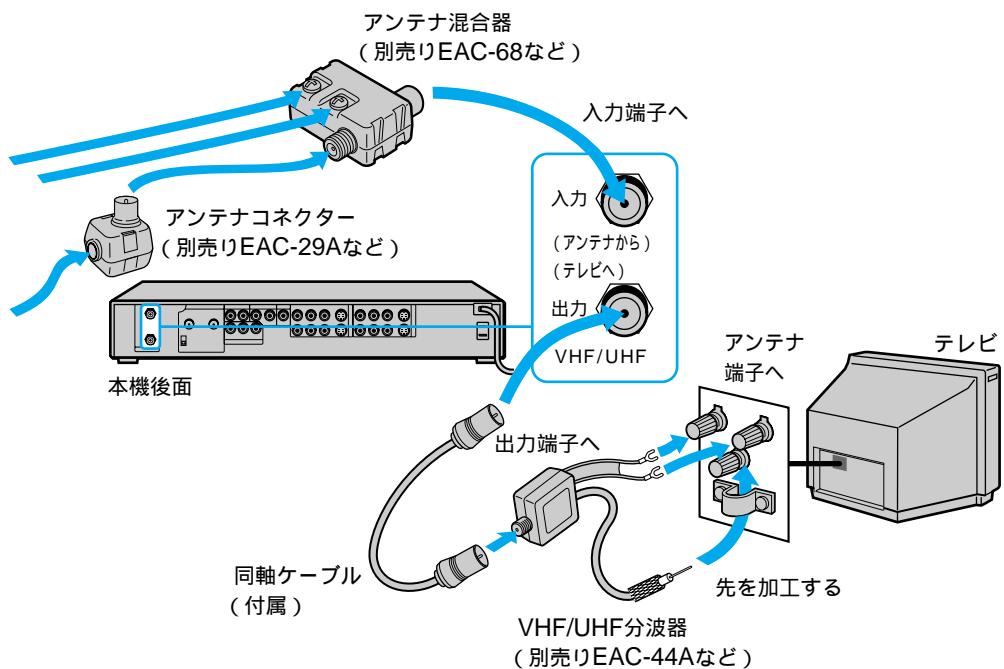
該当する接続がないときは、テクニカルインフォメーションセンターにお問い合わせください。

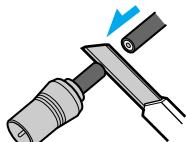
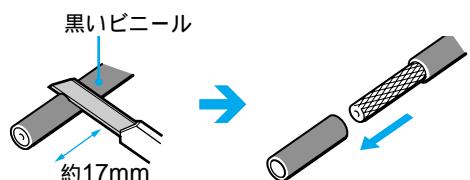
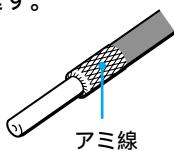
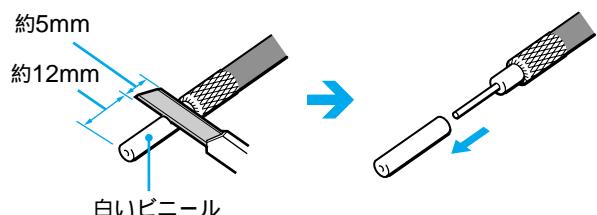
Ⓐプラグ付き同軸ケーブルのとき

マンションなどの共同受信システムなどで、壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のときはⒺ（☞11ページ）をご覧ください。

• フィーダー線をつなぐ
（☞10ページ）

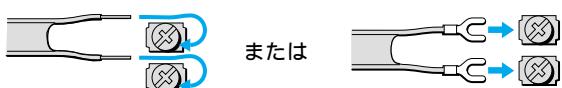
• 同軸ケーブルの先を加工する
（☞10ページ）

次のページにつづく

手順3：アンテナとテレビにつなぐ（つづき）

同軸ケーブルの先を加工する

1 プラグが付いているときは、切り取る。

2 外側の黒いビニールだけにすじを入れて切り取る。

3 アミ線を折り返す。

4 芯線にキズをつけないように、内側の白いビニールにすじを入れて切り取る。

フィーダー線をつなぐ

1 ネジをゆるめる。

2 芯線を巻き付ける。

3 ネジをしめる。

ご注意

• 画像の乱れを防ぐために
 – 本機の上にテレビを直接置かないでください。
 – アンテナ線はなるべく短くし、本機から離してください。特にフィーダー線は同軸ケーブルにくらべて雑音電波などの影響を受けやすいため、本機から離してください。
• アンテナコネクターで、本機のVHF/UHF出力端子とテレビのアンテナ端子をつながないでください。

⚠警告

BS-IF入力端子には専用のケーブルをつないでください

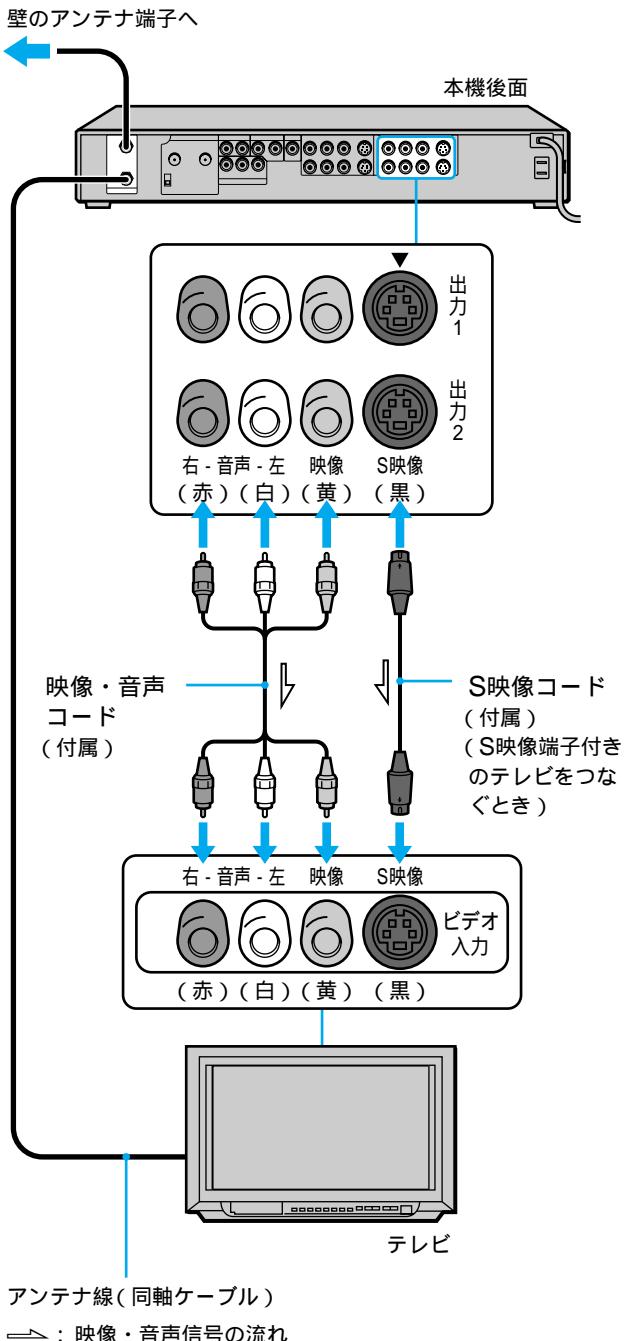
サテライト（BS）用同軸ケーブル以外のケーブルをBS-IF入力端子に絶対つながないでください。BS-IF入力端子からはBSコンバーター用の電源が供給されているため、専用のケーブルをつながないとショートして火災などの事故の原因となることがあります。

推奨ケーブル
- 室内用：EAC-D310/D320/D330/D350など
- 室外用：SAK-C10/C20/C30など

ちょっと一言
- BS放送の受信電波が弱くノイズが出るときは、別売りのサテライト（BS）ブースター（BO-BC20など）を本機と壁のVHF/UHF/BS端子の間につないでください。
- サテライト（BS）分配器を使って複数のBS機器をつなぐときは、サテライト（BS）分配器の取扱説明書もご覧ください。

ご注意
- 本機では、BSデジタル放送の受信はできません。

手順4：映像・音声コードをつなぐ

本機の出力2端子とテレビの入力端子を付属の映像・音声コードでつなぎます。

S映像入力端子付きのテレビとつなぐときは

S映像コードを使うと、よりきれいな映像が楽しめます。このとき、映像・音声コードの映像端子（黄）はつなぎません。

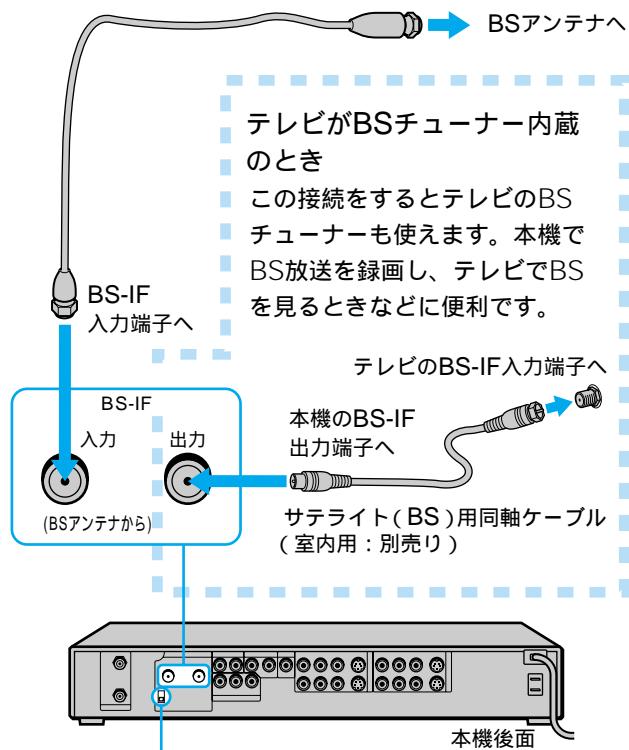
本機で録画したタイトルを見るときは

つないだテレビの端子（「ビデオ1」、「ビデオ2」など）をテレビの入力切り換えで選びます。

ちょっと一言

- テレビは本機の出力2端子につないでください。
  メニューや、再生や早送り再生などの操作表示などが見られます。出力1端子は、他のビデオデッキ（シンクロ録画機能付きビデオデッキなど）をつなぐときにお使いください。
- テレビの音声入力端子が1個しかない場合は、別売りの映像・音声コードVMC-910MSなどでつないでください。

手順5：BSアンテナをつなぐ

BSアンテナを本機に直接つなぐ方法です。マンションの共同受信システムなどでVHF/UHF/BS混合のときは、☞11ページをご覧ください。
WOWOWをご利用になるときは、「別売りのデコーダーやチューナーをつなぐ」（☞30ページ）もあわせてご覧ください。

⚠警告

BS-IF入力端子には専用のケーブルをつないでください

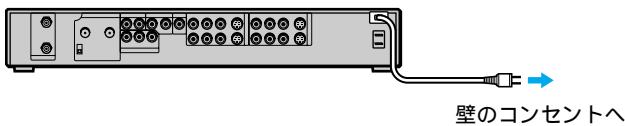
サテライト（BS）用同軸ケーブル以外のケーブルをBS-IF入力端子に絶対つながないでください。BS-IF入力端子からはBSコンバーター用の電源が供給されているため、専用のケーブルをつながないとショートして火災などの事故の原因となることがあります。

推奨ケーブル
- 室内用：EAC-D310/D320/D330/D350など
- 室外用：SAK-C10/C20/C30など

ちょっと一言
- BS放送の受信電波が弱くノイズが出るときは、別売りのサテライト（BS）ブースター（BO-BC20など）を本機とBSアンテナの間につないでください。
- サテライト（BS）分配器を使って複数のBS機器をつなぐときは、サテライト（BS）分配器の取扱説明書もご覧ください。
- BSアンテナをご自分で設置するときや画像の映りが悪いときは、アンテナの向きを調節してください（☞39ページ）。

ご注意
- 本機では、BSデジタル放送の受信はできません。

手順6：電源コードをつなぐ

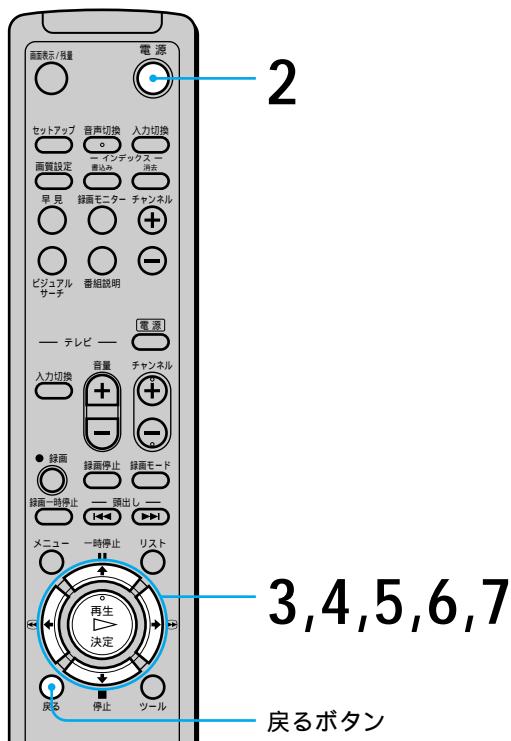
電源コードは必ず、すべての接続が終わってからつないでください。

他機の電源として本機の電源コンセントを使うには

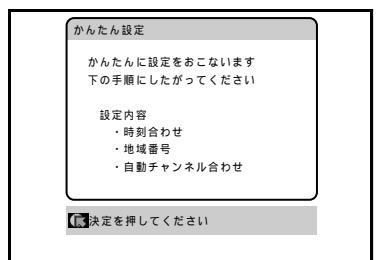
他機の電源コードを本機後面の電源コンセントにつなぎます。ただし、消費電力が200Wを超える機器はつながないでください。
また、セットアップメニューの「各種設定」の「電源コンセント」で、以下の切り換えができます（☛48ページ）。

- 「連動」：つないだ機器の電源を本機の電源の入/切と同時に入/切する。ただし、録画中は本機の電源の入/切にかかわらず電源を供給します。
- 「非連動」：本機の電源の入/切に関係なく、つないだ機器に常に電源を供給する。

これで接続は終わりです。手順7に進んで、かんたん設定をしてください。

手順7：かんたん設定をする（時刻合わせ・Gガイド・チャンネル合わせ）

時刻合わせおよびGガイド設定、自動チャンネル合わせをまとめてできます。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、本機の電源を入れる。**
自動的に画面が出ます。

3 決定ボタンを押す。

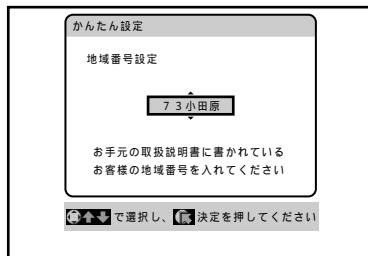
4 時計を合わせる。

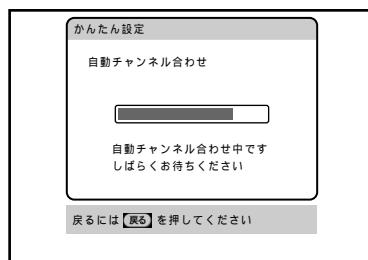
1 ←/→で項目を選び、↑/↓で合わせる。

年、月、日、時、分を順に合わせていきます。

2 時報と同時に決定ボタンを押す。

「地域番号設定」画面が出ます。

5 「Gガイド地域番号・放送局表」(☞16〜19ページ)からお住まいの地域の地域番号を選び、↑/↓で指定する。

6 決定ボタンを押す。

Gガイドの設定終了後、自動チャンネル合わせが行われます。

自動チャンネル合わせが終わると、確認画面が出ます。

7 決定ボタンを押す。

かんたん設定が終了します。

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

かんたん設定を途中でやめるには

セットアップボタンを押します。
かんたん設定を終了しないと、本機はお使いになれません。途中でやめたときは、後でもう一度手順1から操作してください。

CATVを受信しているときは

かんたん設定終了後に、CATVの本機で受信できるチャンネルを追加してください（☞32ページ）。

ちょっと一言

- 1度「かんたん設定」を正常に行なうと、次に電源を入れたときには「かんたん設定」画面が自動的に出ません。再度設定し直すときなどは、本機で録画や再生をしていないときに、セットアップボタンを押して、セットアップメニューから「かんたん設定」を選びます。
- 「時刻合わせ」、「Gガイド設定」、「チャンネル合わせ」はセットアップメニューでも設定できます。
- 受信したNHK教育テレビで時計の自動補正（ジャストクロック）を行います（☞36ページ）。

ご注意

- 年、月、日、時、分が間違っていると、希望の日時に予約録画されません。
- かんたん設定をした後で、時計の自動補正（ジャストクロック）が働かないときは、手動でジャストクロックの設定をしてください（☞36ページ）。
- 電子番組表（☞66ページ）が受信できる地域の場合、自動チャンネル合わせの途中に番組表の受信が始まり、自動チャンネル合わせが中断することがあります。かんたん設定後にチャンネルが受信できていない場合は、セットアップボタンを押して、セットアップメニューから「かんたん設定」を選び、もう一度行ってください。

こんなときは

本機の電源が入らない

→電源コードを正しくつないでください（☞14ページ）。

リモコンで操作できない

→乾電池の⊕と⊖を正しい向きで入れてください（☞7ページ）。

かんたん設定の画面が出ない

→映像・音声コードやアンテナ線の接続が正しいか、プラグが端子にしっかり差し込まれているかを確認してください（☞8、12ページ）。

次のページにつづく

手順7：かんたん設定をする（つづき）

地域番号を選ぶ

本機をお使いになるには、お住まいの地域の地域番号を入れて、Gガイドの設定をする必要があります。
地域番号とは、同じ放送局でも地域によってチャンネルが違うため、その地域で番組や番組表の受信できるチャンネルを設定するための番号です。
「手順**7**：かんたん設定をする」の手順**5**（☛15ページ）で、お住まいの地域の地域番号を右の「Gガイド地域番号・放送局表」から選んで入れてください。

選ぶ地域番号を迷ったときは

お住まいの地域の放送局をより多く含んでいる地域番号を選びます。お住まいの地域の放送局は、新聞のテレビ欄などで確認できます。

次のようなときは、「手順**7**：かんたん設定をする」（☛14ページ）で地域番号を入れたあとに、手動で変更することができます。

- 表の中の放送局以外に映る放送局がある。
  「受信できる放送局を追加する」（☛24ページ）
- 表の中の表示チャンネルがテレビのチャンネルと違う。
  「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（☛22ページ）
- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどをご利用の場合で、表の中の表示チャンネルが違う。
  「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（☛22ページ）

ご注意

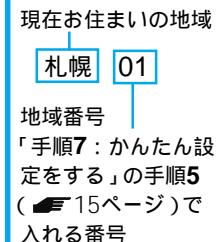
- 番組表（Gガイド）は、お住まいの地域によって受信できないことがあります。番組表のデータを送信している放送局については、「番組表について」（☛108ページ）をご覧ください。
- 番組表は、地域ごとのホスト局から送信されています（☛108ページ）。地域番号を設定すると、その地域のホスト局が番組表取得チャンネルとして自動的に設定されますが、ホスト局の都合により、手動での変更が必要になることがあります（☛44ページ）。
- 番組表のデータは、Gガイドのサービス会社（☛108ページ）により提供されています。そのため、「Gガイド地域番号・放送局表」の放送局と、番組表に表示される放送局が異なることがあります。

Gガイド地域番号・放送局表

表の中の文字の見かた

現在お住まいの地域

札幌　01

地域番号
「手順**7**：かんたん設定をする」の手順**5**（☛15ページ）で入れる番号

例：本機を3チャンネルにすると、NHK総合（識別番号80）が映る

80→**03**（**NHK総合**）

放送局名

ガイドチャンネル
Gガイドのための放送局の識別番号

表示チャンネル
画面に映るチャンネル（一般的に「チャンネル」と呼ばれているのはこの表示チャンネルです）

都道府県	地域名	地域番号	放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
北海道	**札幌**	01	80→03（NHK総合） 01→01（北海道放送） 35→35（北海道テレビ） 17→17（テレビ北海道）	90→12（NHK教育） 05→05（札幌テレビ） 27→27（北海道文化放送）
	旭川	48	80→09（NHK総合） 01→11（北海道放送） 35→39（北海道テレビ） 17→33（テレビ北海道）	90→02（NHK教育） 05→07（札幌テレビ） 27→37（北海道文化放送）
	北見	49	80→09（NHK総合） 01→53（北海道放送） 35→61（北海道テレビ）	90→02（NHK教育） 05→07（札幌テレビ） 27→59（北海道文化放送）
	帯広	50	80→04（NHK総合） 01→06（北海道放送） 35→34（北海道テレビ）	90→12（NHK教育） 05→10（札幌テレビ） 27→32（北海道文化放送）
	釧路	51	80→09（NHK総合） 01→11（北海道放送） 35→39（北海道テレビ）	90→02（NHK教育） 05→07（札幌テレビ） 27→41（北海道文化放送）
	函館	52	80→04（NHK総合） 01→06（北海道放送） 35→35（北海道テレビ） 17→21（テレビ北海道）	90→10（NHK教育） 05→12（札幌テレビ） 27→27（北海道文化放送）
	室蘭	66	80→09（NHK総合） 01→11（北海道放送） 35→39（北海道テレビ） 17→29（テレビ北海道）	90→02（NHK教育） 05→07（札幌テレビ） 27→37（北海道文化放送）
青森	**青森**	02	80→03（NHK総合） 01→01（青森放送） 34→34（青森朝日放送） 35→35（北海道テレビ）	90→05（NHK教育） 38→38（青森テレビ） 27→27（北海道文化放送） 05→12（札幌テレビ）
	八戸	53	80→09（NHK総合） 01→11（青森放送） 34→31（青森朝日放送） 06→02（岩手放送）	90→07（NHK教育） 38→33（青森テレビ） 33→29（岩手めんこいテレビ） 35→37（テレビ岩手）
岩手	**盛岡**	03	80→04（NHK総合） 06→06（岩手放送） 33→33（岩手めんこいテレビ） 34→34（宮城テレビ） 32→32（東日本放送）	90→08（NHK教育） 35→35（テレビ岩手） 01→01（東北放送） 12→12（仙台放送） 20→31（岩手朝日テレビ）
宮城	**仙台**	04	80→03（NHK総合） 01→01（東北放送） 34→34（宮城テレビ） 06→06（岩手放送）	90→05（NHK教育） 12→12（仙台放送） 32→32（東日本放送）
秋田	**秋田**	05	80→09（NHK総合） 11→11（秋田放送） 31→31（秋田朝日放送）	90→02（NHK教育） 37→37（秋田テレビ） 34→34（青森朝日放送）
	大館	54	80→04（NHK総合） 11→06（秋田放送） 31→59（秋田朝日放送） 01→01（東北放送）	90→08（NHK教育） 37→57（秋田テレビ） 38→38（青森テレビ）
山形	**山形**	06	80→08（NHK総合） 10→10（山形放送） 36→36（テレビユー山形）	90→04（NHK教育） 38→38（山形テレビ） 30→30（さくらんぼテレビ）
	鶴岡	55	80→03（NHK総合） 10→01（山形放送） 36→22（テレビユー山形）	90→06（NHK教育） 38→39（山形テレビ） 30→24（さくらんぼテレビ）

都道府県	地域名	地域番号	放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
福島	福島	07	80→09（NHK総合） 11→11（福島テレビ） 35→35（福島放送） 01→01（東北放送） 12→12（仙台放送）	90→02（NHK教育） 33→33（福島中央テレビ） 31→31（テレビユー福島） 34→34（宮城テレビ） 32→32（東日本放送）
	会津若松	56	80→01（NHK総合） 11→06（福島テレビ） 35→41（福島放送） 34→34（宮城テレビ） 32→32（東日本放送）	90→03（NHK教育） 33→37（福島中央テレビ） 31→47（テレビユー福島） 12→12（仙台放送）
	いわき	57	80→04（NHK総合） 11→08（福島テレビ） 35→60（福島放送） 34→34（宮城テレビ） 32→32（東日本放送）	90→10（NHK教育） 33→58（福島中央テレビ） 31→62（テレビユー福島） 12→12（仙台放送） 01→01（東北放送）
茨城	水戸	08	80→44（NHK総合） 04→42（日本テレビ） 08→38（フジテレビ） 12→32（テレビ東京） 23→31（とちぎテレビ）	90→46（NHK教育） 06→40（TBSテレビ） 10→36（テレビ朝日） 16→16（放送大学）
	日立	67	80→52（NHK総合） 04→54（日本テレビ） 08→58（フジテレビ） 12→62（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ）	90→50（NHK教育） 06→56（TBSテレビ） 10→60（テレビ朝日） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）
栃木	宇都宮	09	80→29（NHK総合） 04→25（日本テレビ） 08→21（フジテレビ） 12→17（テレビ東京） 16→16（放送大学） 23→31（とちぎテレビ）	90→27（NHK教育） 06→23（TBSテレビ） 10→19（テレビ朝日） 48→48（群馬テレビ） 38→38（テレビ埼玉）
	矢板	68	80→51（NHK総合） 04→53（日本テレビ） 08→57（フジテレビ） 12→61（テレビ東京） 38→38（テレビ埼玉） 23→31（とちぎテレビ）	90→49（NHK教育） 06→55（TBSテレビ） 10→59（テレビ朝日） 48→48（群馬テレビ） 16→16（放送大学）
群馬	前橋	10	80→52（NHK総合） 04→54（日本テレビ） 08→58（フジテレビ） 12→62（テレビ東京） 38→38（テレビ埼玉） 23→31（とちぎテレビ）	90→50（NHK教育） 06→56（TBSテレビ） 10→60（テレビ朝日） 48→48（群馬テレビ） 16→40（放送大学）
埼玉	浦和	11	80→01（NHK総合） 04→04（日本テレビ） 08→08（フジテレビ） 12→12（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 14→14（MXテレビ） 23→31（とちぎテレビ）	90→03（NHK教育） 06→06（TBSテレビ） 10→10（テレビ朝日） 38→38（テレビ埼玉） 48→48（群馬テレビ） 16→16（放送大学）
	児玉	69	80→33（NHK総合） 04→25（日本テレビ） 08→21（フジテレビ） 12→17（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 16→16（放送大学）	90→35（NHK教育） 06→23（TBSテレビ） 10→19（テレビ朝日） 38→28（テレビ埼玉） 48→48（群馬テレビ）
千葉	千葉	12	80→01（NHK総合） 04→04（日本テレビ） 08→08（フジテレビ） 12→12（テレビ東京） 42→42（TVKテレビ） 14→14（MXテレビ）	90→03（NHK教育） 06→06（TBSテレビ） 10→10（テレビ朝日） 46→46（千葉テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）
東京	東京	13	80→01（NHK総合） 04→04（日本テレビ） 08→08（フジテレビ） 12→12（テレビ東京） 42→42（TVKテレビ） 14→14（MXテレビ）	90→03（NHK教育） 06→06（TBSテレビ） 10→10（テレビ朝日） 46→46（千葉テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）
	八王子	70	80→51（NHK総合） 04→53（日本テレビ） 08→57（フジテレビ） 12→61（テレビ東京） 42→42（TVKテレビ） 14→47（MXテレビ）	90→49（NHK教育） 06→55（TBSテレビ） 10→59（テレビ朝日） 46→46（千葉テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）
	多摩	71	80→30（NHK総合） 04→26（日本テレビ） 08→22（フジテレビ） 12→18（テレビ東京） 42→42（TVKテレビ） 14→28（MXテレビ）	90→32（NHK教育） 06→24（TBSテレビ） 10→20（テレビ朝日） 46→46（千葉テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）

都道府県	地域名	地域番号	放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
神奈川	横浜	14	80→01（NHK総合） 04→04（日本テレビ） 08→08（フジテレビ） 12→12（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 14→14（MXテレビ）	90→03（NHK教育） 06→06（TBSテレビ） 10→10（テレビ朝日） 42→42（TVKテレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）
	平塚	72	80→33（NHK総合） 04→35（日本テレビ） 08→39（フジテレビ） 12→43（テレビ東京） 16→16（放送大学）	90→29（NHK教育） 06→37（TBSテレビ） 10→41（テレビ朝日） 42→31（TVKテレビ）
	小田原	73	80→52（NHK総合） 04→54（日本テレビ） 08→58（フジテレビ） 12→62（テレビ東京） 16→16（放送大学）	90→50（NHK教育） 06→56（TBSテレビ） 10→60（テレビ朝日） 42→46（TVKテレビ）
新潟	新潟	15	80→08（NHK総合） 05→05（新潟放送） 29→29（テレビ新潟）	90→12（NHK教育） 35→35（新潟総合テレビ） 21→21（新潟テレビ21）
山梨	甲府	19	80→01（NHK総合） 05→05（山梨放送） 04→04（日本テレビ） 10→10（テレビ朝日） 06→06（TBSテレビ） 31→31（静岡第一テレビ） 33→33（静岡朝日テレビ）	90→03（NHK教育） 37→37（テレビ山梨） 08→08（フジテレビ） 12→12（テレビ東京） 11→11（信越放送） 35→35（テレビ静岡）
長野	長野	20	80→02（NHK総合） 11→11（信越放送） 30→30（テレビ信州） 05→05（中部日本放送） 35→35（中京テレビ）	90→09（NHK教育） 38→38（長野放送） 20→20（長野朝日放送） 01→01（東海テレビ）
	飯田	58	80→04（NHK総合） 11→06（信越放送） 30→42（テレビ信州） 05→05（中部日本放送） 35→35（中京テレビ）	90→03（NHK教育） 38→40（長野放送） 20→44（長野朝日放送） 01→01（東海テレビ）
	松本	74	80→44（NHK総合） 30→48（テレビ信州） 38→42（長野放送） 05→05（中部日本放送） 35→35（中京テレビ）	90→46（NHK教育） 11→40（信越放送） 20→50（長野朝日放送） 01→01（東海テレビ）
	善光寺平	75	80→44（NHK総合） 30→40（テレビ信州） 38→42（長野放送） 05→05（中部日本放送） 35→35（中京テレビ）	90→46（NHK教育） 11→48（信越放送） 20→50（長野朝日放送） 01→01（東海テレビ）
富山	富山	16	80→03（NHK総合） 01→01（北日本放送） 32→32（チューリップテレビ） 06→06（北陸放送）	90→10（NHK教育） 34→34（富山テレビ） 25→25（北陸朝日放送） 37→37（石川テレビ）
石川	金沢	17	80→04（NHK総合） 06→06（北陸放送） 33→33（テレビ金沢） 01→01（北日本放送） 32→32（チューリップテレビ） 39→39（福井テレビ）	90→08（NHK教育） 37→37（石川テレビ） 25→25（北陸朝日放送） 34→34（富山テレビ） 11→11（福井放送）
福井	福井	18	80→09（NHK総合） 11→11（福井放送） 06→06（北陸放送） 33→33（テレビ金沢） 34→34（京都テレビ）	90→03（NHK教育） 39→39（福井テレビ） 37→37（石川テレビ） 25→25（北陸朝日放送）
岐阜	岐阜	21	80→39（NHK総合） 05→05（中部日本放送） 11→11（名古屋テレビ放送） 37→37（岐阜放送） 33→33（三重テレビ）	90→09（NHK教育） 01→01（東海テレビ） 35→35（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知）
	長良	76	80→53（NHK総合） 05→55（中部日本放送） 11→59（名古屋テレビ放送） 37→61（岐阜放送） 33→33（三重テレビ）	90→49（NHK教育） 01→57（東海テレビ） 35→47（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知）

次のページにつづく

手順7：かんたん設定をする（つづき）

都道府県	地域名	地域番号	放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
静岡	静岡	22	80→09（NHK総合） 11→11（静岡放送） 33→33（静岡朝日テレビ）	90→02（NHK教育） 35→35（テレビ静岡） 31→31（静岡第一テレビ）
	浜松	59	80→04（NHK総合） 11→06（静岡放送） 33→28（静岡朝日テレビ） 25→25（テレビ愛知） 05→05（中部日本放送）	90→08（NHK教育） 35→34（テレビ静岡） 31→30（静岡第一テレビ） 01→01（東海テレビ）
	富士宮	77	80→52（NHK総合） 11→41（静岡放送） 33→29（静岡朝日テレビ）	90→54（NHK教育） 35→39（テレビ静岡） 31→27（静岡第一テレビ）
	三島	78	80→53（NHK総合） 11→55（静岡放送） 33→57（静岡朝日テレビ）	90→51（NHK教育） 35→59（テレビ静岡） 31→61（静岡第一テレビ）
	島田	79	80→01（NHK総合） 11→05（静岡放送） 33→50（静岡朝日テレビ）	90→03（NHK教育） 35→58（テレビ静岡） 31→48（静岡第一テレビ）
愛知	名古屋	23	80→03（NHK総合） 05→05（中部日本放送） 11→11（名古屋テレビ放送） 25→25（テレビ愛知） 37→37（岐阜放送）	90→09（NHK教育） 01→01（東海テレビ） 35→35（中京テレビ） 33→33（三重テレビ）
	豊橋	80	80→54（NHK総合） 05→62（中部日本放送） 11→60（名古屋テレビ放送） 25→52（テレビ愛知）	90→50（NHK教育） 01→56（東海テレビ） 35→58（中京テレビ）
	豊田	81	80→53（NHK総合） 05→55（中部日本放送） 11→61（名古屋テレビ放送） 25→49（テレビ愛知）	90→51（NHK教育） 01→57（東海テレビ） 35→59（中京テレビ）
三重	津	24	80→31（NHK総合） 05→05（中部日本放送） 11→11（名古屋テレビ放送） 33→33（三重テレビ） 08→08（関西テレビ） 04→04（毎日テレビ）	90→09（NHK教育） 01→01（東海テレビ） 35→35（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知） 10→10（読売テレビ） 06→06（ABCテレビ）
	伊勢	82	80→53（NHK総合） 05→55（中部日本放送） 11→61（名古屋テレビ放送） 33→59（三重テレビ） 30→30（テレビ和歌山）	90→49（NHK教育） 01→57（東海テレビ） 35→47（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知）
滋賀	大津	25	80→28（NHK総合） 04→36（毎日テレビ） 08→40（関西テレビ） 30→30（びわ湖放送）	90→46（NHK教育） 06→38（ABCテレビ） 10→42（読売テレビ） 34→34（京都テレビ）
	彦根	83	80→52（NHK総合） 04→54（毎日テレビ） 08→60（関西テレビ） 30→56（びわ湖放送）	90→50（NHK教育） 06→58（ABCテレビ） 10→62（読売テレビ）
京都	京都	26	80→32（NHK総合） 04→04（毎日テレビ） 08→08（関西テレビ） 34→34（京都テレビ） 36→36（サンテレビ）	90→12（NHK教育） 06→06（ABCテレビ） 10→10（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪） 55→26（奈良テレビ）
	山科	84	80→52（NHK総合） 04→54（毎日テレビ） 08→58（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪）	90→50（NHK教育） 06→56（ABCテレビ） 10→60（読売テレビ） 34→62（京都テレビ）
大阪	大阪	27	80→02（NHK総合） 04→04（毎日テレビ） 08→08（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪） 36→36（サンテレビ）	90→12（NHK教育） 06→06（ABCテレビ） 10→10（読売テレビ） 34→34（京都テレビ） 30→30（びわ湖放送）

都道府県	地域名	地域番号	放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
兵庫	神戸	28	80→28（NHK総合） 04→18（毎日テレビ） 08→22（関西テレビ） 36→36（サンテレビ）	90→26（NHK教育） 06→20（ABCテレビ） 10→24（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
	姫路	85	80→50（NHK総合） 04→54（毎日テレビ） 08→60（関西テレビ） 36→56（サンテレビ）	90→52（NHK教育） 06→58（ABCテレビ） 10→62（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
	北淡垂水	86	80→51（NHK総合） 04→53（毎日テレビ） 08→59（関西テレビ） 36→55（サンテレビ）	90→49（NHK教育） 06→57（ABCテレビ） 10→61（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
	三木	87	80→44（NHK総合） 04→34（毎日テレビ） 08→40（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪）	90→46（NHK教育） 06→38（ABCテレビ） 10→42（読売テレビ） 36→55（サンテレビ）
	長田	88	80→44（NHK総合） 04→38（毎日テレビ） 08→42（関西テレビ） 36→34（サンテレビ）	90→46（NHK教育） 06→40（ABCテレビ） 10→48（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
	神戸灘	89	80→52（NHK総合） 04→54（毎日テレビ） 08→58（関西テレビ） 36→62（サンテレビ）	90→50（NHK教育） 06→56（ABCテレビ） 10→60（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
奈良	奈良	29	80→51（NHK総合） 04→04（毎日テレビ） 08→08（関西テレビ） 55→55（奈良テレビ） 34→34（京都テレビ）	90→48（NHK教育） 06→06（ABCテレビ） 10→10（読売テレビ） 36→36（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
	生駒奈良北	90	80→24（NHK総合） 04→04（毎日テレビ） 08→08（関西テレビ） 55→26（奈良テレビ）	90→22（NHK教育） 06→06（ABCテレビ） 10→10（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
和歌山	和歌山	30	80→32（NHK総合） 04→42（毎日テレビ） 08→46（関西テレビ） 30→30（テレビ和歌山）	90→26（NHK教育） 06→44（ABCテレビ） 10→48（読売テレビ） 36→36（サンテレビ）
	海南	91	80→50（NHK総合） 04→54（毎日テレビ） 08→60（関西テレビ） 30→56（テレビ和歌山）	90→52（NHK教育） 06→58（ABCテレビ） 10→62（読売テレビ）
鳥取	鳥取	31	80→03（NHK総合） 01→01（日本海テレビ） 34→24（山陰中央テレビ）	90→04（NHK教育） 10→22（山陰放送）
島根	松江	32	80→06（NHK総合） 10→10（山陰放送） 01→30（日本海テレビ）	90→12（NHK教育） 34→34（山陰中央テレビ）
	浜田	61	80→02（NHK総合） 10→05（山陰放送） 01→54（日本海テレビ）	90→09（NHK教育） 34→58（山陰中央テレビ）
岡山	岡山	33	80→05（NHK総合） 11→11（山陽放送） 23→23（テレビせとうち） 33→25（瀬戸内海放送）	90→03（NHK教育） 35→35（岡山放送） 09→09（西日本放送）
広島	広島	34	80→03（NHK総合） 04→04（中国放送） 35→35（広島ホームテレビ） 10→10（南海放送） 37→37（愛媛放送）	90→07（NHK教育） 12→12（広島テレビ） 31→31（テレビ新広島） 29→29（あいテレビ）
	福山	60	80→05（NHK総合） 04→07（中国放送） 35→57（広島ホームテレビ） 09→09（西日本放送） 29→29（あいテレビ）	90→03（NHK教育） 12→11（広島テレビ） 31→54（テレビ新広島） 10→10（南海放送） 37→37（愛媛放送）
山口	山口	35	80→09（NHK総合） 11→11（山口放送） 28→28（山口朝日放送） 19→23（テレビQ） 37→35（福岡放送）	90→01（NHK教育） 38→38（テレビ山口） 09→10（テレビ西日本） 04→08（RKB毎日放送） 01→02（九州朝日放送）
	下関	92	80→39（NHK総合） 11→04（山口放送） 28→21（山口朝日放送） 19→23（テレビQ） 37→35（福岡放送）	90→41（NHK教育） 38→33（テレビ山口） 09→10（テレビ西日本） 04→08（RKB毎日放送） 01→02（九州朝日放送）
徳島	徳島	36	80→03（NHK総合） 01→01（四国テレビ） 06→06（ABCテレビ） 10→10（読売テレビ） 30→55（テレビ和歌山）	90→38（NHK教育） 04→04（毎日テレビ） 08→08（関西テレビ） 36→36（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）

都道府県	地域名	地域番号	放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
香川	高松	37	80→37（NHK総合） 33→33（瀬戸内海放送） 11→29（山陽放送） 23→19（テレビせとうち） 06→06（ABCテレビ） 10→10（読売テレビ）	90→39（NHK教育） 09→41（西日本放送） 35→31（岡山放送） 04→04（毎日テレビ） 08→08（関西テレビ）
	西讃岐	93	80→44（NHK総合） 33→42（瀬戸内海放送） 11→18（山陽放送） 23→16（テレビせとうち）	90→40（NHK教育） 09→20（西日本放送） 35→22（岡山放送） 12→12（広島テレビ）
愛媛	松山	38	80→06（NHK総合） 10→10（南海放送） 29→29（あいテレビ） 25→25（愛媛朝日テレビ） 04→04（中国放送）	90→02（NHK教育） 37→37（愛媛放送） 35→35（広島ホームテレビ） 31→31（テレビ新広島） 12→12（広島テレビ）
	新居浜	62	80→02（NHK総合） 10→06（南海放送） 29→27（あいテレビ） 25→14（愛媛朝日テレビ） 12→12（広島テレビ）	90→04（NHK教育） 37→36（愛媛放送） 35→35（広島ホームテレビ） 31→31（テレビ新広島）
高知	高知	39	80→04（NHK総合） 08→08（高知放送） 01→01（四国テレビ） 40→40（高知さんさんテレビ）	90→06（NHK教育） 38→38（テレビ高知） 09→41（西日本放送）
福岡	福岡	40	80→03（NHK総合） 04→04（RKB毎日放送） 09→09（テレビ西日本） 19→19（テレビQ）	90→06（NHK教育） 01→01（九州朝日放送） 37→37（福岡放送） 36→36（サガテレビ）
	北九州	63	80→06（NHK総合） 04→08（RKB毎日放送） 09→10（テレビ西日本） 19→23（テレビQ） 11→04（山口放送）	90→12（NHK教育） 01→02（九州朝日放送） 37→35（福岡放送） 28→21（山口朝日放送） 38→33（テレビ山口）
	久留米	94	80→46（NHK総合） 04→48（RKB毎日放送） 09→60（テレビ西日本） 19→14（テレビQ）	90→54（NHK教育） 01→57（九州朝日放送） 37→52（福岡放送） 36→36（サガテレビ）
	大牟田	95	80→53（NHK総合） 04→61（RKB毎日放送） 09→55（テレビ西日本） 19→19（テレビQ） 22→22（熊本県民テレビ） 34→34（テレビ熊本）	90→50（NHK教育） 01→58（九州朝日放送） 37→43（福岡放送） 11→11（熊本放送） 16→16（熊本朝日放送）
	行橋	96	80→49（NHK総合） 04→60（RKB毎日放送） 09→54（テレビ西日本） 19→19（テレビQ） 05→51（大分放送）	90→46（NHK教育） 01→57（九州朝日放送） 37→43（福岡放送） 36→37（テレビ大分）
佐賀	佐賀	41	80→38（NHK総合） 36→36（サガテレビ） 09→60（テレビ西日本） 19→14（テレビQ） 01→57（九州朝日放送）	90→40（NHK教育） 11→11（熊本放送） 37→52（福岡放送） 04→48（RKB毎日放送）
長崎	長崎	42	80→03（NHK総合） 05→05（長崎放送） 27→27（長崎文化放送） 19→19（テレビQ） 22→22（熊本県民テレビ） 11→11（熊本放送）	90→01（NHK教育） 37→37（テレビ長崎） 25→25（長崎国際テレビ） 34→34（テレビ熊本） 16→16（熊本朝日放送）
	佐世保	97	80→08（NHK総合） 05→10（長崎放送） 27→31（長崎文化放送） 36→41（サガテレビ）	90→02（NHK教育） 37→35（テレビ長崎） 25→17（長崎国際テレビ）
	諫早	98	80→47（NHK総合） 05→49（長崎放送） 27→24（長崎文化放送） 22→22（熊本県民テレビ） 34→34（テレビ熊本）	90→45（NHK教育） 37→42（テレビ長崎） 25→20（長崎国際テレビ） 16→16（熊本朝日放送） 11→11（熊本放送）
熊本	熊本	43	80→09（NHK総合） 11→11（熊本放送） 22→22（熊本県民テレビ） 19→19（テレビQ） 04→04（RKB毎日放送） 37→37（福岡放送）	90→02（NHK教育） 34→34（テレビ熊本） 16→16（熊本朝日放送） 01→01（九州朝日放送） 05→05（長崎放送） 36→36（サガテレビ）
大分	大分	44	80→03（NHK総合） 05→05（大分放送） 24→24（大分朝日放送） 10→06（宮崎放送）	90→12（NHK教育） 36→36（テレビ大分） 19→19（テレビQ）
宮崎	宮崎	45	80→08（NHK総合） 10→10（宮崎放送） 32→48（鹿児島放送） 38→52（鹿児島テレビ）	90→12（NHK教育） 35→35（テレビ宮崎） 30→42（鹿児島読売テレビ） 01→62（南日本放送）
	延岡	64	80→04（NHK総合） 10→06（宮崎放送）	90→02（NHK教育） 35→39（テレビ宮崎）

都道府県	地域名	地域番号	放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
鹿児島	鹿児島	46	80→03（NHK総合） 01→01（南日本放送） 32→32（鹿児島放送） 22→40（熊本県民テレビ） 34→42（テレビ熊本）	90→05（NHK教育） 38→38（鹿児島テレビ） 30→30（鹿児島読売テレビ） 16→36（熊本朝日放送）
	阿久根	65	80→08（NHK総合） 01→10（南日本放送） 32→23（鹿児島放送） 22→36（熊本県民テレビ） 11→06（熊本放送）	90→12（NHK教育） 38→35（鹿児島テレビ） 30→17（鹿児島読売テレビ） 16→32（熊本朝日放送） 34→38（テレビ熊本）
	鹿屋	99	80→04（NHK総合） 01→06（南日本放送） 32→31（鹿児島放送） 10→10（宮崎放送）	90→02（NHK教育） 38→33（鹿児島テレビ） 30→25（鹿児島読売テレビ） 35→39（テレビ宮崎）
沖縄	那覇	47	80→02（NHK総合） 10→10（琉球放送） 28→28（琉球朝日放送）	90→12（NHK教育） 08→08（沖縄テレビ）

BS放送のガイドチャンネル表

ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどで、BS放送の番組を本機でご覧になれる場合には、BS放送を番組表でGガイド予約できます。「1～62チャンネルで映るBS放送をGガイドで予約するには」（☛26ページ）にしたがって、表示チャンネルを設定してください。

BS放送のガイドチャンネル

BS放送のガイドチャンネルは、次の表のとおりです。

放送の種類	Gガイドで予約できる放送局のガイドチャンネル	
BS	74（NHK衛星第1） 76（NHK衛星第2）	75（ハイビジョン） 73（WOWOW）

表示チャンネル

チャンネル合わせで設定したチャンネル（画面に映るチャンネル）の番号を入れます。

ご注意

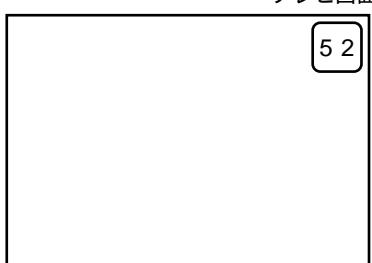
- CATV独自の番組やデジタルCS放送（スカイパーフェクTV!など）、BSデジタル放送はGガイド予約できません。

手順8：チャンネルと Gガイドの設定の確認をする

ここでは、録画や予約に必要な、チャンネル合わせとGガイドの設定の確認をします。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、本機の電源を入れる。**
自動的に画面が出て、しばらくすると消えます。

3 **テレビに番組が映るまで、チャンネル+/−ボタンを押す。**
テレビ画面にチャンネル表示が出ます。

4 **チャンネル表示の番号と、テレビに映る番組の放送局名を次の表に書き出す。**
例：52チャンネルにNHKが映っているとき

テレビ画面の チャンネル番号	テレビに映る番組の 放送局名
52	NHK総合

5 **手順3と4を繰り返して、すべてのチャンネル表示の番号と、放送局名を書き出す。**

6 **手順5で書き出した表と、「Gガイド地域番号・放送局表」（☞16〜19ページ）の「手順7：かんたん設定をする」（☞14ページ）で選んだ地域番号の欄とをくらべる。**
チャンネルの番号と、放送局名の組み合わせを確認します。

Gガイド地域番号・放送局表

地域名	地域番号	放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
小田原	73	80→52（NHK総合） 04→54（日本テレビ） 08→58（フジテレビ） 12→62（テレビ東京） 16→16（放送大学）	90→50（NHK教育） 06→56（TBSテレビ） 10→60（テレビ朝日） 42→46（TVKテレビ）

書き出した表

テレビ画面の チャンネル番号	テレビに映る番組の 放送局名
52	NHK総合
50	NHK教育
54	日本テレビ
56	TBSテレビ
58	フジテレビ
60	テレビ朝日
62	テレビ東京
46	TVKテレビ
16	放送大学

書き出した表のチャンネルの番号と、放送局名の組み合わせが合っていれば、確認は終了です。正しく設定されています。

こんなときは

テレビ画面にチャンネルが表示されない

→ 本機の出力2端子とテレビの入力端子を映像・音声コードでつないでください（☞12ページ）。
→ 映像・音声コードおよびS映像コードのプラグを端子にしっかりと差し込んでください。

BS放送の番組が映らない

→ 本機のBS-IF入力端子にBSアンテナをつないでください（☞11、13ページ）。
→ BSアンテナの向きを調節してください（☞39ページ）。
→ BSアンテナを直接本機につないでいるときは、BSアンテナのコンバーターに電源を供給するために、本機のコンバーター用電源を「入」にしてください（☞13ページ）。このとき、テレビのコンバーター用電源は「切」にします。
→ マンションなどの共同受信システムなどでBSアンテナをつないでいるときは、本機のコンバーター用電源を「切」にしてください（☞11ページ）。

書き出した表のチャンネルの番号または放送局名が、選んだ地域番号の欄と違う

→ 隣接する別の地域番号の欄に、書き出した表と一致する地域番号があるときは、録画や再生をしていないときにセットアップボタンを押し、セットアップメニューの「Gガイド設定」で地域番号を入れ直してください。
→ 隣接する別の地域番号の欄に、書き出した表と一致する地域番号がないときは、「受信できる放送局を追加する」（☞24ページ）にしたがって、受信できる放送局を追加してください。

書き出した表のNHK教育テレビのチャンネル番号が、選んだ地域番号の欄と違う

→ 手動でジャストクロックの設定をしてください（☞36ページ）。本機はNHK教育テレビの時報を読みとって時計の自動補正（ジャストクロック）をします。

本機のチャンネルの番号が、テレビのチャンネルと違う

例：テレビではNHK教育テレビが3チャンネルなのに、本機では50チャンネルになった
→「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（☞22ページ）にしたがって、テレビのチャンネルに合わせてください。

Gガイド地域番号・放送局表にある放送局以外にも、映る放送局がある

→「受信できる放送局を追加する」（☞24ページ）にしたがって、受信できる放送局を追加してください。

不要なチャンネルが映る

→「不要なチャンネルをとばす」（☞27ページ）にしたがって削除してください。

テレビ画面にBSチャンネルおよび「入力1」表示、「入力2」表示しか出ない

→ 本機のVHF/UHF入力端子と壁のアンテナ端子をアンテナ線でつないでください（☞8〜11ページ）。

チャンネルの番号をテレビに合わせる

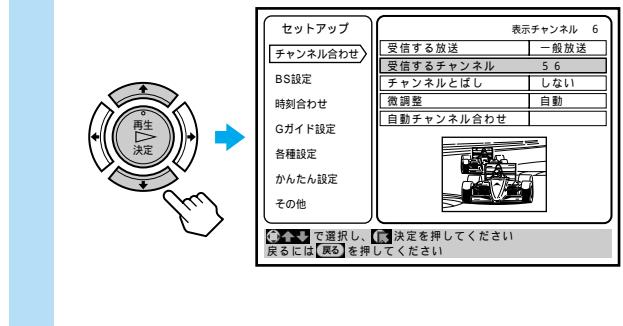
「手順7：かんたん設定をする」（☞14ページ）でチャンネルを合わせれば、お住まいの地域で受信できるチャンネルはご覧になれます。
ただしチャンネルを自動で合わせたときには、これまでご覧になっていたチャンネルと違うチャンネルになる場合があります。
例：テレビではNHK教育テレビが3チャンネルなのに、本機では50チャンネルになった
このようなときは、手動でテレビと同じチャンネルに変えることができます。

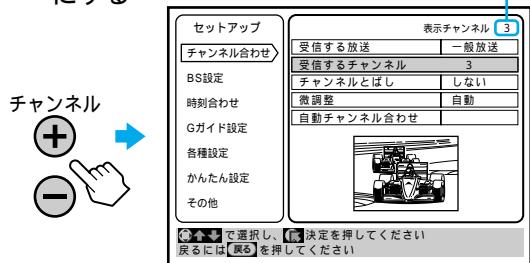
この手順で行う操作

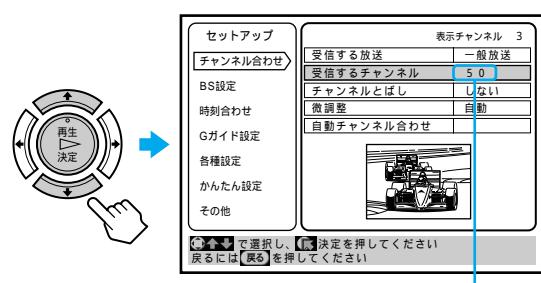
チャンネルの番号をテレビと合わせるために、手順**1**〜**12**で、次の2種類の設定の変更をします。

- **チャンネルの番号を変える（手順1〜6）**
  画面に表示されるチャンネルをテレビと同じ番号に変えます。
- **Gガイドの設定を変える（手順7〜12）**
  変えたチャンネルの番号にGガイドの設定を合わせます。この操作をしないと、Gガイド予約で正しく録画できません。

1 **セットアップボタンを押す。**
セットアップボタンは、録画や再生をしていないとき、またメニューやリストを画面に出していないときに押します。

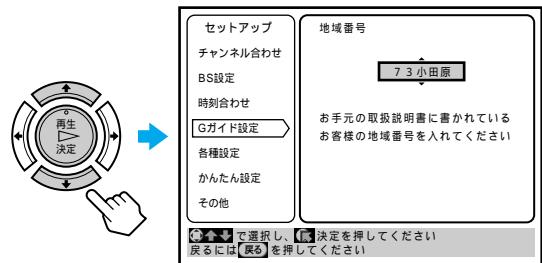
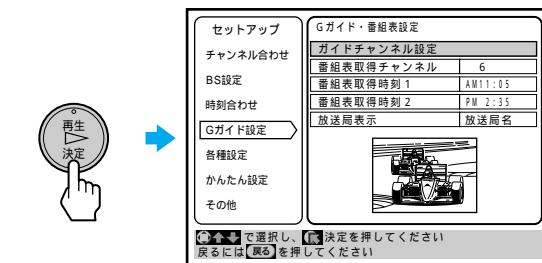
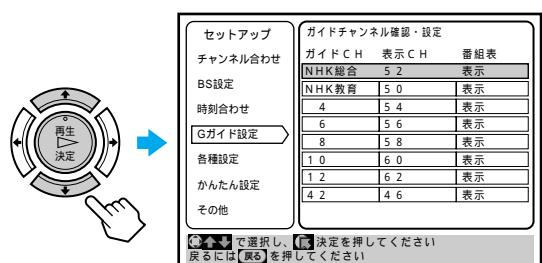
2 **↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。**

3 チャンネル＋/－ボタンで「表示チャンネル」を変える。

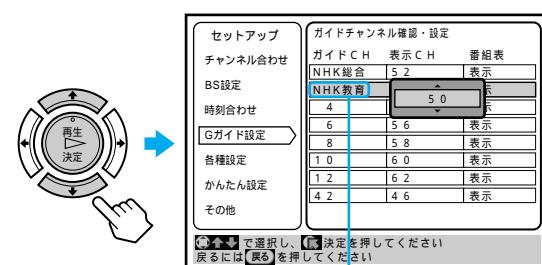
例：50チャンネルを3チャンネルに変えたいときは、ここ（表示チャンネル）を「3」にする

4 ♠/♣で「受信するチャンネル」を選び、決定ボタンを押す。

5 ♠/♣で受信チャンネルを変えて、決定ボタンを押す。

例：50チャンネルを3チャンネルに変えたいときは、ここ（受信チャンネル）を「50」にする

6 戻るボタンを押す。

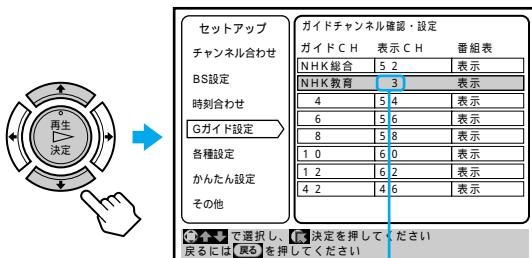
セットアップメニューの項目にカーソルが移ります。

7 ♠/♣で「Gガイド設定」を選び、決定ボタンを押す。

8 もう一度決定ボタンを押す。

9 ♠/♣「ガイドチャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。

10 ♣を繰り返し押して、合わせるチャンネルの行を選び、決定ボタンを押す。

行きすぎたときは、♠を押します。

例：50チャンネルを3チャンネルに変えたときは、この行を選ぶ

次のページにつづく

チャンネルの番号をテレビに合わせる（つづき）

11 **↑/↓で変えたチャンネルを入れて、決定ボタンを押す。**

例：50チャンネルを3チャンネルに変えたときは、ここ（表示チャンネル）を「3」にする

- **「表示」が選ばれているときは**
  Gガイドのデータをすでに受信していると、手順**11**のあとで「表示」が選ばれます。
  決定を押して、手順**12**に進みます。

12 **終わったらセットアップボタンを押す。**
セットアップメニューが消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

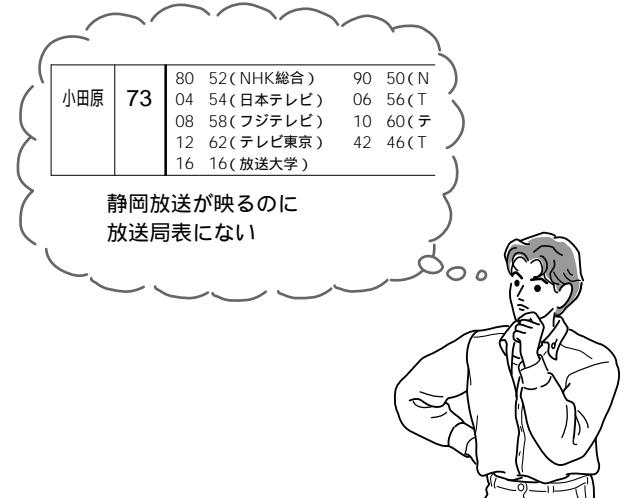
セットアップメニューで選ぶ項目を間違えたときは

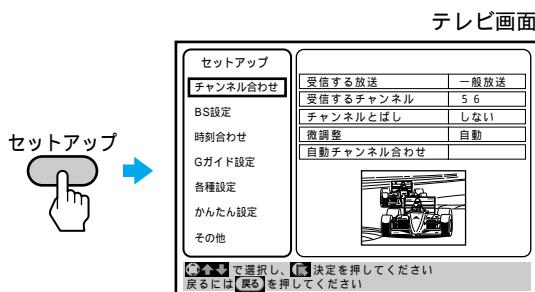
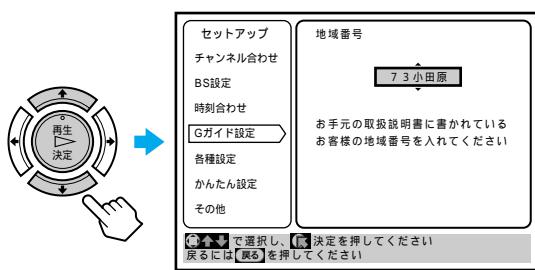
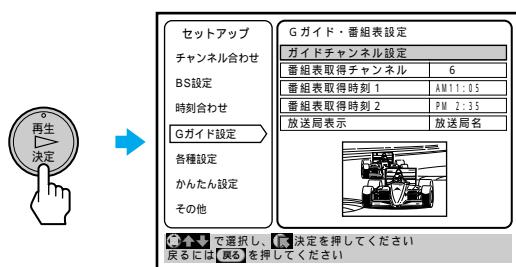
セットアップボタンを押します。セットアップメニュー画面が消えます。そのあと、チャンネルの番号を変えるときは手順**1**から、Gガイドの設定を変えるときはセットアップボタンを押して手順**7**からやり直してください。

変更前のチャンネルをとばすには

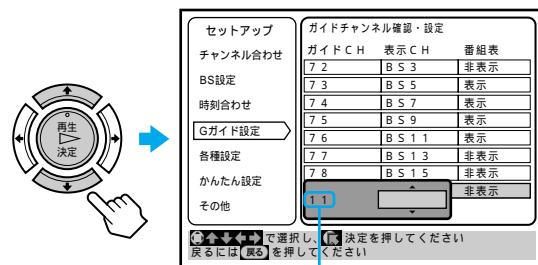
チャンネルの番号をテレビに合わせると、合わせたチャンネルの他に、変更前のチャンネルでも、同じ放送局が映ります。
例：本機で映るNHK教育テレビを3チャンネルに変えたが、50チャンネルでも映る
このような場合、「不要なチャンネルをとばす」（☞27ページ）で、映らないようにできます。

受信できる放送局を追加する

「手順**7**：かんたん設定をする」（☞14ページ）で設定した地域番号に含まれる放送局の他にご覧になれる放送局があるときは、手動で放送局を追加できます。

1 セットアップボタンを押す。

セットアップボタンは、録画や再生をしていないとき、またメニューやリストを画面に出していないときに押します。

2 ↑/↓で「Gガイド設定」を選び、決定ボタンを押す。

3 もう一度決定ボタンを押す。

4 ↑/↓で「ガイドチャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。

5 ↓を繰り返し押して、空欄の行を選び、決定ボタンを押す。

6 ↑/↓で追加する放送局のガイドチャンネルを入れ、決定ボタンを押す。

例：小田原にお住まいの方が、静岡放送（ガイドチャンネル：11、表示チャンネル：11）を追加するときは、ここ（ガイドチャンネル）に「11」を入れる

7 ↑/↓で追加する放送局の表示チャンネルを入れ、決定ボタンを押す。

例：小田原にお住まいの方が、静岡放送（ガイドチャンネル：11、表示チャンネル：11）を追加するときは、ここ（表示チャンネル）に「11」を入れる

- **「非表示」が選ばれているときは**
  Gガイドのデータをすでに受信していると、手順**7**のあとで「非表示」が選ばれます。↑/↓で「表示」を選び決定を押して、手順**8**に進みます。

次のページにつづく

受信できる放送局を追加する（つづき）

8 **他の放送局も追加するときは、手順5から7を繰り返す。**

9 **終わったらセットアップボタンを押す。**
セットアップメニューが消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

セットアップメニューで選ぶ項目を間違えたときは

セットアップボタンを押します。セットアップメニュー画面が消えます。そのあと、手順**1**からやり直してください。

追加した放送局を変えるには

追加した放送局の代わりに、別の放送局を入れます。また、すべて消して最初からやり直すこともできます。手順**2**のあとで、↑/↓で現在設定している地域番号以外の番号を入れ、決定ボタンを押します。そのあと、戻るボタンを押して、もう一度現在設定している地域番号を入れます。これで放送局を追加する前の状態に戻ります。

1～62チャンネルで映るBS放送をGガイドで予約するには

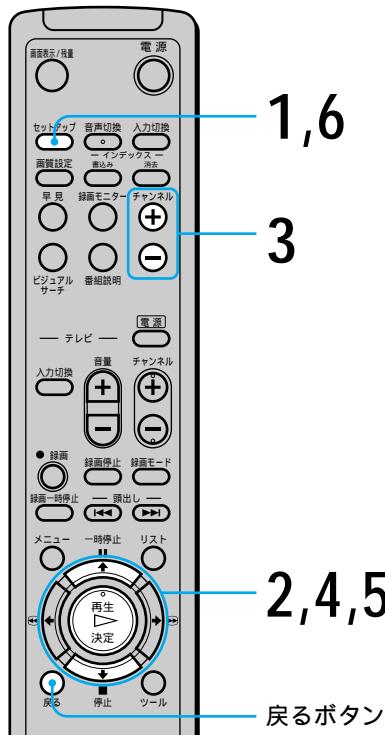
1 手順**5**でBS放送が設定されている行を選び決定ボタンを押す。
2 ↑/↓でBS放送が映るチャンネルを入れ、決定ボタンを押す。
↑を押すたびに次のように切り換わります。
VHF/UHFチャンネル → BSチャンネル → 入力1 → 入力2

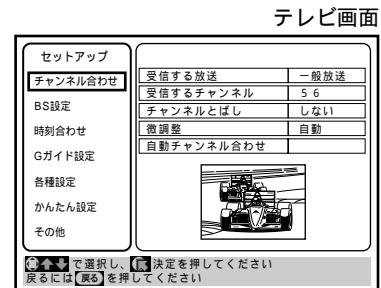
例： BS7**チャンネルが**24**チャンネルで映っているときは、ここを「**24**」にする**

ご注意

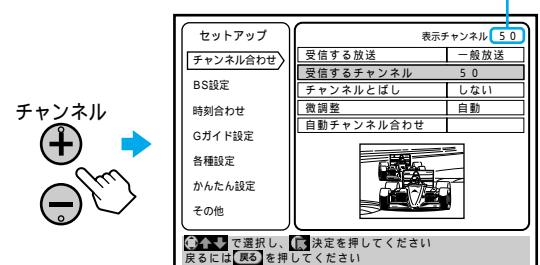
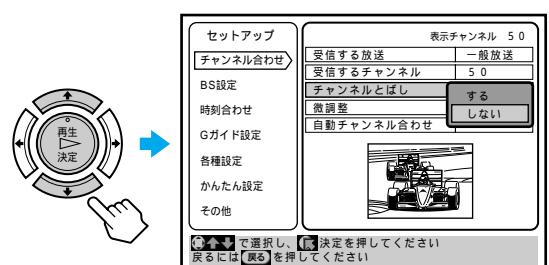
- あらかじめ設定されているガイドチャンネルを変えたり、消すことはできません。
- すでに本機に設定されているガイドチャンネルは、追加できません。

不要なチャンネルをとばす

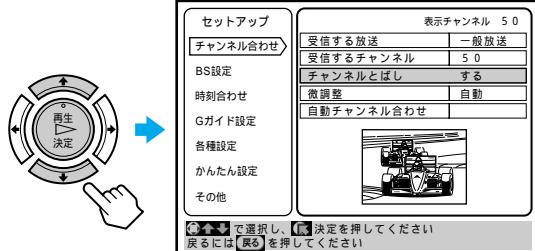
不要なチャンネルを映らないようにします。チャンネル＋/ーボタンでチャンネルを選ぶときに、映るチャンネルだけ見ることができます。
不要なBSチャンネルを映らないようにするには、「放送のないBSチャンネルをとばす」（☞28ページ）をご覧ください。

1 セットアップボタンを押す。
セットアップボタンは、録画や再生をしていないとき、またメニューやリストを画面に出していないときに押します。

テレビ画面

2 ⬆/⬇で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。

3 チャンネル＋/ーボタンで「表示チャンネル」をとばしたいチャンネルにする。

例：50チャンネルをとばしたいときは、ここ（表示チャンネル）を「50」にする

4 ⬆/⬇で「チャンネルとばし」を選び、決定ボタンを押す。

次のページにつづく

不要なチャンネルをとばす（つづき）

5 **↑/↓で「する」を選び、決定ボタンを押す。**

6 **セットアップボタンを押す。**
セットアップメニューが消えます。

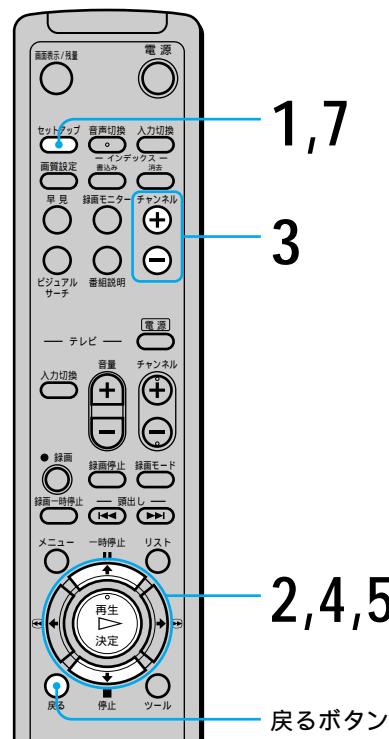
1つ前の手順に戻るには

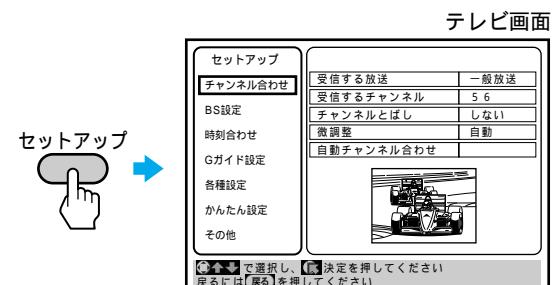
設定中に戻るボタンを押します。

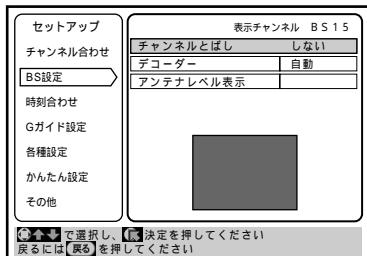
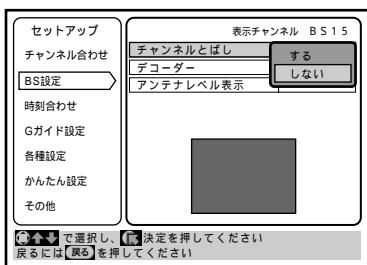
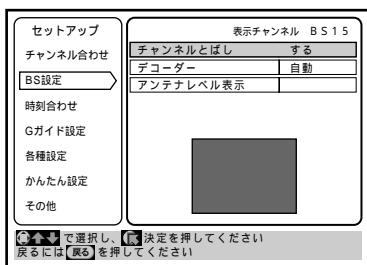
セットアップメニューで選ぶ項目を間違えたときは

セットアップボタンを押します。セットアップメニュー画面が消えます。そのあと、手順**1**からやり直してください。

放送のないBSチャンネルをとばす

不要なBSチャンネルを映らないようにします。
チャンネル＋/－ボタンでチャンネルを選ぶときに、映るBSチャンネルだけを見ることができます。

1 **セットアップボタンを押す。**
セットアップボタンは、録画や再生をしていないとき、またメニューやリストを画面に出していないときに押します。

テレビ画面

2 **↑/↓で「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **チャンネル+/−ボタンで「表示チャンネル」を放送のないBSチャンネルにする。**

4 **↑/↓で「チャンネルとばし」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「する」を選び、決定ボタンを押す。**

6 **他のチャンネルをとばすときは、手順3から5を繰り返す。**

7 **終わったらセットアップボタンを押す。**

セットアップメニューが消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

セットアップメニューで選ぶ項目を間違えたときは

セットアップボタンを押します。セットアップメニュー画面が消えます。そのあと手順**1**からやり直してください。

別売りのデコーダーやチューナーをつなぐ

BSデコーダー（WOWOW）をつなぐ

WOWOWと受信契約すると送られてくるBSデコーダーをつなぐと、お買い上げ時のBSチャンネル設定のままで、WOWOWを見ることができます。この接続のほかに、BSアンテナをつないでください（☞11、13ページ）。
BSデコーダーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

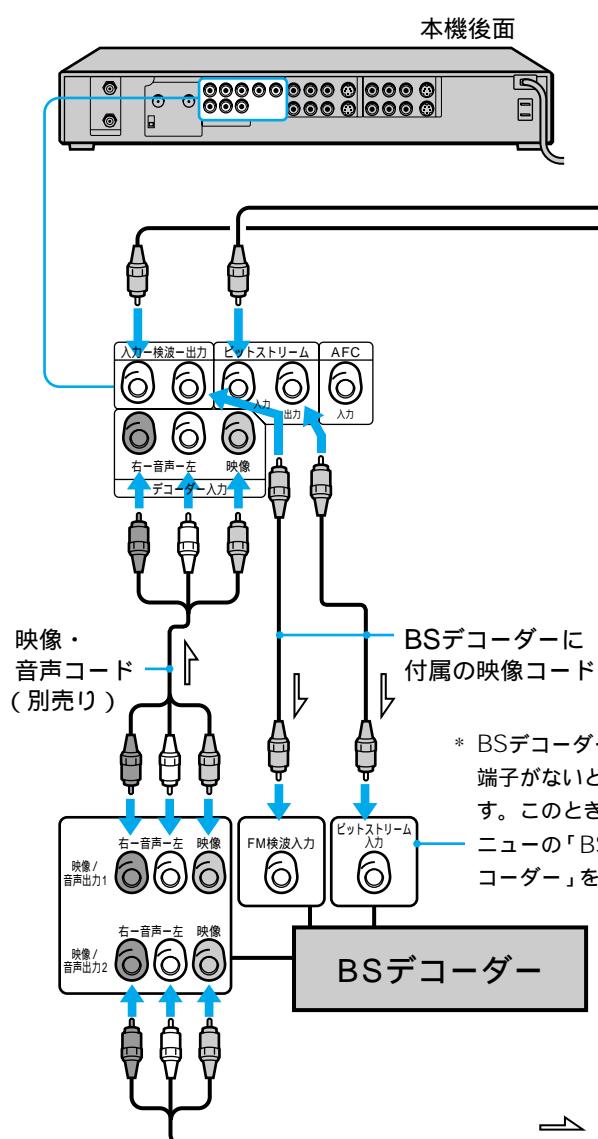
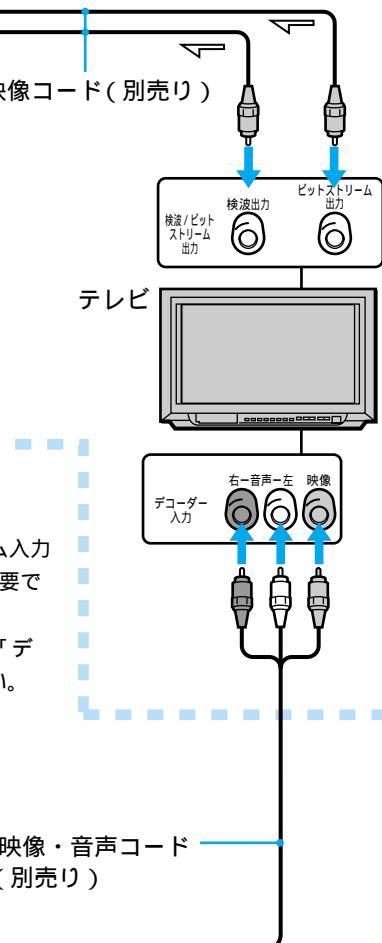
ご注意

• 本機のデコーダー入力端子にBSデコーダー（WOWOW）をつなぐと、MUSE-NTSCコンバーターをつなぐことはできません。

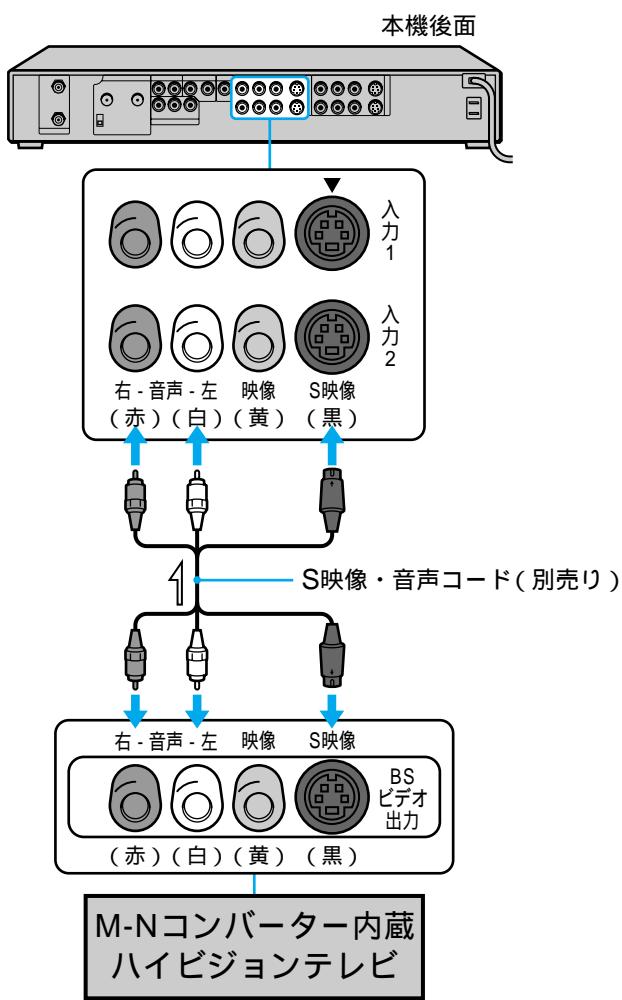
BSデコーダーにビットストリーム入力端子がないときは

セットアップメニューの「BS設定」で、表示チャンネル「BS5」の「デコーダー」を「入」にします。

1 録画や再生をしていないとき、またメニューやリストを画面に出していないときにセットアップボタンを押して、↑/↓で「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。
2 チャンネル＋/ーボタンで「表示チャンネル」を「BS5」にする。
3 ↑/↓で「デコーダー」を選び、決定ボタンを押す。
4 ↑/↓で「入」を選び、決定ボタンを押す。
5 セットアップボタンを押す。

ちょっと一言

• デコーダーを強制的に使わないようにするには、「BS設定」で「デコーダー」を「切」にします。

M-Nコンバーター内蔵のハイビジョンテレビ・MUSE-NTSCコンバーターをつなぐ

ハイビジョンテレビまたはMUSE-NTSCコンバーターをつなぐと、ハイビジョン放送を受信することができます。ただし、テレビ放送の画質に変換されるため、ハイビジョン放送本来の画質より劣ります。
テレビまたはコンバーターの取扱説明書もあわせてご覧ください。

M-Nコンバーター内蔵のハイビジョンテレビのとき

：映像・音声信号の流れ

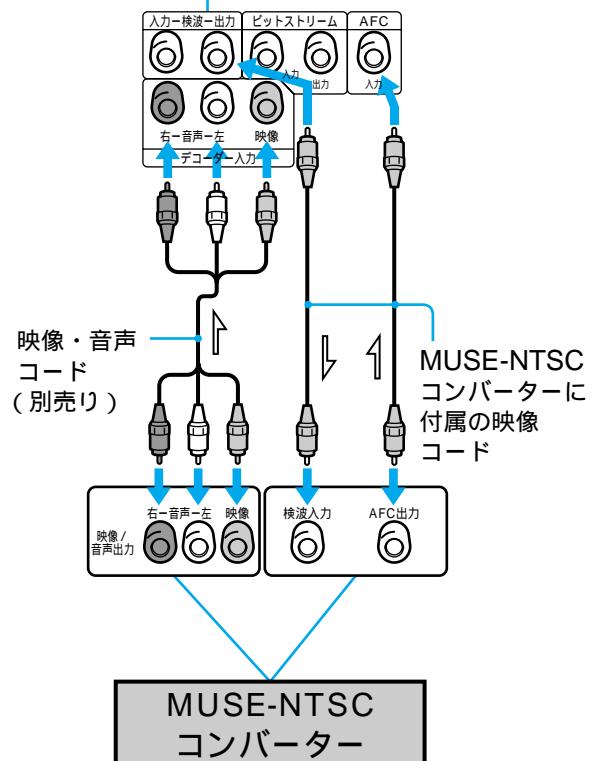
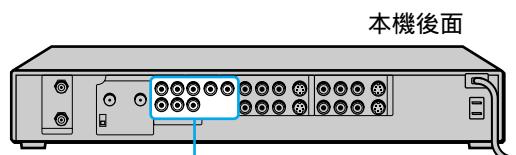
S映像コードを使うときは

セットアップメニューの「各種設定」で「映像入力2」を「S映像」にします（☞48ページ）。
S映像コードをつないだときは、映像・音声コードの映像端子（黄）はつなぎません。

ちょっと一言

- S映像・音声コードのかわりに、映像・音声コードでハイビジョンテレビをつなぐこともできます。
- 本機の入力1端子につなぐこともできます。入力1端子でS映像コードを使うときは、セットアップメニューの「各種設定」で「映像入力1」を「S映像」にします（☞48ページ）。

MUSE-NTSCコンバーターのとき

：映像・音声信号の流れ

ご注意

- 本機のデコーダー入力端子にMUSE-NTSCコンバーターをつなぐと、BSデコーダー（WOWOW）をつなぐことはできません。

ハイビジョン放送を受信するには

セットアップメニューの「BS設定」で、表示チャンネル「BS9」の「デコーダー」を「入」にします。

1. 録画や再生をしていないとき、またメニューやリストを画面に出していないときにセットアップボタンを押して、↑/↓で「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。
2. チャンネル＋/－ボタンで「表示チャンネル」を「BS9」にする。
3. ↑/↓で「デコーダー」を選び、決定ボタンを押す。
3. ↑/↓で「入」を選び、決定ボタンを押す。
4. セットアップボタンを押す。

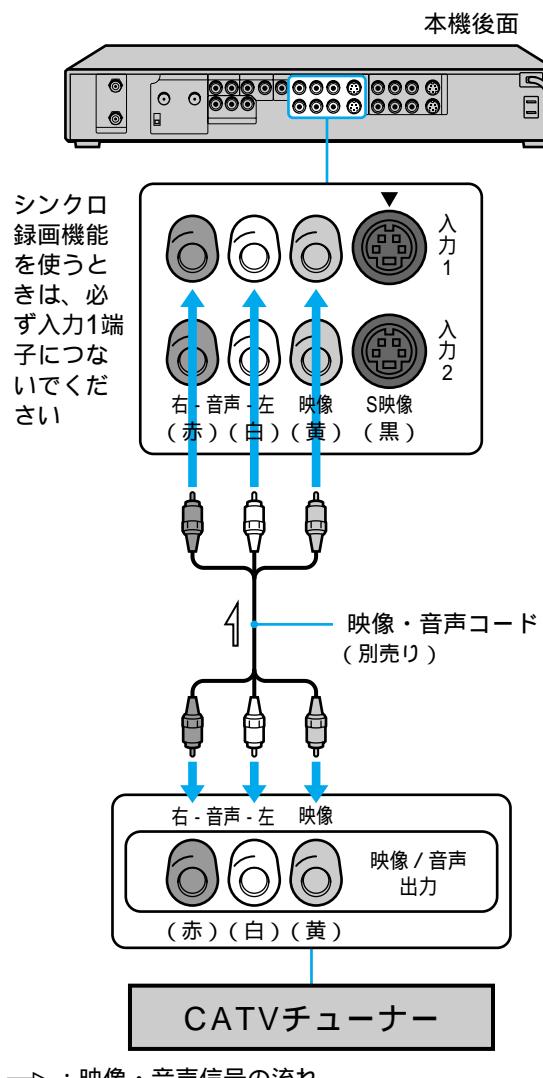
ちょっと一言

- デコーダーを強制的に使わないようにするには、「BS設定」で「デコーダー」を「切」にします。

別売りのデコーダーやチューナーをつなぐ（つづき）

ケーブルテレビ（CATV）をつなぐ

CATV局と受信契約すると送られてくるCATVチューナーをつなぐと、CATVを受信することができます。なお、CATVは受信できない地域もあります。詳しくは、お近くのCATV局にお問い合わせください。
CATVチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。
本機とCATVチューナーの接続のしかたがわからないときは、テクニカルインフォメーションセンターにお問い合わせください。

：映像・音声信号の流れ

CATVを受信するには

1 CATVチューナーで、受信したいチャンネルを選ぶ。

2 本機のチャンネル+/−ボタンを押して、テレビ画面に「入力1」または「入力2」を出す。
CATVチューナーを入力1端子につないでいるときは「入力1」を、入力2端子につないでいるときは「入力2」を出します。

CATVのVHF/UHF放送のチャンネルを本機で受信するには

CATVのVHF/UHF放送の中には、本機で受信できるチャンネルもあります。

1 F型コネクター付き同軸ケーブル（別売り）で、本機のVHF/UHF入力端子とCATVチューナーのVHF/UHF出力端子をつなぐ。

2 録画や再生をしていないとき、またメニューやリストを画面に出していないときにセットアップボタンを押して、↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。

3 チャンネル+/−ボタンを押して「表示チャンネル」を、放送のないチャンネルの番号（例：20）にする。

4 ↑/↓で「受信する放送」を選び、決定ボタンを押す。

5 ↑/↓で「CATV」を選び、決定ボタンを押す。

6 ↑/↓で「受信するチャンネル」を選び、決定ボタンを押す。

7 ↑/↓で受信したいチャンネルの番号（例：C30）を選び、決定ボタンを押す。

8 手順**3**から**7**を繰り返して、チャンネルを合わせていく。

9 セットアップボタンを押す。

ちょっと一言

• CATVチューナーに番組予約機能があるときは、チューナーの電源と連動した予約録画ができます（シンクロ録画）。シンクロ録画するには、必ず本機の入力1端子につないでください。入力1端子につながないと、シンクロ録画できません（☞64ページ）。

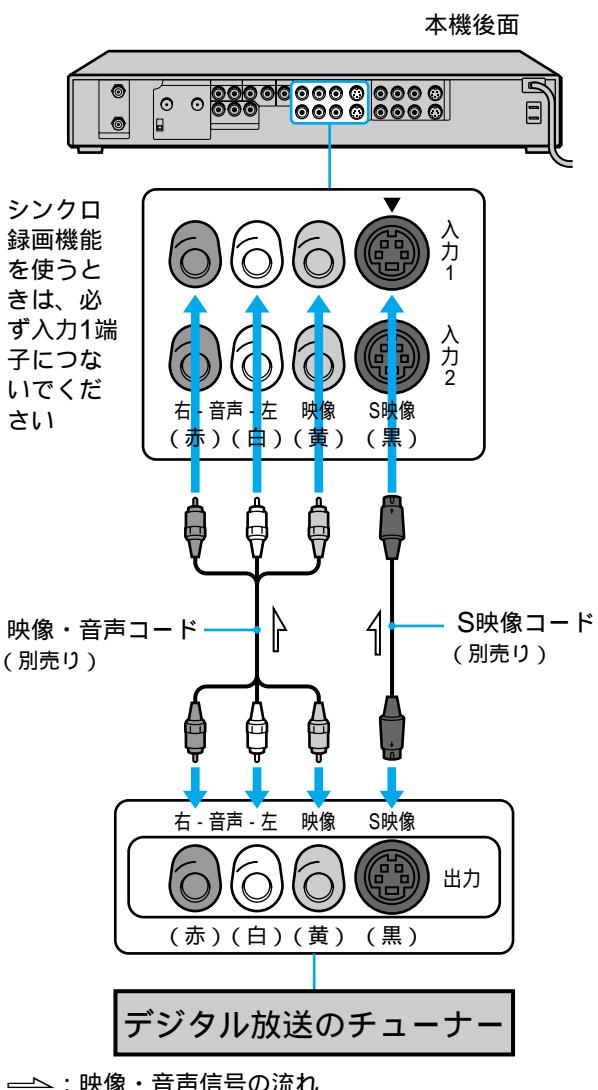
デジタルBSやCSチューナーをつなぐ

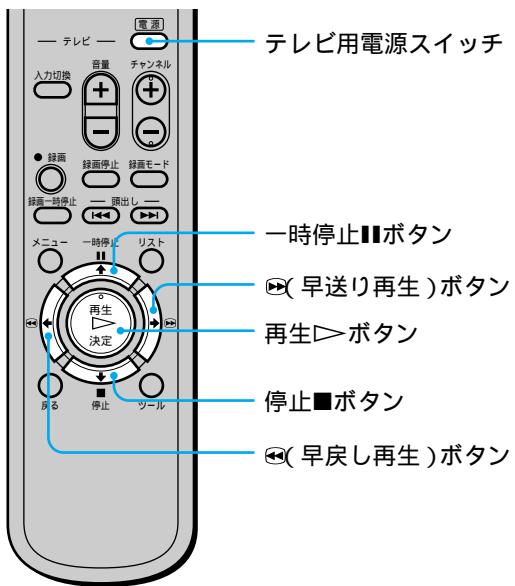
デジタルBSやCSチューナーをつなぐと、本機でデジタルBSやCS放送を録画できます。デジタルCS放送の受信には、デジタルCS放送局との受信契約が必要です。
本機は録画防止機能（コピーガード）に対応しています。デジタルBSやCSチューナーを本機に接続して番組を視聴する場合、番組によっては録画機能の作動の有無にかかわらず視聴のみでも画面が乱れます。この場合、デジタルBSやCSチューナーを直接テレビにつないでください。
デジタルBSやCSチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

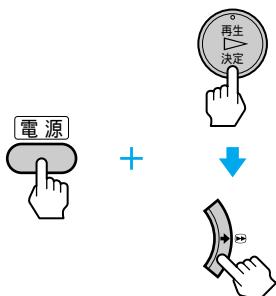
S映像コードを使うときは

セットアップメニューの「各種設定」で「映像入力1」を「S映像」にします（☞48ページ）。
S映像コードをつないだときは、映像・音声コードの映像端子（黄）はつなぎません。

ちょっと一言

• デジタルBSやCSのチューナーに番組予約機能があるときは、チューナーの電源と連動した予約録画ができます（シンクロ録画）。シンクロ録画するには、必ず本機の入力1端子につないでください。入力1端子につながないと、シンクロ録画ができません（☞64ページ）。

リモコンで各社のテレビを操作する

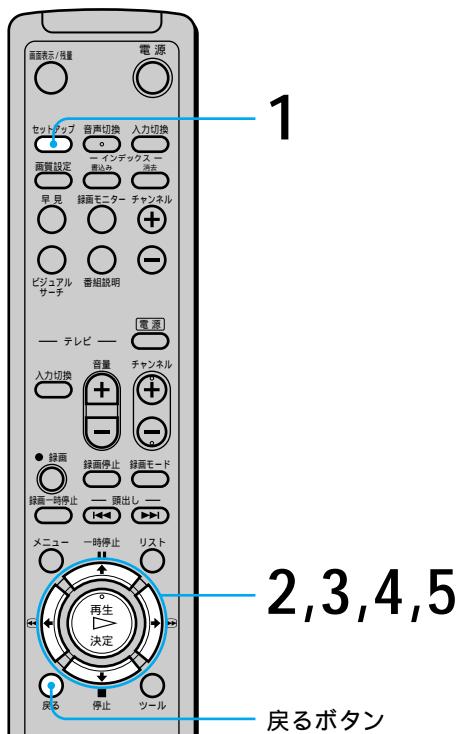
リモコン信号をお手持ちのテレビのメーカーに合わせると、本機のリモコンでテレビのチャンネルや音量、電源を操作できます。お買い上げ時はソニーの🄡マーク付きテレビを操作できるよう設定されています。

テレビ用電源スイッチを押しながら、次の表に従い、「①番目に押す」、「②番目に押す」の順にボタンを押す。

例：松下電器のテレビを使用するときは、テレビ用電源ボタンを押しながら、再生▷ボタン、⏩(早送り再生) ボタンの順に押してください。

テレビのメーカー	①番目に押す	②番目に押す
ソニー (🄡マーク付き)	再生▷	停止■
ソニー (🄡マーク無し) *2	⏩(早送り再生)	停止■
アイワ	一時停止❚❚	再生▷
NEC	⏩(早送り再生)	⏪(早戻し再生)
三星 (SAMSUNG)	一時停止❚❚	停止■
三洋電機1*1	停止■	一時停止❚❚
三洋電機2*1	⏪(早戻し再生)	停止■
シャープ1*1	停止■	再生▷
シャープ2*1	⏪(早戻し再生)	⏩(早送り再生)
東芝	再生▷	⏪(早戻し再生)
日本ビクター	停止■	⏪(早戻し再生)
パイオニア*2	⏩(早送り再生)	一時停止❚❚
日立製作所	再生▷	一時停止❚❚
富士通ゼネラル	⏩(早送り再生)	再生▷
フナイ (PRECIOUS)	⏪(早戻し再生)	再生▷
松下電器1*1	再生▷	⏩(早送り再生)
松下電器2*1	⏪(早戻し再生)	一時停止❚❚
三菱電機	停止■	⏩(早送り再生)

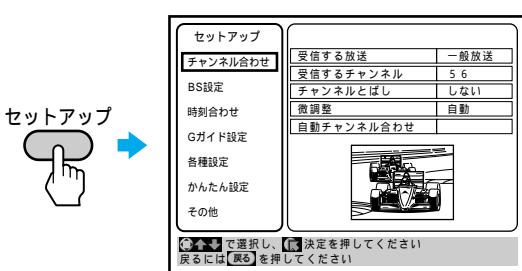
*1 操作できないときは同じメーカーのもう1つの方法で設定してください。
*2 入力切換ボタンは使えません。

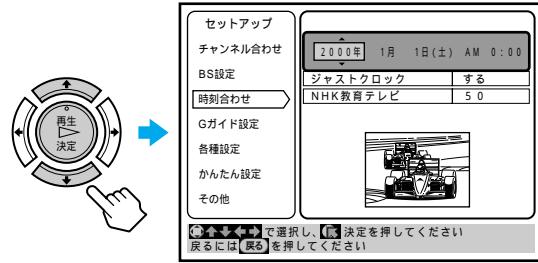
時計を合わせる

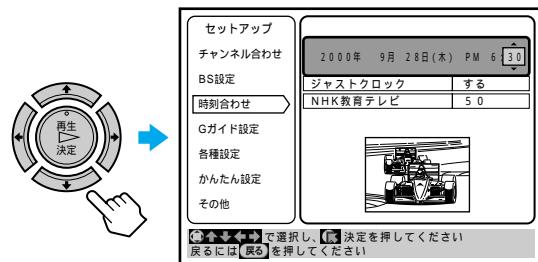
予約するには、時計を正しく合わせておく必要があります。時計は自動補正することができます（☞36ページ）。

かんたん設定（☞14ページ）を行った場合は、時計合わせは済んでいるので、次の操作は必要ありません。

1 セットアップボタンを押す。

セットアップボタンは、録画や再生をしていないとき、またメニューやリストを画面に出していないときに押します。

テレビ画面

2 ↑/↓で「時刻合わせ」を選び、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓で時計欄を選び、決定ボタンを押す。

4 ←/→で項目を選び、↑/↓で合わせる。

年、月、日、時、分を順に合わせていきます。

5 時報と同時に決定ボタンを押す。

- **自動補正するとき**
  「時計を自動補正する」（☞36ページ）の手順**1**から**5**にしたがって設定します。

- **自動補正しないとき**
  1. ↑/↓で「ジャストクロック」を選び、決定ボタンを押す。
  2. ↑/↓で「しない」を選び、決定ボタンを押す。
  3. セットアップボタンを押す。

次のページにつづく

時計を合わせる（つづき）

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

セットアップメニューで選ぶ項目を間違えたときは

セットアップボタンを押します。セットアップメニュー画面が消えます。そのあと、手順**1**からやり直してください。

ご注意

- 年、月、日、時、分が間違っていると、希望の日時に予約録画されません。

時計を自動補正する

（ジャストクロック）

NHK教育テレビの正午の時報を読みとり、本機の時計を補正します（ただし、正午に時報が送信されない場合は、自動補正されません）。時計が2分以上ずれていると自動補正できませんので、あらかじめ時計を合わせておいてください。

かんたん設定（☞14ページ）を行った場合は、受信したNHK教育テレビで時計の自動補正をするので、この操作は必要ありません。

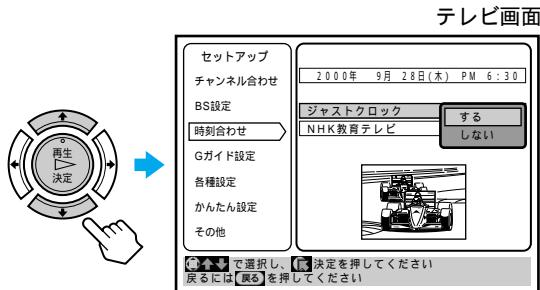
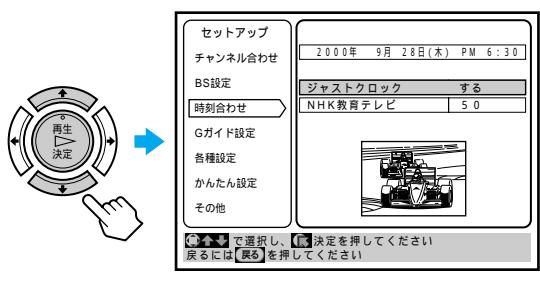
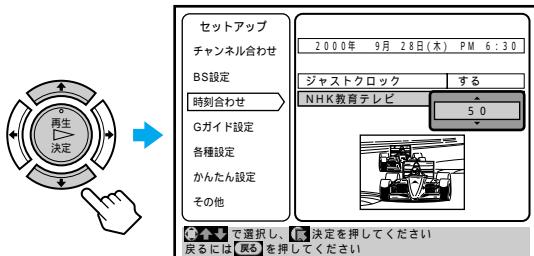
「時計を合わせる」（☞35ページ）の手順**5**のあと、つぎの手順にしたがってジャストクロックを設定します。「時計を合わせる」の手順をとばしてジャストクロックの設定をしたいときは、「時計を合わせる」の手順**1**〜**2**にしたがって、「時刻合わせ」画面を表示します。

1 **↑/↓で「ジャストクロック」を選び、決定ボタンを押す。**

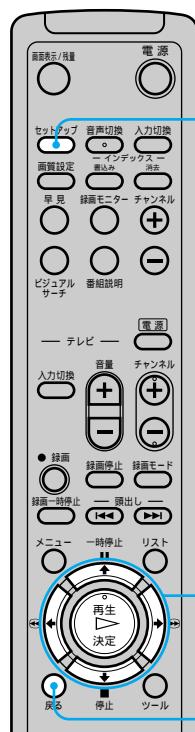
テレビ画面

2 **↑/↓で「する」を選び、決定ボタンを押す。**

受信状態を調整する

本機ではテレビ放送の受信状態を自動的に調整するので、何もしなくてもきれいな画像をお楽しみいただけます。それでも映りが悪いときは、手動で調整してください。

3 ↑/↓で「NHK教育テレビ」を選び、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓でNHK教育テレビの表示チャンネルに合わせ、決定ボタンを押す。

例：「NHK教育テレビ」の表示チャンネルが
3チャンネルのときは、ここを「3」にする

5 セットアップボタンを押す。

セットアップメニューが消えます。

1 映りの悪いチャンネルを見ているときに、セットアップボタンを押す。

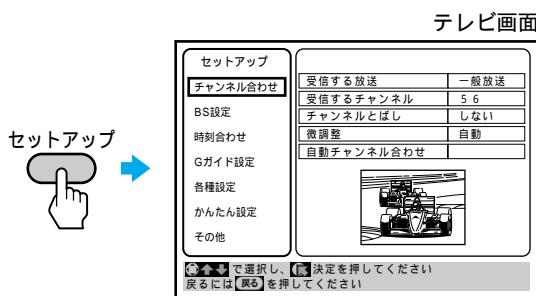
テレビ画面

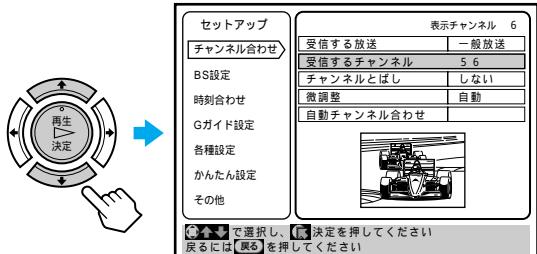
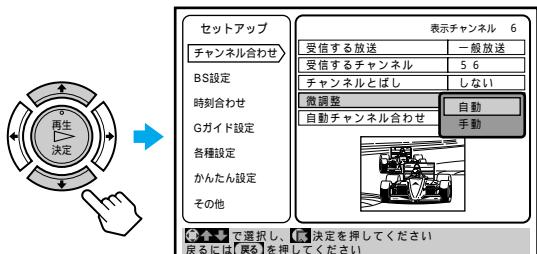
1つ前の手順に戻るには

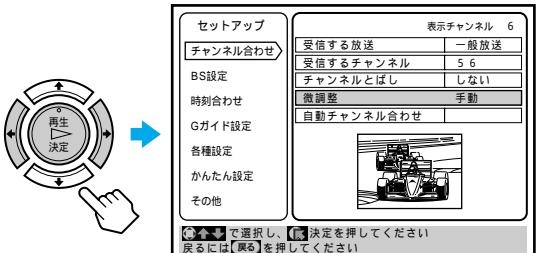
設定中に戻るボタンを押します。

ご注意

- 正午に時報を読みとるとき、次の場合は自動補正できません。
  －本機の電源が入っている
  －録画中

次のページにつづく

受信状態を調整する（つづき）

2 **↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **↑/↓で「微調整」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「手動」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **←/→で画面を見ながらきれいに映るように調整し、決定ボタンを押す。**

6 **終わったらセットアップボタンを押す。**

セットアップメニューが消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

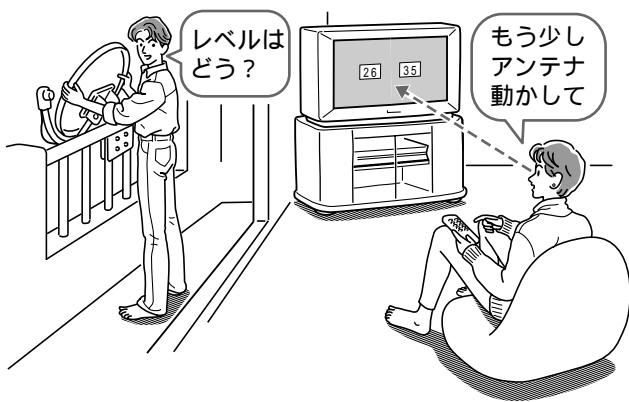
セットアップメニューで選ぶ項目を間違えたときは

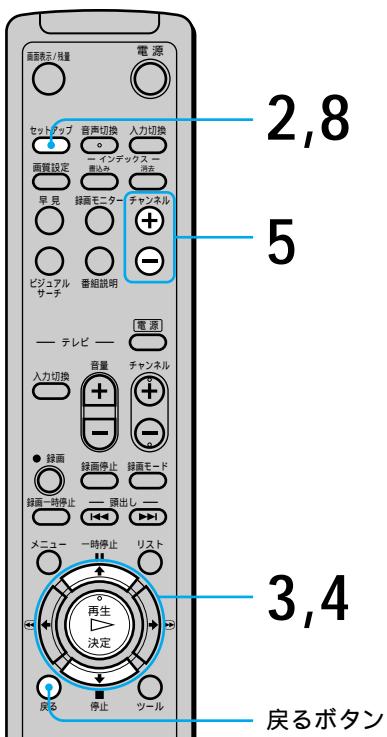
セットアップボタンを押します。セットアップメニュー画面が消えます。そのあと、手順**1**からやり直してください。

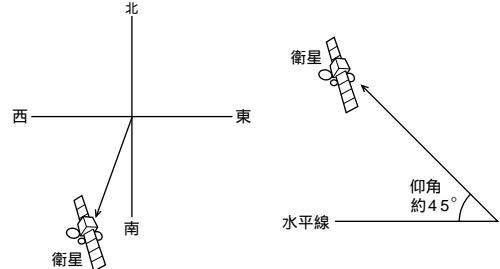
受信状態を自動調整に戻すには

手順**4**で、↑/↓で「自動」を選び、決定ボタンを押します。

BSアンテナの向きを調節する

BSアンテナをご自分で設置するときや画像の映りが悪いときは、アンテナの向きを調節します。調節には2人必要です。1人がテレビ画面の画像とレベル表示を見て、もう1人がそのレベル表示が最大になるようにBSアンテナを動かして調節します。

1つのBSチャンネルで調節すれば、他のBSチャンネルの調節は不要です。

BSアンテナの設置には技術が必要なため、お買い上げ店などに依頼することをおすすめします。

1 **BSアンテナを南南西の方位に仰角約45°を目安として設置する。**

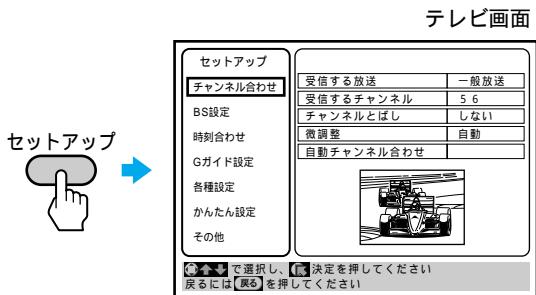
仰角は、アンテナの仰角目盛で合わせます。南南西で仰角約45°の方向に、木や建物などの障害物がない場所を選んでください。

方位および仰角は地域により異なります。BSアンテナが衛星の方向から少しでもずれていると、電波を受信することができません。設置場所や向きなど、くわしくはBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

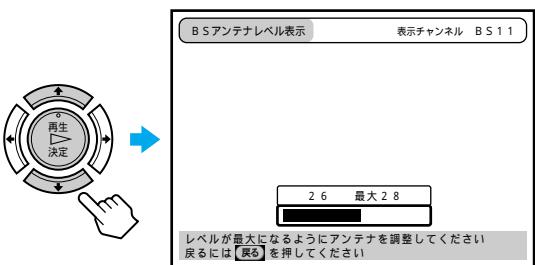
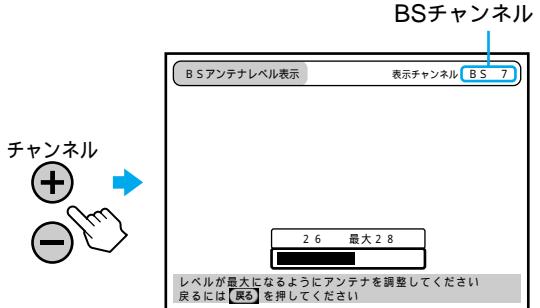
次のページにつづく

BSアンテナの向きを調節する（つづき）

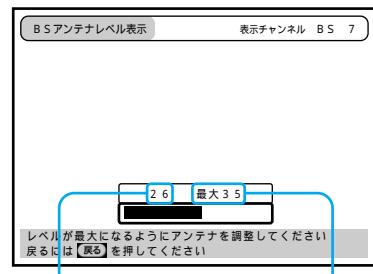
2 **セットアップボタンを押す。**

セットアップボタンは、録画や再生をしていないとき、またメニューやリストを画面に出していないときに押します。

テレビ画面

3 **↑/↓で「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「アンテナレベル表示」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **チャンネル＋/－ボタンでBSチャンネルを選ぶ。**

6 **テレビにBS放送の画像が出るように、BSアンテナを動かす。**

BS放送の画像がテレビに映った状態で、「最大」レベルの数字がより大きくなるようにします。20以下では受信できないことがあります。

- BS放送の受信電波が弱くノイズが出るときは
  別売りのサテライト（BS）ブースター（BO-BC20など）を本機とBSアンテナの間につないでください。

7 **調節中のレベルと「最大」レベルの数字が一致または一番近づいたところで、アンテナを固定する。**

調節中のレベルの数字が変わらないことを確認しながら、アンテナを固定します。

8 **セットアップボタンを押す。**

セットアップメニューが消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

セットアップメニューで選ぶ項目を間違えたときは

セットアップボタンを押します。セットアップメニュー画面が消えます。そのあと、手順**2**からやり直してください。

Gガイドの設定を変える 番組表

かんたん設定で、お住まいの地域の正しい地域番号を入れてGガイドの設定をすると、番組表が使えるようになります。ここでは、番組表で不要な放送局をとばしたり、番組表に放送局名かチャンネル番号のどちらで表示するかを選んだりする方法について説明します。
番組表を使った操作について詳しくは、「番組表とは」（☞66ページ）をご覧ください。

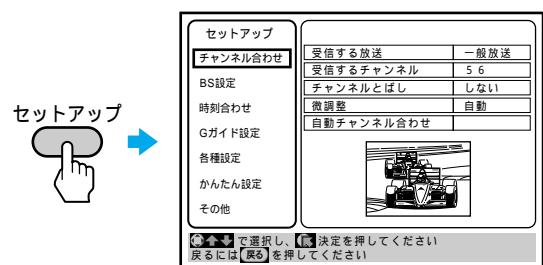
また、本機が番組表のデータを受信する放送局や時刻を、手動で変更することができます。放送局などの都合で、データを送信する放送局や時刻が変更になったときは、手動で設定を変更してください。
かんたん設定を行った場合は、お住まいの地域に合わせて自動的に設定されています。

番組表（EPG）についてのご注意

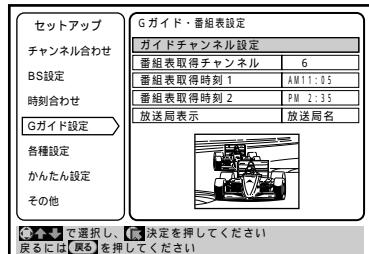
- 「接続と準備」が終わってから番組表の受信が終了するまでに、1日程度かかることがあります。番組表の受信/更新中は、番組表は空欄になります。
- お住まいの地域や電波状況によっては、番組表を受信できない場合があります。また、気象条件などにより、番組表を受信/更新できないこともあります。これらの場合、番組表は空欄になります。
- 本機の日付と時刻が正しく設定されていないと、番組表を受信/更新できません。
- 放送局側の都合により、番組の内容や放送時間が変更になることがあります。本機での予約は、放送局側の都合による変更には対応できません。
- 引越した場合は、受信する放送局が同じであっても、最適な番組表のために必ず「接続と準備」（☞6ページ）をやり直してください。
- 番組表の送信については、☞108ページをご覧ください。

番組表で不要なチャンネルを非表示にする

不要なチャンネルを番組表に表示しないようにします。この設定は番組表データを受信してから行ってください。受信していないときは、非表示の設定はできません。

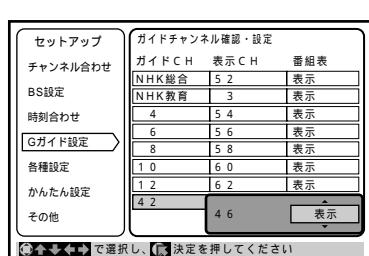
1 **セットアップボタンを押す。**
セットアップボタンは、録画や再生をしていないとき、またメニューやリストを画面に出していないときに押します。

2 **↑/↓で「Gガイド設定」を選び、決定ボタンを押す。**

次のページにつづく

Gガイドの設定を変える（つづき）

3 **もう一度決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「ガイドチャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で番組表に表示したくない放送局（またはチャンネル番号）を選び、決定ボタンを押す。**

6 **もう一度決定ボタンを押す。**

7 **↑/↓で「非表示」を選び、決定ボタンを押す。**

8 **他に表示したくないチャンネルがあるときは、手順5から7を繰り返す。**

9 **セットアップボタンを押す。**

セットアップメニューが消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

セットアップメニューで選ぶ項目を間違えたときは

セットアップボタンを押します。セットアップメニュー画面が消えます。そのあと、手順**1**からやり直してください。

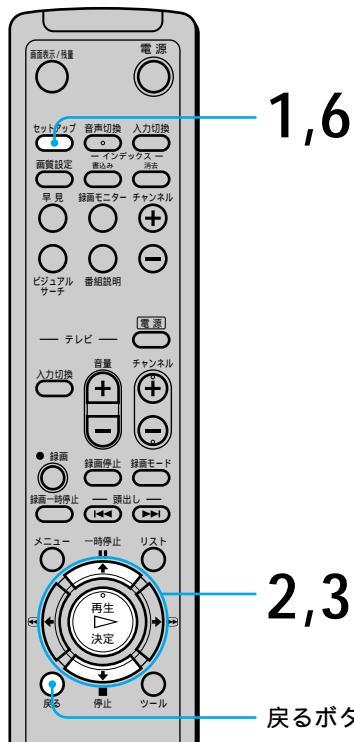
非表示にしたチャンネルを表示するには

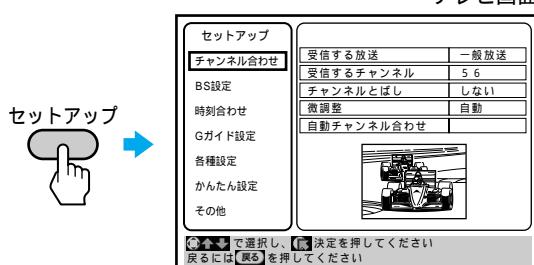
手順**7**で「表示」を選び、決定ボタンを押します。番組表にチャンネルが表示されます。

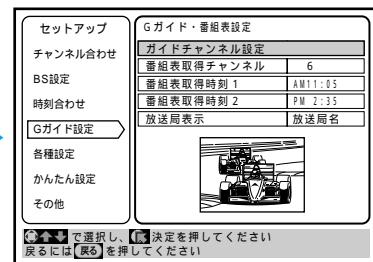
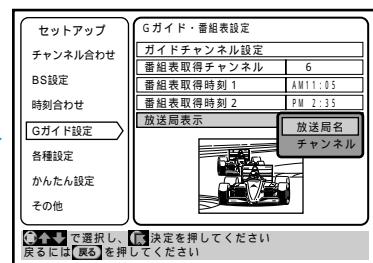
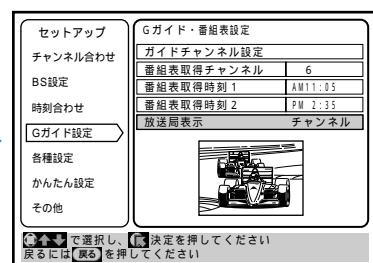
ちょっと一言

- 「非表示」設定をしたチャンネルは、番組表には表示されなくなりますが、本機では受信しています。

番組表を放送局名またはチャンネル番号で表示する

番組表を放送局名、またはチャンネル番号のどちらで表示するか選べます。

1 **セットアップボタンを押す。**
セットアップボタンは、録画や再生をしていないとき、またメニューやリストを画面に出していないときに押します。

テレビ画面

2 **↑/↓で「Gガイド設定」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **もう一度決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「放送局表示」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「放送局名」または「チャンネル」を選び、決定ボタンを押す。**
選んだ表示で番組表が表示されます。

6 **セットアップボタンを押す。**
セットアップメニューが消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

セットアップメニューで選ぶ項目を間違えたときは

セットアップボタンを押します。セットアップメニュー画面が消えます。そのあと、手順**1**からやり直してください。

次のページにつづく

Gガイドの設定を変える（つづき）

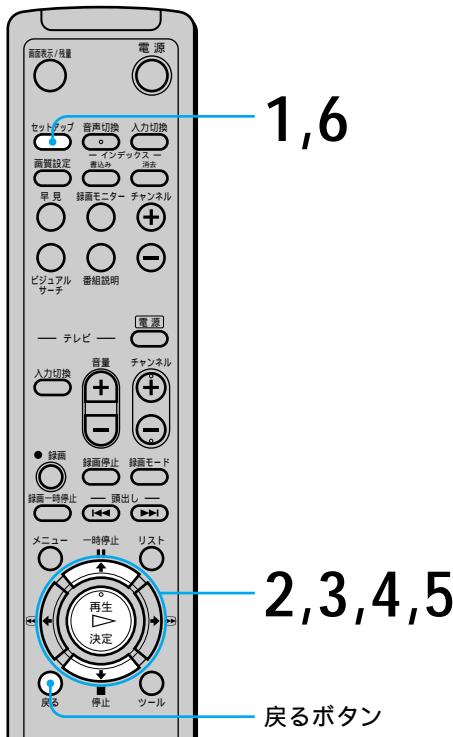
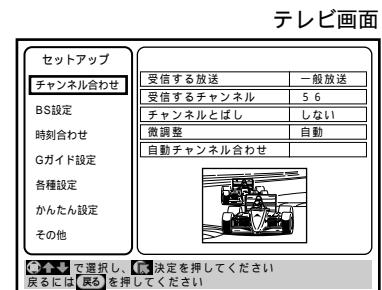
番組表を受信する放送局を変える

お住まいの地域により、番組表を送信している放送局が決まっています。かんたん設定を行うと、本機が自動的にその放送局を設定します。
放送局などの都合で、データ送信を行う放送局が変更されることがあります（☞108ページ）。その場合は、放送局を設定し直してください。

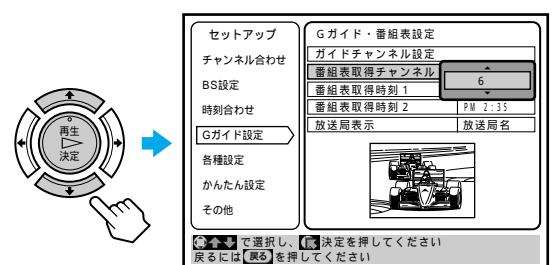
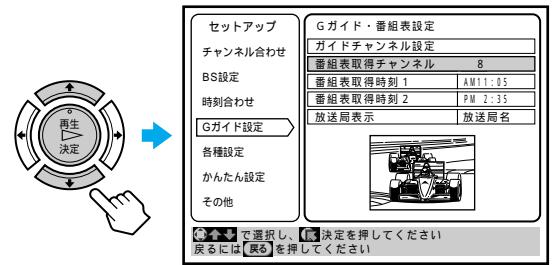
ご注意

- 「接続と準備」が終わってから番組表を受信するまでに、1日程度かかることがあります。
- 受信状態やお住まいの地域によっては、番組表を受信できない場合があります（☞108ページ）。

1 **セットアップボタンを押す。**
セットアップボタンは、録画や再生をしていないとき、またメニューやリストを画面に出していないときに押します。

テレビ画面

2 **↑/↓で「Gガイド設定」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **もう一度決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「番組表取得チャンネル」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で番組表を送信している放送局（チャンネル）を選び、決定ボタンを押す。**
選んだ放送局（チャンネル）から番組表を受信します。

6 **セットアップボタンを押す。**
セットアップメニューが消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

セットアップメニューで選ぶ項目を間違えたときは

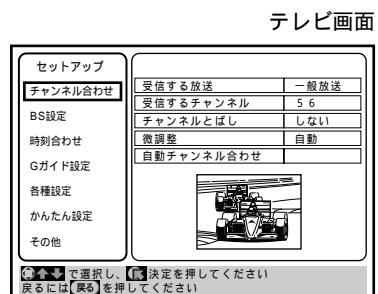
セットアップボタンを押します。セットアップメニュー画面が消えます。そのあと、手順**1**からやり直してください。

番組表を受信する時刻を変更する

お住まいの地域により、放送局が番組表データを送信している時刻が決まっています。本機は1日に数回、番組表データを受信して更新します。かんたん設定を行うと、本機が自動的に地域ごとの受信時刻を設定します。
放送局などの都合で、データ送信時刻が変更されることがあります（☞108ページ）。その場合は、時刻を変更してください。

ご注意

- 「接続と準備」が終わってから番組表を受信するまでに、1日程度かかることがあります。
- 受信状態やお住まいの地域によっては、番組表を受信できない場合があります（☞108ページ）。

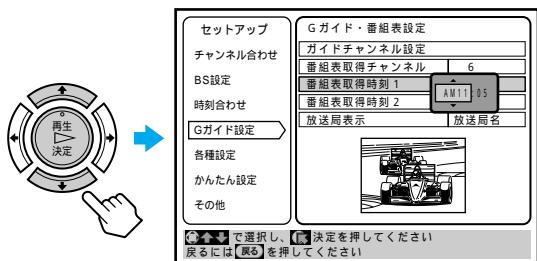
1 **セットアップボタンを押す。**
セットアップボタンは、録画や再生をしていないとき、またメニューやリストを画面に出していないときに押します。

テレビ画面

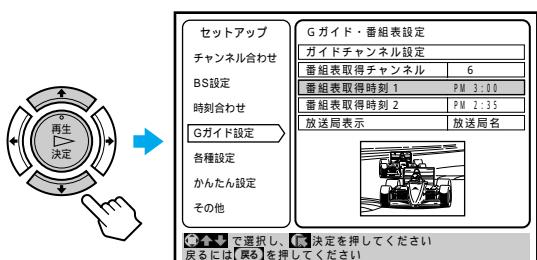
次のページにつづく

Gガイドの設定を変える（つづき）

2 **↑/↓で「Gガイド設定」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **もう一度決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「番組表取得時刻1」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で変更したい時刻を選び、決定ボタンを押す。**

続けて別の時刻を変更したいときは、「番組表取得時刻2」を選び、時刻を設定します。

6 **セットアップボタンを押す。**

セットアップメニューが消えます。

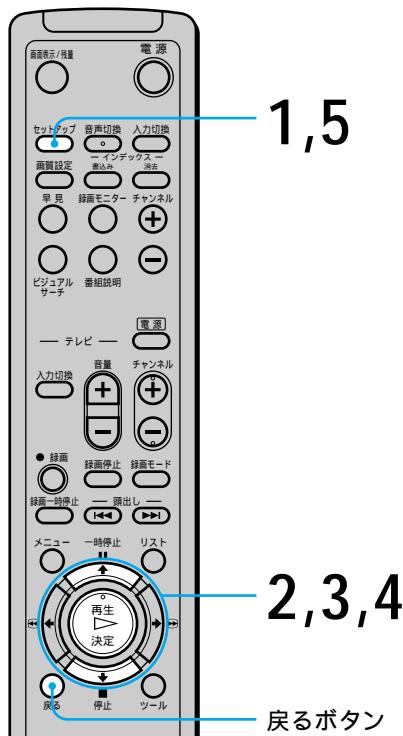
1つ前の手順に戻るには

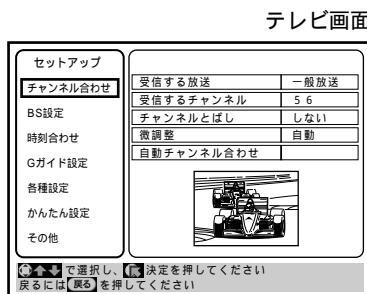
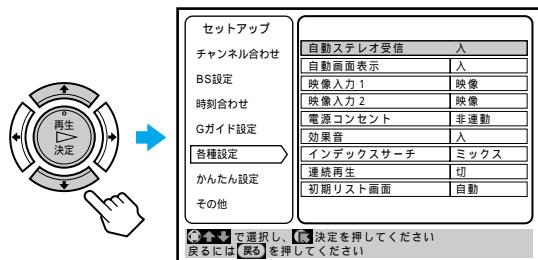
設定中に戻るボタンを押します。

セットアップメニューで選ぶ項目を間違えたときは

セットアップボタンを押します。セットアップメニュー画面が消えます。そのあと、手順**1**からやり直してください。

お買い上げ時の設定を変える

画面表示やステレオ受信の切り換えなどの設定を変えることができます。通常はお買い上げ時の設定で使えます。編集するときや、他機とつないだときなど、必要に応じて変えてください。

1 **セットアップボタンを押す。**
セットアップボタンは、録画や再生をしていないとき、またメニューやリストを画面に出していないときに押します。

テレビ画面

2 **↑/↓で「各種設定」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **↑/↓で設定したい項目を選び、決定ボタンを押す。**
設定項目は2ページあります。次ページを表示するには、↓を繰り返し押します。前ページに戻るには、↑を繰り返し押します。

4 **↑/↓で設定し、決定ボタンを押す。**

5 **セットアップボタンを押す。**
セットアップメニューが消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に戻るボタンを押します。

セットアップメニューで選ぶ項目を間違えたときは

セットアップボタンを押します。セットアップメニュー画面が消えます。そのあと、手順**1**からやり直してください。

次のページにつづく

お買い上げ時の設定を変える（つづき）

各設定の内容

●はお買い上げ時の設定です。

各種設定（1ページ目）

自動ステレオ受信

●入	ステレオ放送がステレオで聞ける（通常はこの位置にする）。
切	ステレオ放送でもモノラルになる（雑音が多いときにこの位置にする）。

自動画面表示

●入	再生や早送り再生などの操作表示やお知らせガイドが出る（約5秒間出て消える）。
切	操作表示やお知らせガイドが出ない（他機での録画時に操作表示を入れたくないときにこの位置にする）。

映像入力1

●映像	入力1端子に映像・音声コードだけつないだときにこの位置にする。
S映像	入力1端子にS映像コードをつないだときにこの位置にする。

映像入力2

●映像	入力2端子に映像・音声コードだけつないだときにこの位置にする。
S映像	入力2端子にS映像コードをつないだときにこの位置にする。

電源コンセント

連動	本機後面の電源コンセントにつないだ機器の電源を、本機の電源の入/切と同時に入/切する。ただし、録画中は本機の電源の入/切にかかわらず電源を供給する。
●非連動	本機後面の電源コンセントにつないだ機器に、本機の電源の入/切に関係なく常に電源を供給する。

効果音

●入	電源を入れたときや画面の操作を行うとき、お知らせガイドが出るときなどに効果音が鳴る。
切	効果音が鳴らない。切にしていても、警告音は鳴る。

インデックスサーチ

自動	録画したタイトルの各コーナーの始めの場面やストーリーが切り変わるシーンなどに、本機が自動的につけたインデックスマークを、インデックスサーチ画面に表示する。
手動	あとから探したい場面などに手動でつけたインデックスマークを、インデックスサーチ画面に表示する。
●ミックス	自動インデックスマークと手動インデックスマークの両方をインデックスサーチ画面に表示する。

連続再生

入	再生タイトル画面の上から順に、続けて再生する。
●切	再生タイトル画面で選んだタイトルだけを再生する。

初期リスト画面

●自動	電源を入れたときに、最後に使った画面を表示し、一度も再生していないタイトルがあれば、再生タイトル画面を表示する。タイトルがなければ、チャンネル別または時刻別の番組表を表示する。
番組表* 番組表	電源を入れたときに、チャンネル別または時刻別のうち、最後に使った番組表を表示する。最後に使った番組表がその他のときは、チャンネル別番組表を表示する。
再生リスト	電源を入れたときに、再生タイトル画面を表示する。
お好み* 番組表	電源を入れたときに、お好み番組表を表示する。
切	電源を入れたときに、自動的に画面が出ない。

* 番組表は、番組表のデータを受信していないと空欄になります。

各種設定（2ページ目）

自動消去*

入	録画や予約録画中にハードディスクの残量が足りなくなったとき、またはタイトルが100個を超えようとするときに、タイトルを自動的に古い順に消去する。一度も再生していないタイトルでも消去する。ただし、保護（プロテクト設定）がされているタイトルは消去しない（☞97ページ）。
●切	ハードディスクの残量が足りなくなっても、録画したタイトルを自動的に消去しない。

*「入」にしているときのご注意
- タイトルによっては、自動消去に時間がかかり、予約録画の最初の部分が録画されなかったり、録画が停止することがあります。
- 録画●ボタンを押して録画しているときにハードディスク残量が足りなくなると、録画停止ボタンを押すまで、保護（プロテクト設定）されていないタイトルを消去し続けます。
- お好み自動録画（☞81ページ）の番組は、ハードディスクの残量が足りなくなると録画されません。「自動消去」が「入」になっていても、お好み自動録画のために、タイトルが消去されることはありません。

エディット出力**

入	シンクロ録画機能がある他のビデオデッキをつないでプログラム再生を使ったダビングをするときに、この位置にする（☞105ページ）。プログラム再生以外は、出力1端子に何も出力しない。プログラム再生を使ったダビングが終ったら、必ず「切」に戻す。
●切	通常はこの位置にする。

**「入」にしているときのご注意
本機の出力1端子に他のビデオ機器をつないでいるとき、「入」になっているとメニューや画像を見ることができません。誤ってメニューや画像が見られなくなった場合は、1度本機の出力2端子につなぎ、「切」にしてから操作してください。

リジュームポイント

●1タイトル	タイトルの再生停止後に、再生▷または ⏮/⏭（頭出し）ボタンを押したときだけ、前回再生を止めた場所から続けて再生を始める。同じタイトルでも、再生タイトル画面やタイトルサーチ画面から選んで再生したときは、タイトルの始めから再生する。
全タイトル	再生タイトル画面やタイトルサーチ画面から再生するときに、どのタイトルを選んでも、タイトルごとの前回再生を止めた場所から続けて再生を始める。

フロントランプ

●明	本機前面のランプが明るく点灯する。
暗	本機前面のランプが暗く点灯する。

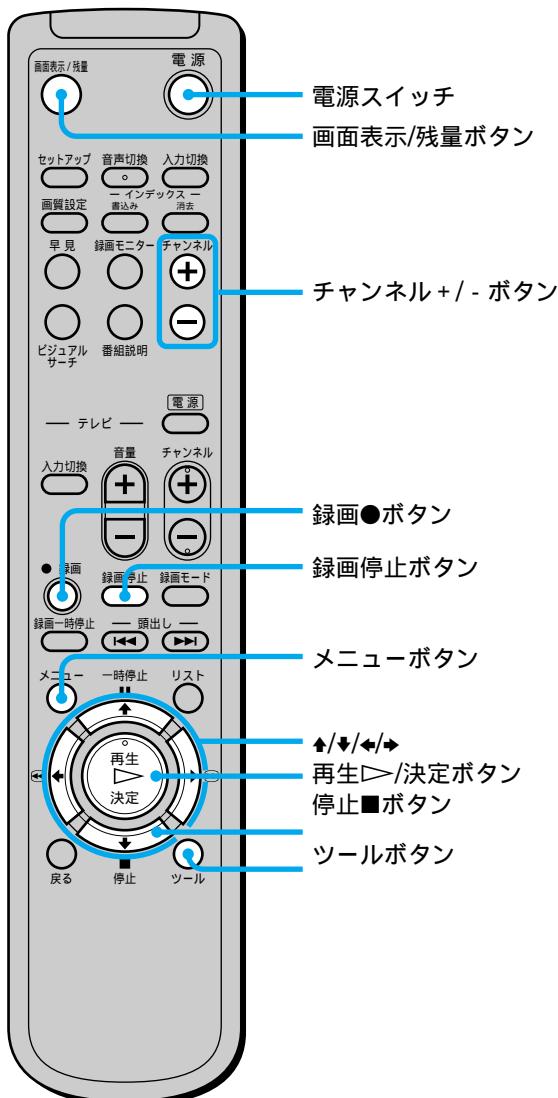
その他の設定

録画や再生をしていないとき、またメニューやリストを画面に出していないときに、セットアップボタンを押して、↑/↓で「その他」を選び、決定ボタンを押すと、次のような設定ができます。

工場出荷設定
かんたん設定や手動で行なったすべての設定を、工場出荷時の設定に戻します。チャンネル合わせやGガイド設定も取り消されます。ただし、録画したタイトルは消去されません。
工場出荷時の設定に戻すには、←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押します。

フォーマット
ハードディスクをフォーマットし、ハードディスク上のすべてのタイトルを消去します。予約、キーワード、お好みの設定や、受信した番組表のデータも消去されます。かんたん設定や手動で行なった設定内容は取り消されずにそのまま残ります。
ハードディスクのフォーマットをするには、←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押します。確認画面が表示されるので、←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押します。
自動的に再起動しますので、フォーマットが終了するまでしばらくお待ちください。

とにかく使ってみる

接続と準備を済ませると、本機を使用できるようになります。ここでは、本機でできる基本的な操作を体験してみましょう。
使いかたについて詳しくは、（　）内のページをご覧ください。
番組表（☞66ページ）を受信できる地域にお住まいの方でも、接続と準備が終わってから番組表を受信するまでに、1日程度かかることがあります。ここでは、番組表を使わずにできる操作について説明しています。

操作をはじめる前に

本機で操作する前に、次の準備をしましょう。

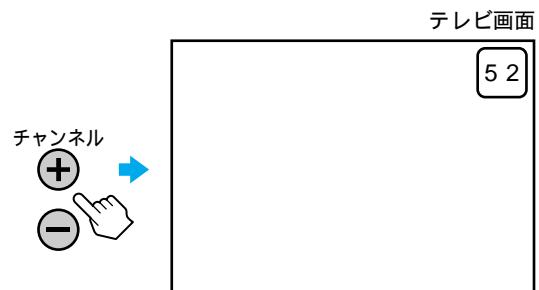
1　テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2　電源スイッチを押して、本機の電源を入れる。

見ている番組を録画してみよう

（☞50ページ）

さあ、録画をはじめましょう。

1　チャンネル+/−ボタンを押して、録画するチャンネルを選ぶ。

2　録画●ボタンを押す。
見ている番組の録画が始まります。

3　録画停止ボタンを押す。
録画が停止します。

再生してみよう（1）（☞82ページ）

直前に録画した番組（タイトルと呼びます）を再生する、一番簡単な操作をしてみましょう。

再生▷ボタンを押す。
再生がはじまります。

再生が終わると自動的に再生一時停止します。元の画面に戻すには、停止■ボタンを押します。
途中で再生を止めたいときは、停止■ボタンを押します。

メニュー画面を出してみよう（☞82ページ）

メニューを使うと、いろいろな画面を表示することができます。たとえば、録画したタイトルの一覧や、予約した番組の一覧などを見ることができます。

メニューボタンを押す。
メニュー画面が出ます。
メニュー画面を開いたまま、次に進んでください。タイトルの一覧を出して、録画したタイトルを再生してみましょう。

メニュー画面を消したいときは、もう一度メニューボタンを押してください。

再生してみよう（2）（☞82ページ）

メニューを使って、再生タイトル画面（録画したタイトルが一覧で表示される画面）を出してみましょう。この画面を使うと、ハードディスクにたくさんのタイトルがあるときでも、見たいタイトルを簡単に探して、すぐに再生できます。

1 メニュー画面で、↑/↓で「再生タイトル」を選ぶ。

2 決定ボタンを押す。
再生タイトル画面が出ます。先ほど録画したタイトルが、一覧の上に表示されています。また、タイトルの一場面が、画面の下に出ます。

3 ↑/↓でタイトルを選ぶ。

4 決定ボタンを押す。
再生がはじまります。

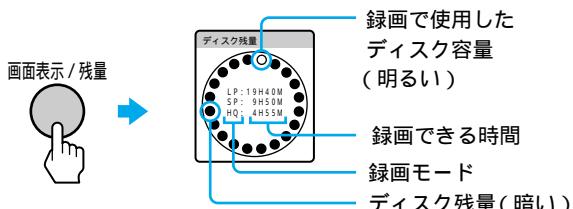
再生が終わると自動的に再生一時停止します。元の画面に戻すには、停止■ボタンを押します。
途中で再生を止めたいときは、停止■ボタンを押します。

次のページにつづく

ハードディスクの残量を確認してみよう（☞93ページ）

ハードディスクがいっぱいになると、それ以上録画することはできません。定期的にハードディスクの残量を確認し、あとどのくらい録画できるかを見るようにしましょう。

画面表示/残量ボタンを2回押す。

再生タイトル画面を表示しているときは、1回押すとディスク残量が出ます。元の画面に戻すには、画面表示/残量ボタンをもう一度押します。

ツール画面を出してみよう（☞94ページ）

ツール画面には、画面でできる操作が表示されます。たとえば、再生タイトル画面でツール画面を出すと、タイトルの消去や、誤消去されないための保護（プロテクト）設定の項目などが出ます。

1 **メニューボタンを押す。**

2 **メニュー画面で、↑/↓で「再生タイトル」を選び、決定を押す。**

再生タイトル画面が出ます。

3 **ツールボタンを押す。**

ツール画面が出ます。

ツール画面を開いたまま、次に進んでください。録画したタイトルを消去してみましょう。

ツール画面を消したいときは、もう一度ツールボタンを押します。

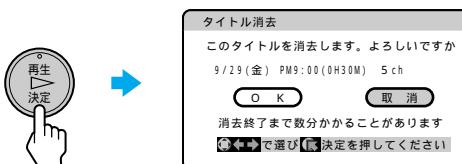
録画したタイトルを消去してみよう（☞94ページ）

ここでは、タイトルを消去する一番簡単な方法について説明します。

もし、録画したタイトルを消去したくないときは、この操作は行わないでください。
すでにいくつかの録画をしていて、画面で消したくない番組が選ばれているときは、ツールボタンを押してツール画面を消します。↑/↓で消したいタイトルを選んでから、もう一度ツールボタンを押し、次の手順に進んでください。

1 **ツール画面で、↑/↓で「消去」を選ぶ。**

2 **決定ボタンを押す。**

消去するかどうかを確認する画面が出ます。

3 **←/→で「OK」を選ぶ。**

消去を止めるときは、「取消」を選びます。

4 **決定ボタンを押す。**

再生タイトル画面からタイトルが消え、ハードディスクから消去されました。

再生タイトル画面を閉じたいときは、リストボタンを押します。

予約してみよう（☞55ページ）

録画したい番組の予約を設定してみましょう。本機では、いろいろな予約の方法がありますが、ここでは録画する番組の日時とチャンネルを設定する方法について説明します。

1　メニューボタンを押す。

2　♠/♣で「予約・確認」を選び、決定ボタンを押す。

予約・確認画面が出ます。
この画面には、予約の内容が表示され、変更や取消などもできます。

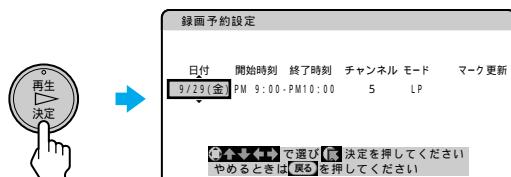
3　ツールボタンを押す。

4　♠/♣で「新規予約」を選ぶ。

5　決定ボタンを押す。

録画予約設定画面が出ます。

6　◀/▶で項目を選び、♠/♣で設定する。

各項目の詳しい設定方法は☞56ページで説明しています。

7　設定が終わったら、決定ボタンを押す。

確認のために、予約内容が出ます。

8　◀/▶で「OK」を選ぶ。

予約を止めるときは、「取消」を選びます。

9　決定ボタンを押す。

予約・確認画面に、設定した予約が出ます。

この後、電源の入/切にかかわらず、設定した時間に予約録画が始まります。録画中に電源を切っても、録画に影響はありません。

こんなときは

万が一、本機が動作しなくなったり、電源の入/切ができなくなったりしたときは、本体のPOWER（電源）スイッチを、Clip-On画面が出るまで10秒以上押してください。本機の時計やチャンネル設定、録画したタイトル、設定した予約などには影響はありません。

POWER（電源）スイッチ

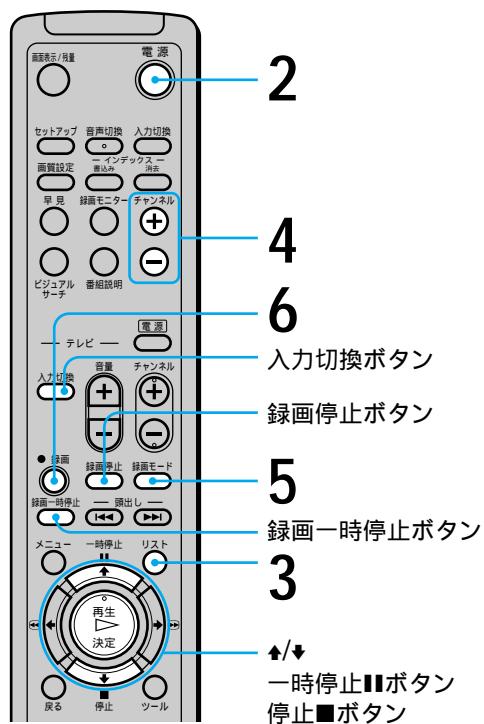
番組表を使わない
録画・予約

ここでは、番組表を使わない、次のような録画と予約について説明します。
- テレビで見ている番組の録画
- 1ヶ月先までの番組のタイマー予約
- 別売りのチューナーとのシンクロ録画

番組表で予約するには「番組表で予約する」（☛72ページ）をご覧ください。

本機では電源の入/切にかかわらず予約録画が始まります。また、録画中に電源を切っても、録画に影響はありません。

録画する

テレビで見ている番組を簡単に録画できます。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、本機の電源を入れる。**
前回、最後に使った画面が出ます。一度も再生していないタイトルがあるときは、再生タイトル画面が出ます。

3 **リストボタンを押す。**
画面を閉じます。

4 **チャンネル＋/－ボタンを押して、録画するチャンネルを選ぶ。**
＋ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。
VHF/UHFチャンネル（1、2、…）→ BSチャンネル（BS1、BS3、…）→ 入力1 → 入力2

- **本機の入力端子につないだ機器から録画するには**
「入力1」または「入力2」を選びます。入力切換ボタンも使えます。

5 **録画モードボタンを押して、録画モード（LP/SP/HQ）を選ぶ。**

「SP」を標準にすると、「LP」は約2倍の時間録画できます。「HQ」は「SP」の約半分の時間しか録画できませんが、画質が一番優れています。

6 **録画●ボタンを押す。**

録画が始まり、本体のTIMER/RECランプが赤色に点灯します。
電源の入/切にかかわらず、録画されます。録画中に、テレビと本機の電源を切っても、録画に影響はありません。

録画中に裏番組を見るには

テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、テレビのチャンネルを選びます。録画に影響はありません。

録画を止めるには

録画停止ボタンを押します。停止■ボタンを押しても録画停止しません。

録画一時停止するには

録画一時停止ボタンを押します。一時停止❚❚ボタンを押しても録画一時停止しません。

録画中に他のタイトルを再生するには

番組を録画中に、再生タイトル画面を表示します。
↑/↓でタイトルを選び、決定を押します。

本体のTIMER/RECランプが赤色で点滅しているときは

ハードディスクがいっぱいです。不要なタイトル（録画した番組）を消去してください（☞93ページ）。ハードディスクがいっぱいになると、自動的に録画停止になります。また、予約している番組は録画されません。

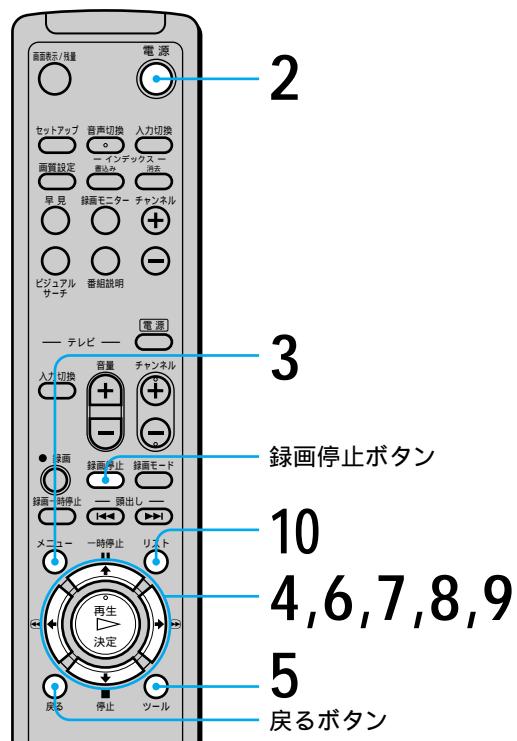
ちょっと一言

- 画面表示/残量ボタンを押すと、カウンターやハードディスクの残量を見ることができます（☞92ページ）。
- 録画の画質を調整できます（☞62ページ）。

ご注意

- 録画は録画停止ボタンで録画停止するまで行われます。
また次の場合も録画停止になります。
  - ハードディスクがいっぱいになったとき
  - 録画●ボタンを押してから、録画時間が12時間を越えたとき
- 予約があっても、番組を録画中は予約録画されません。

タイマーで予約する

1か月先までの番組や、毎日または毎週の番組を予約できます。他の予約と合わせて30番組まで予約できます。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、本機の電源を入れる。**

前回、最後に使った画面が出ます。一度も再生していないタイトルがあるときは、再生タイトル画面が出ます。

次のページにつづく

タイマーで予約する（つづき）

3 メニューボタンを押す。

メニュー画面が出ます。

テレビ画面

4 ↑/↓で「予約・確認」を選び、決定ボタンを押す。

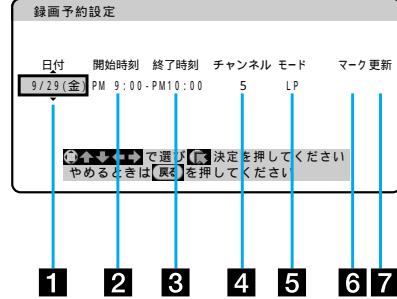
予約・確認画面が出ます。

5 ツールボタンを押す。

ツール画面が出ます。

6 ↑/↓で「新規予約」を選び、決定ボタンを押す。

録画予約設定画面が出ます。

7 ←/→で項目を選び、↑/↓で設定する。

1 ↑/↓で日付を選び、→を押す。

毎日または毎週同じ番組を予約するときは、↓で選びます。

今日（9/28）→ 毎日 → 月–土 → 月–金→ 毎（土）
→……→ 毎（日）→ 1か月先の日（10/27）
→………→ 今日（9/28）

- **間違えたときは**
  ←で前の項目に戻ります。
- **途中で止めるときは**
  戻るボタンを押します。

2 ↑/↓で開始時刻を選び、→を押す。

3 ↑/↓で終了時刻を選び、→を押す。

4 ↑/↓でチャンネル番号を選び、→を押す。

↑を押すたびに次のように切り換わります。

VHF/UHFチャンネル → BSチャンネル →
入力1→ 入力2

- **本機の入力端子につないだ機器を予約するには**
  「入力1」または「入力2」を選びます。

5 ↑/↓で録画モード（LP/SP/HQ）を選び、→を押す。

「SP」を標準にすると、「LP」は約2倍の時間録画できます。「HQ」は「SP」の約半分の時間しか録画できませんが、画質が一番優れています。

6 必要であれば、↑/↓で番組の分類に使うマークを選び、→を押す。

録画した番組を一覧表示する再生タイトル画面で、分類に使うマークを指定できます。

（映画）→（ドラマ）→（スポーツ）→
（音楽）→（バラエティ）→（アニメ）→
（旅）→（料理）→（子供）→
（ニュース）→（マーク1）→（マーク2）
→（マーク3）→（マーク4）→（空欄）

7 毎日または毎週などの録画パターンを設定したときは、更新録画の設定を選ぶ。
「入」にすると、前回録画したタイトルを消去し、毎回更新しながら番組を録画します。

8 決定ボタンを押す。
予約内容が出ます。

9 ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。
予約完了画面が表示され、自動的に予約・確認画面に戻ります。予約・確認画面について詳しくは、「予約・確認の画面説明」（☞60ページ）をご覧ください。
本体のTIMER/RECランプは、予約中はオレンジ色で、録画中は赤色で点灯します。

- **続けて予約するときは**
  手順**5**から**9**を繰り返します。

- **決定ボタンを押したあとに警告メッセージが表示されたときは**
  本機は、ハードディスクの残量や予約の重なりを確認し、録画できない可能性があるとメッセージを表示します。画面の指示にしたがってください。詳しくは、☞61ページをご覧ください。

10 リストボタンを押す。
予約・確認画面が閉じます。

電源の入/切にかかわらず予約録画は始まりますが、本機で別の操作をしないときは、電源を切ってください。電源が入っているときに予約録画が始まると、録画が終っても電源は自動で切れません。録画中に電源を切っても録画に影響はありません。

予約を途中で取り消すには

戻るボタンを押します。予約・確認画面に戻ります。

予約を確認・変更・取り消すには

「予約を確認する・変更する・取り消す」（☞58ページ）をご覧ください。

予約録画中に録画を止めるには

録画停止ボタンを押します。停止■ボタンを押しても録画停止しません。

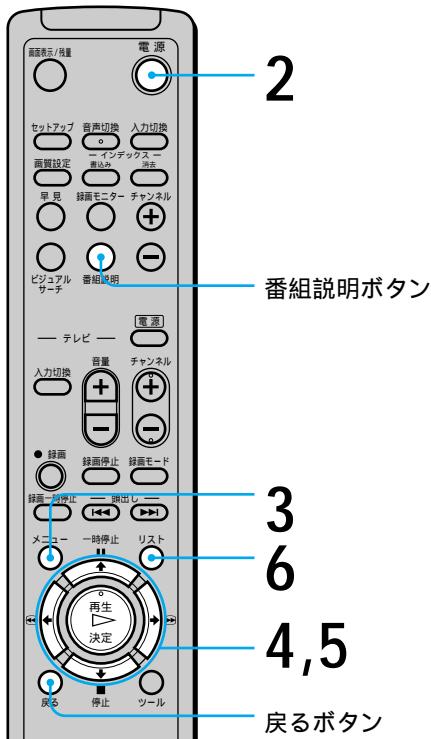
本体のTIMER/RECランプが赤色で点滅しているときは

ハードディスクがいっぱいです。不要なタイトル（録画した番組）を消去してください（☞93ページ）。ハードディスクがいっぱいになると、自動的に録画停止になります。また、予約している番組は録画されません。

ちょっと一言
- リストボタンを押すと、最後に使った画面が表示されます。
- 画面表示/残量ボタンを押すと、ハードディスクの残量を見ることができます（☞93ページ）。
- 次の日にまたがる番組は、開始する日付はそのままで終了時刻を合わせます。終了時刻は自動的に次の日に設定されます。

ご注意
- 予約があっても、番組を録画中は予約録画されません。
- ひとつの予約に、12時間を越える録画時間を設定することはできません。

予約を確認する・変更する・取り消す

予約・確認画面を使って、予約の確認、変更、取り消しができます。
予約・確認画面には、番組表予約、タイマー予約の予約内容が表示されます。予約・確認画面は、日付順、タイトル順、分類マーク順に並べ変えて表示することもできます。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、本機の電源を入れる。**
前回、最後に使った画面が出ます。一度も再生していないタイトルがあるときは、再生タイトル画面が出ます。

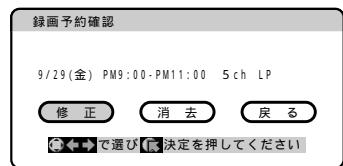
3 **メニューボタンを押す。**
メニュー画面が出ます。

4 **↑/↓で「予約・確認」を選び、決定ボタンを押す。**
予約・確認画面が表示されます。

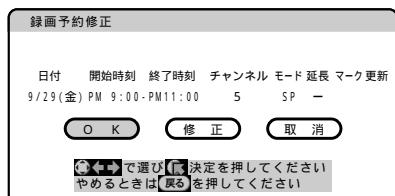
テレビ画面

5
- **予約を確認するには**
予約した番組が表示されています。予約内容を確認してください。

- **予約を変更するには**

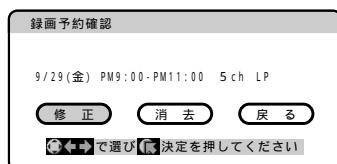
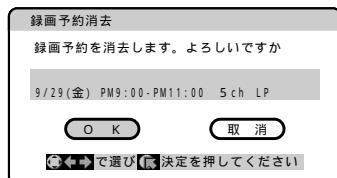
1 **↑/↓で予約を変更したい番組を選び、決定ボタンを押す。**

2 **←/→で「修正」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **←/→で変えたい項目を選び、↑/↓で変更する。**

4 **決定ボタンを押す。**

5 **←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。**

決定を押したあとに警告メッセージが表示されたときは
本機は、ハードディスクの残量や予約の重なりを確認し、録画できない可能性があるとメッセージを表示します。画面の指示にしたがってください。詳しくは、☞61ページをご覧ください。

- **予約を取り消すには**

1 **↑/↓で予約を取り消す番組を選び、決定ボタンを押す。**

2 **←/→で「消去」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。**

続けて別の予約を確認、変更、取り消すときは、手順**5**を繰り返します。

6 **リストボタンを押す。**
画面が閉じます。

予約の変更を途中で取り消すには

戻るボタンを押します。予約・確認画面に戻ります。

本体のTIMER/RECランプが赤色で点滅しているときは

ハードディスクがいっぱいです。不要なタイトル（録画した番組）を消去してください（93ページ）。ハードディスクがいっぱいになると、自動的に録画停止になります。また、予約している番組は録画されません。

ちょっと一言

- リストボタンを押すと、最後に使った画面が表示されます。
- 本機の電源を入れたときに自動的に表示する画面の種類を設定できます（48ページ）。
- 画面表示/残量ボタンを押すと、ハードディスクの残量を見ることができます（93ページ）。

ご注意

- タイマーで予約したときは、延長録画の設定はできません。延長したいときは終了時刻を変更してください。
- 更新録画で録画したタイトルを再生中に、その番組の次回の録画が始まったときは、再生中のタイトルは消去されません。次にまた更新録画が始まるときに、2回分のタイトルが同時に消去されます。
- 番組表で予約したときは、録画開始/終了時刻、放送局名（チャンネル番号）の変更はできません（72ページ）。
- 番組表で予約したとき、録画パターンを「毎日」、「月ー金」、「月ー土」に変更すると、元の1回だけの予約に戻せない場合があります。そのときは、予約を取り消してから、新たに予約を設定してください。
- 一方の予約の終了時刻と、もう一方の予約の開始時刻が同じとき、後から始まる予約の最初の約10秒間が録画されません。

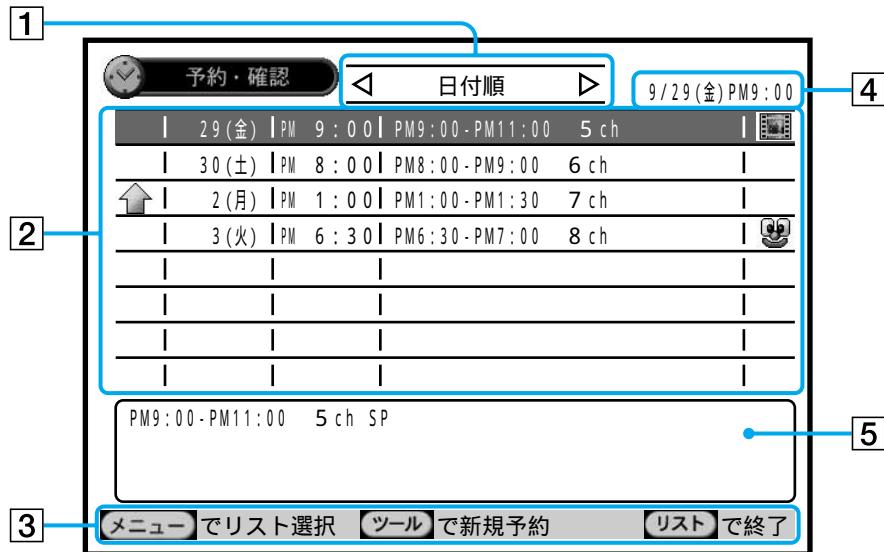
- 予約した番組の録画中に、予約を変更することはできません。

番組表を使わない録画・予約

次のページにつづく

予約を確認する・変更する・取り消す（つづき）

予約・確認の画面説明

予約設定されている番組を一覧表示します。

1 **ソート欄**
←/→で予約した番組を表示したい順番を選べます。
日付順 → タイトル順 → マーク順

2 **録画開始日時と分類マーク**
ソート欄で選んだ表示順で、予約設定した番組が表示されます。
↑/↓でカーソルを移動したり、画面をスクロールしたりできます。
録画中の番組は赤色で表示されます。また、ハードディスクの残量不足のため録画されない可能性がある番組は暗く表示されます。
更新録画設定や重複マークも表示されます。
- ：更新録画が設定されている番組
- ：他の予約と重なっていて、優先予約（☞61ページ）になっていない番組

3 **操作ガイド**
画面でできる操作のしかたが表示されます。

4 **現在日時**

5 **番組説明**
カーソルで選んでいる番組の説明が表示されます。

分類マークを設定するには

マーク順で表示できるように、分類マークの設定ができます。

1. ↑/↓でマークを設定したい番組を選ぶ。
2. ツールボタンを押す。
3. ↑/↓で「マーク設定」を選び、決定ボタンを押す。
4. ↑/↓/←/→でマークを選び、決定ボタンを押す。
   番組に選んだマークがつきます。

ちょっと一言

- 毎週などの録画パターンを設定した番組は、現在から一番近い日付の回だけが予約確認画面に表示されます。

ご注意

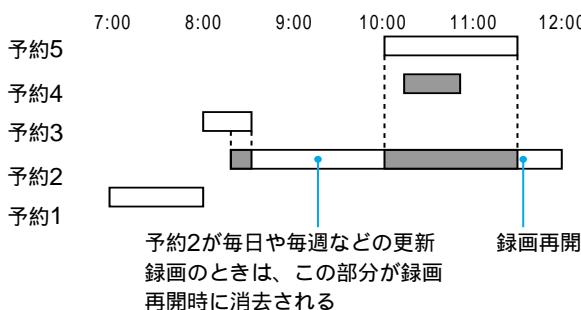
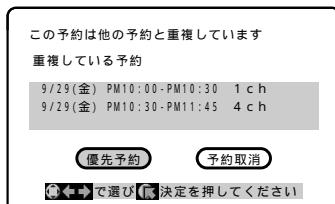
- タイトル順で予約確認画面を表示したとき、タイマーの予約は一覧画面の下に日付順で表示されます。
- 番組表で予約したとき（☞72ページ）は、番組名と放送局名も表示されます。
- 録画中のタイトルに、分類マークを設定できません。

予約の重なりと警告メッセージ

本機は、予約を設定するときに、予約が重なっていないかどうか、ハードディスクに十分な残量があるかどうかを確認します。録画できない可能性があるときはメッセージでお知らせします。ここでは、予約の重なりと警告メッセージについて説明します。

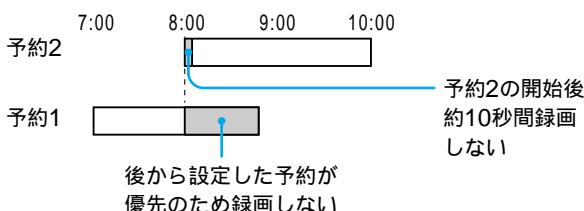
予約が重なったときは

番組表やタイマーで予約したときは、あとから設定した予約が優先されます。

　　　で示した部分は録画しません。

予約した番組が、すでに予約した他の番組と重なっているときは、次のような画面が表示されます。
←/→で選んで決定ボタンを押します。

優先予約：　設定しようとしている予約を他の予約より優先して録画する。

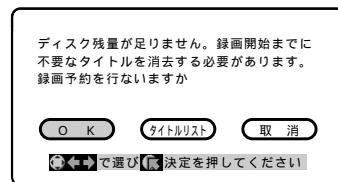
予約取消：　予約を取り消す。

ご注意

- 予約が重なっている場合、前の予約録画が終了してから次の予約録画が始まるときに、後から始まる予約の最初の約10秒間が録画されません。

ハードディスクの残量が足りないときは

予約した番組を録画するのに十分なハードディスクの残量がないときは、次のような画面が表示されます。予約を変更するか（☞58、74ページ）、不要なタイトルを消去してください（☞93ページ）。

設定した予約が録画されないことがあるとき

←/→で選んで、決定ボタンを押します。

OK：　予約の設定はするが、ハードディスクの残量が足りないため、途中までしか録画されないことがある。

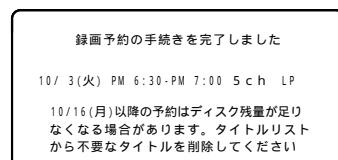
タイトルリスト：再生タイトル画面が表示される。不要なタイトルがある場合は、消去してください（☞93ページ）。その後、もう一度予約を設定してください。

取消：　予約は取り消され、元の画面に戻る。

設定している予約の録画時間の合計がハードディスクの残量を超えているとき

録画予約の手続きを完了しました

10/ 3(火) PM 6:30-PM 7:00 5ch LP

10/16(月)以降の予約はディスク残量が足りなくなる場合があります。タイトルリストから不要なタイトルを削除してください

表示された日時以降の予約録画ができないことがあります。録画が始まるまでに、不要なタイトルを消去してください（☞93ページ）。

本体のTIMER/RECランプが赤色で点滅しているときは

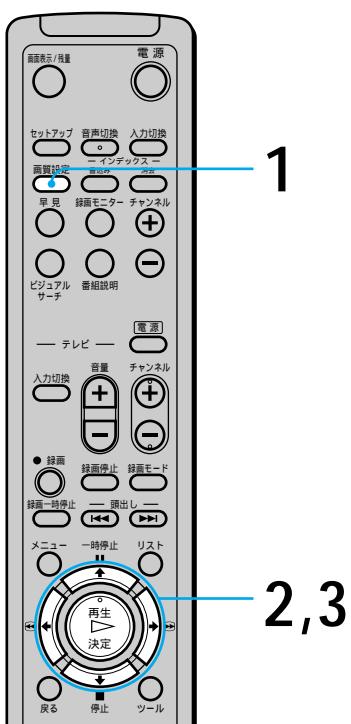
ハードディスクがいっぱいです。不要なタイトル（録画した番組）を消去してください（☞93ページ）。ハードディスクがいっぱいになると、自動的に録画停止になります。また、予約している番組は録画されません。

ちょっと一言

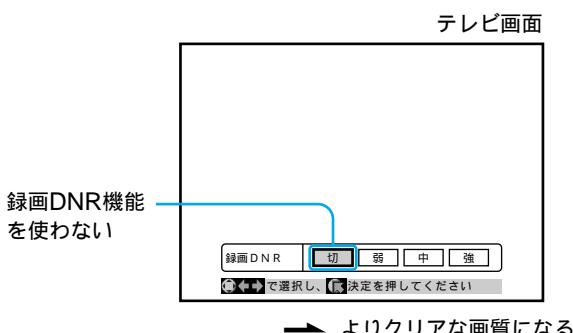
- 毎日や毎週の予約をするときに更新録画の設定をすると、前回録画したタイトルを消去し、毎回更新しながら録画できます（☞57、75ページ）。
- ハードディスクが不足したときに、録画したタイトルを日付が古い順から自動的に消去することもできます（☞47ページ）。

次のページにつづく

録画の画質を調整する

よりクリアな画質で録画できます。

ちょっと一言
- 録画DNRを「強」に設定しても、もともとノイズの少ない画像にはDNRの効果は強くかかりません。
- 再生中に画質設定ボタンを押すと、再生の画質（シャープネス、再生DNR）を調整できます（☞91ページ）。

1 **録画や再生をしていないとき、また、メニューやリストを画面に出していないときに、画質設定ボタンを押す。**

2 **↑/↓で「録画DNR」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **←/→で調整し、決定ボタンを押す。**
元の画面に戻ります。

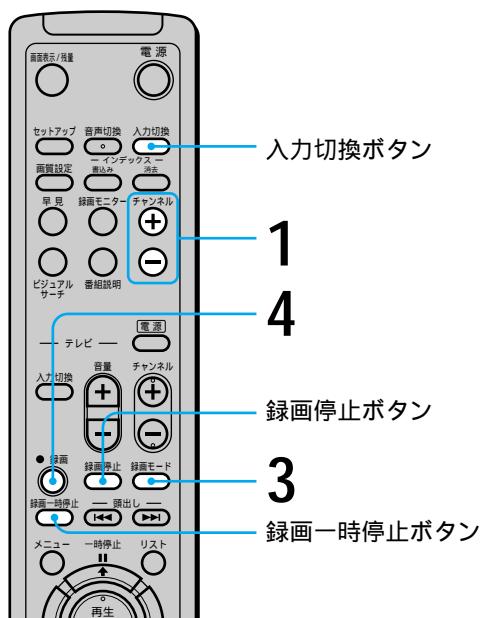
別売りのチューナーから録画する

別売りのチューナー（BSデジタルチューナー、 デジタルCSチューナー、CATVチューナーなど）をつなぐと、チューナーからの番組を録画できます。番組予約機能の付いたチューナーと組み合わせると、予約録画もできます。別売りのチューナーは、必ず本機の入力1端子につないでください（☞32、33ページ）。

ご注意

- 録画防止機能（コピーガード）がかかっている番組は録画できません。詳しくは、チューナーに付属の取扱説明書をご覧ください。
- ひとつのタイトルの録画時間が12時間を越える録画および予約の設定はできません。

チューナーからの番組を録画する

本機の入力1端子につないだチューナーから、番組を録画することができます。

1 **チャンネル＋/－ボタンを押して、「入力1」を選ぶ。**
「入力1」を選ぶには、入力切換ボタンも使えます。

2 **本機の入力1端子につないだチューナーの電源を入れて、番組を選ぶ。**

3 **録画モードボタンを押して、録画モード（LP/SP/HQ）を選ぶ。**

4 **録画●ボタンを押す。**
録画が始まり、本体のTIMER/RECランプが赤色に点灯します。
電源の入/切にかかわらず録画されます。録画中に、テレビと本機の電源を切っても、録画に影響はありません。

録画中にテレビで裏番組を見るには

テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、テレビのチャンネルを選びます。録画に影響はありません。

録画を止めるには

録画停止ボタンを押します。停止■ボタンを押しても録画停止しません。

録画一時停止するには

録画一時停止ボタンを押します。一時停止❚❚ボタンを押しても、録画一時停止しません。

本体のTIMER/RECランプが赤色で点滅しているときは

ハードディスクがいっぱいです。不要なタイトル（録画した番組）を消去してください（☞93ページ）。ハードディスクがいっぱいになると、自動的に録画停止になります。また、予約している番組は録画されません。

ご注意

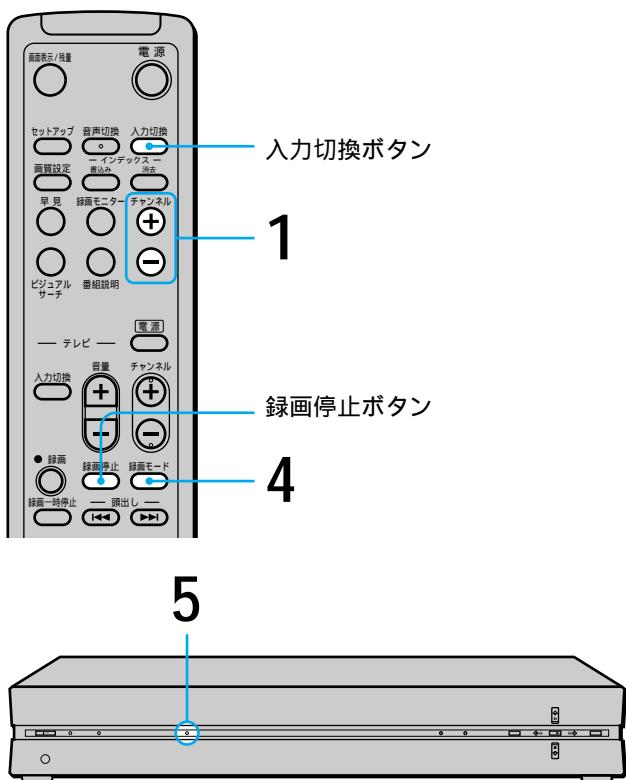
- チューナーからの番組を録画中は、チューナーの電源を入れたままにしておいてください。
- 録画は録画停止ボタンで録画停止するまで、またはハードディスクがいっぱいになるまで行われます。
- 予約があっても、録画中は予約録画されません。

別売りのチューナー から録画する（つづき）

チューナーからの番組を予約録画する

（シンクロ録画）

本機の入力1端子につないだチューナーに、番組予約機能があるときは、チューナーの電源と連動させて予約録画ができます。予約開始時刻にチューナーの電源が入ると、本機が感知し、自動的にビデオ入力「入力1」の録画が始まります。

5

1 **チャンネル+/−ボタンを押して、「入力1」を選ぶ。**
「入力1」を選ぶには、入力切換ボタンも使えます。

2 **本機の入力1端子につないだチューナーの電源を入れて、番組予約をする。**

3 **チューナーの電源を切る。**

4 **録画モードボタンを押して、録画モード（LP/SP/HQ）を選ぶ。**

5 **本体のSYNC RECボタンを「ピーッ」という音がするまで押す。**
本体のSYNC RECボタンが点灯して、シンクロ録画予約待機になります。

電源の入/切にかかわらず予約録画は始まりますが、本機で別の操作をしないときは、電源を切ってください。電源が入っているときに予約録画が始まると、録画が終っても電源は自動で切れません。録画中に電源を切っても録画に影響はありません。

シンクロ録画中に録画を止めるには

録画停止ボタンを押します。停止■ボタンを押しても録画停止しません。

シンクロ録画予約待機を取り消すには

SYNC RECボタンを押して、本体のSYNC RECボタンを消灯します。（録画が終わっても、シンクロ録画予約待機は解除されません。）

シンクロ録画予約待機中につないだチューナーを使うには

SYNC RECボタンを押して、本体のSYNC RECボタンを消灯させます。この状態でチューナーが使えます。SYNC RECボタンが点灯中に、チューナーの電源を入れると、録画が始まってしまいます。予約開始時刻になる前に、チューナーの電源を切り、SYNC RECボタンを「ピーッ」という音がするまで押します（SYNC RECボタンが点灯）。

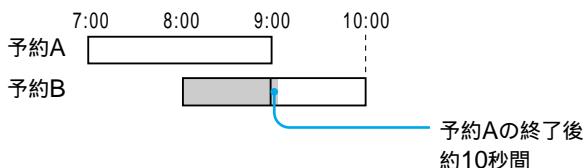
本体のTIMER/RECランプが赤色で点滅しているときは

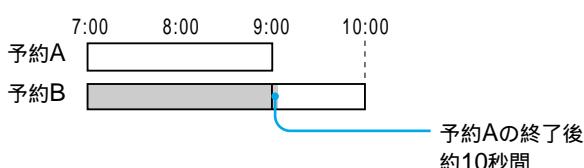
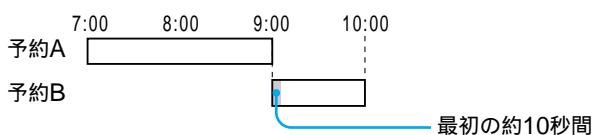
ハードディスクがいっぱいです。不要なタイトル（録画した番組）を消去してください（☛93ページ）。ハードディスクがいっぱいになると、自動的に録画停止になります。また、予約している番組は録画されません。

シンクロ録画と本機の予約が重なったり連続したときは

（灰色部分）で示した部分は録画しません。

シンクロ録画の予約時間に本機の予約が重なっているとき

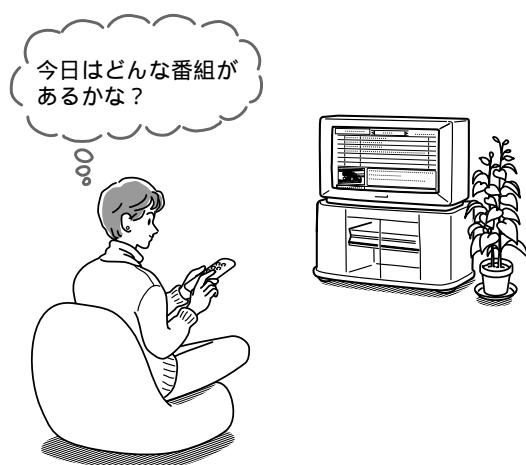
先に始まる予約の録画が終わってから、次の予約が録画されます。

予約開始時刻が同じとき

先に信号を受けた予約が録画されます。

シンクロ録画の終了時刻と、本機の予約の開始時刻が同じとき

ご注意

- 録画中にシンクロ録画を設定することはできません。
- ビデオマウス付チューナーをつないだ場合、本機のシンクロ録画を使うときは、ビデオマウスを使わないでください。
- 本体のSYNC RECボタンが点灯中に、つないだチューナーの電源を入れると、録画が始まってしまいます。
- シンクロ録画で録画したタイトルの最初の部分が、記録されないことがあります。チューナーの電源が入ると、本機が感知し、数秒から数十秒の間、ハードディスクが録画準備をするためです。最初から録画したいときは、本機でのタイマー予約をおすすめします（☞55ページ）。

番組表を使った

録画・予約 番組表

ここでは、テレビ画面に表示される番組表を使ってできる録画や予約について説明します。番組表を使うと、チャンネル別、時刻別、ジャンル別に番組を表示したり、出演者やあらすじなどの詳しい番組情報を見ることもできます。キーワードを使って番組を探すこともできます。

番組表（EPG）についてのご注意

- 「接続と準備」が終わってから番組表の受信が終了するまでに、1日程度かかることがあります。番組表の受信/更新中は、番組表は空欄になります。
- お住まいの地域や電波状況によっては、番組表を受信できない場合があります。また、気象条件などにより、番組表を受信/更新できないこともあります。これらの場合、番組表は空欄になります。
- 本機の日付と時刻が正しく設定されていないと、番組表を受信/更新できません。
- 放送局側の都合により、番組の内容や放送時間が変更になることがあります。本機での予約は、放送局側の都合による変更には対応できません。
- 引越した場合は、受信する放送局が同じであっても、最適な番組表のために必ず「接続と準備」（☞6ページ）をやり直してください。
- 番組表の送信については、☞108ページをご覧ください。

番組表とは

番組表（EPG）とは、番組表の送信サービスを行っている放送局から情報を受信して、新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている地上波とBSの番組表をテレビ画面に表示したものです。本機は、1日に数回この情報を受信して、常に更新された番組表（EPG）を表示します。

番組表には次の種類があります。

Ch チャンネル別 （☞68ページ）

放送局（チャンネル）別に約2日分のすべての番組を表示します。一部の番組は約8日分まで表示されます。

12:00 時刻別 （☞69ページ）

時刻別に約2日分の番組を表示します。放送時間が15分以下の番組は表示されないことがあります。

ジャンル別 （☞70ページ）

放送局が指定したスポーツ、ドラマなどのジャンル別に約8日分の番組を表示します。ジャンルが設定されていない番組は表示されません。

お好み （☞71ページ）

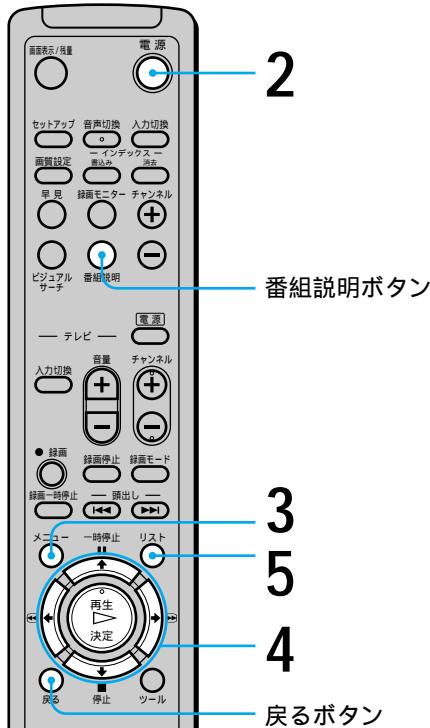
自分だけのオリジナル番組表です。好きなタレント名やよく見る時間帯などを指定して、約8日分の番組の中から見たい番組だけを表示します。お好み番組表の番組を、自動で録画することもできます（お好み自動録画）。
お好み番組表の作り方は☞79ページをご覧ください。

番組表でできること

番組表では、次のこともできます。

- 予約する（☞72ページ）
- キーワードで見たい番組を探す（☞76ページ）

番組表を見る

ここでは、番組表の表示のしかたについて説明します。各番組表の見かたについては「番組表の画面説明」（☛68〜71ページ）をご覧ください。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、本機の電源を入れる。**
前回、最後に使った画面が出ます。一度も再生していないタイトルがあるときは、再生タイトル画面が出ます。

3 **メニューボタンを押す。**
メニュー画面が出ます。

4 **↑/↓で表示したい番組表を選び、決定を押す。**
選んだ番組表が出ます。
↑/↓/←/→で番組表の中を移動できます。各番組表での操作について詳しくは「番組表の画面説明」（☛68〜71ページ）をご覧ください。

- **別の番組表を表示するには**
  手順**3**から**4**で別の番組表を選びます。

5 **リストボタンを押す。**
番組表が閉じます。番組表で最後に選んだ放送局のテレビ番組画面に戻ります。

番組の詳しい情報を見るには

番組表で、↑/↓で情報を見たい番組を選び、番組説明ボタンを押します。番組の詳しい情報が表示されます。番組説明ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

ちょっと一言

- リストボタンを押すと、最後に使った画面が表示されます。
- 不要なチャンネルを番組表に表示しないように設定できます（☛41ページ）。
- 番組表に表示する放送局を、放送局名またはチャンネル番号のどちらで表示するか選べます（☛43ページ）。
- 本機の電源を入れたときに、自動的に表示する画面の種類を設定できます（☛48ページ）。
- CATV独自の番組は、番組表には表示されません。ただし、CATVのVHF/UHF放送を本機で受信しているときは、地上波の番組表を受信できる場合があります。ご利用のCATV局で番組表（Gガイド）が受信できるかどうかについては、CATV局にお問い合わせください。

ご注意

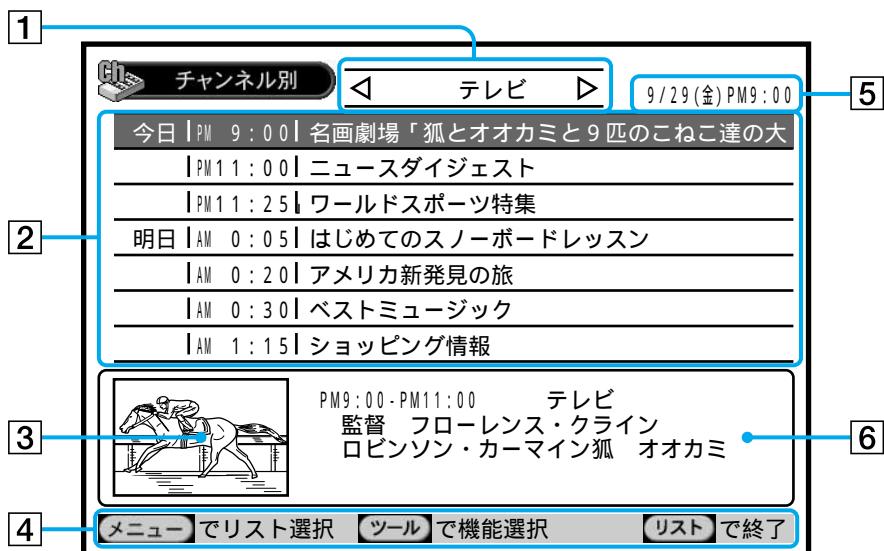
- 詳しい情報のない番組もあります。
- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどでBS放送をご覧になっているときは、「1〜62チャンネルで映るBS放送をGガイドで予約するには」（☛26ページ）にしたがって、表示チャンネルを設定してください。BS放送の番組が、別のチャンネルで表示されたり、番組表で予約できないことがあります。

次のページにつづく

番組表の画面説明

各番組表（チャンネル別、時刻別、ジャンル別、お好み）の見かたや使いかたについて説明します。

チャンネル別番組表

チャンネル別に約2日分のすべての番組を見ることができます。また、日時を指定して、最長約8日先までの一部の番組をチャンネル別に表示することもできます。

1 **放送局名（またはチャンネル番号）欄**
←/→で、番組表に表示したい放送局名（またはチャンネル番号）を選べます。

2 **放送開始日時と番組名**
放送局名（またはチャンネル番号）欄の放送局で放送予定の番組が表示されます。
↑/↓でカーソルを移動したり、画面をスクロールしたりできます。
予約が設定されている番組はオレンジ色、録画中の番組は赤色で表示されます。
次の場合は、放送開始時刻だけに色がつきます。
- 毎日や毎週などの予約のとき
- 同じ時間に他の放送局の番組を録画や予約しているとき

3 **番組画面**
番組表で、現在選択されている放送局の番組の画面になります。番組を録画しているときは、録画番組の画面になります。

4 **操作ガイド**
画面でできる操作のしかたが表示されます。

5 **現在日時**

6 **番組説明**
カーソルで選んでいる番組の説明が表示されます。

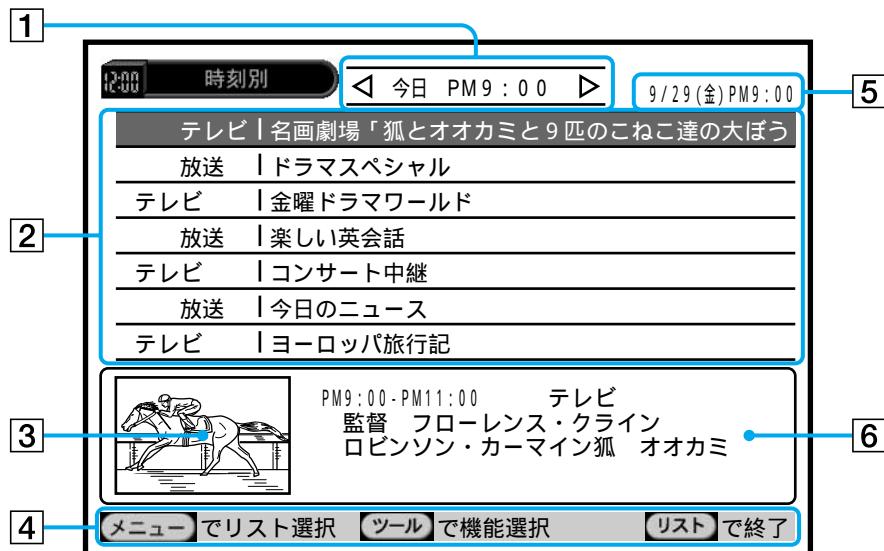
チャンネル別番組表を日時を指定して表示するには

日時を指定してチャンネル別番組表を表示できます。
8日先の午前4:59までの日時を指定できます。

1. ツールボタンを押す。
2. ↑/↓で「時刻指定」を選び、決定ボタンを押す。
3. ↑/↓/←/→で日時を設定して、決定ボタンを押す。
選んだ日時のチャンネル別番組表が表示されます。

ご注意
- チャンネル＋/－ボタンでチャンネルは選べません。
- 3日目以降の日時を指定したときは、放送予定の一部の番組が表示されます。

時刻別番組表

時刻別に約2日分の番組を見ることができます。

1 **時刻欄**

←/→で番組表に表示したい時刻を選べます。
表示している時刻に設定している予約があると、オレンジ色で表示されます。また、表示している時刻に番組を録画していると、赤色で表示されます。

- **日時を指定して番組表を表示するには**

  2日先の午前4:59までの日時を指定できます。
  1 ツールボタンを押す。
  2 ↑/↓で「時刻指定」を選び、決定ボタンを押す。
  3 ↑/↓/←/→で日時を設定して、決定ボタンを押す。
  選んだ日時の番組表が表示されます。

- **時刻を送る間隔を変えるには**

  1 ツールボタンを押す。
  2 ↑/↓で「送り時間設定」を選び、決定ボタンを押す。
  3 ←/→で送る時間（15分、30分、60分）を設定して、決定ボタンを押す。
  選んだ間隔で時刻が送られます。

2 **放送局名（またはチャンネル番号）と番組名**

時刻欄の時間に放送予定の番組が表示されます。
↑/↓でカーソルを移動したり、画面をスクロールしたりできます。
予約が設定されている番組はオレンジ色、録画中の番組は赤色で表示されます。
ただし、毎日や毎週などの予約を設定した番組は、オレンジ色になりません。

3 **番組画面**

番組表で、現在選択されている放送局の番組の画面になります。番組を録画しているときは、録画番組の画面になります。

4 **操作ガイド**

画面でできる操作のしかたが表示されます。

5 **現在日時**

6 **番組説明**

カーソルで選んでいる番組の説明が表示されます。

ちょっと一言

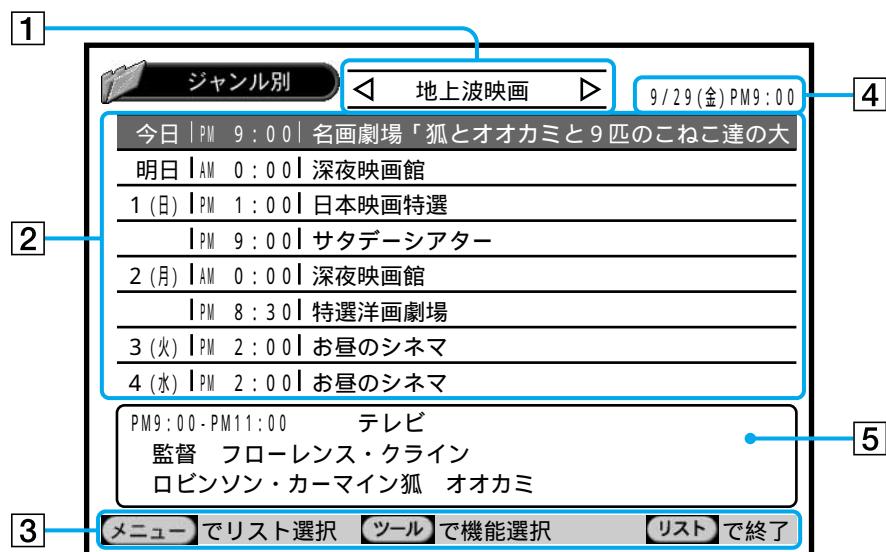
- 時刻の間隔により、送り時間より短い番組（5分間の番組など）は表示されないことがあります。すべての番組を表示したいときは、チャンネル別番組表をお使いください。
- 番組表のデータを送信している放送局が、いつも一番上に表示されます（☞108ページ）。

ご注意

- 現在より前の時刻の番組表は見ることができません。

次のページにつづく

ジャンル別番組表

ジャンル別に約8日分の番組を見ることができます。

1 **ジャンル欄**

←/→で、番組表に表示したいジャンルを選べます。

地上波映画 → BS映画 → ドラマ → スポーツ → 音楽 → バラエティ

2 **放送開始日時と番組名**

ジャンル欄で選んだジャンルで、放送予定の番組が表示されます。

↑/↓でカーソルを移動したり、画面をスクロールしたりできます。

予約が設定されている番組はオレンジ色、録画中の番組は赤色で表示されます。

次の場合は、放送開始時刻だけに色がつきます。

- 毎日や毎週などの予約のとき
- 同じ時間に他の放送局の番組を録画や予約しているとき

3 **操作ガイド**

画面でできる操作のしかたが表示されます。

4 **現在日時**

5 **番組説明**

カーソルで選んでいる番組の説明が表示されます。

ジャンル別番組表を日時を指定して表示するには

日時を指定してジャンル別番組表を表示できます。8日先の午前4:59までの日時を指定できます。

1 ツールボタンを押す。

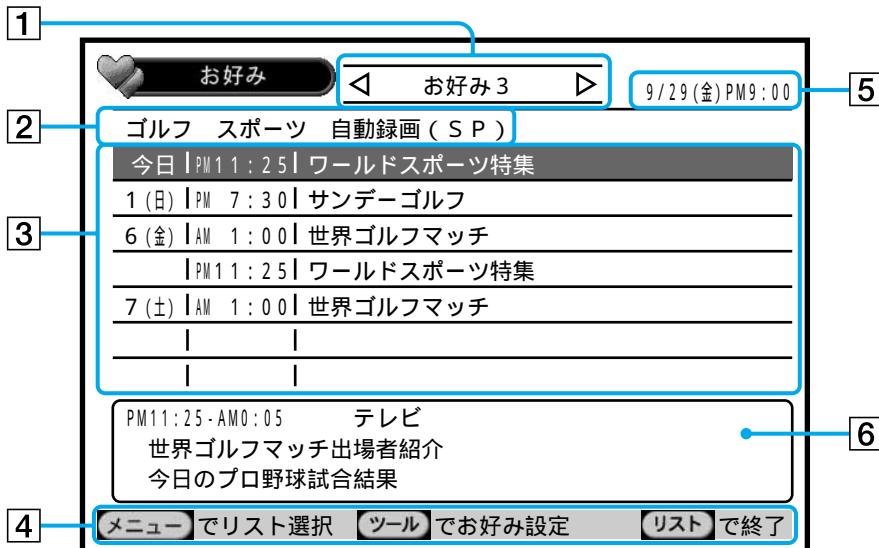
2 ↑/↓で「時刻指定」を選び、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓/←/→で日時を設定して、決定ボタンを押す。
選んだ日時のジャンル別番組表が表示されます。

ご注意

- ジャンル別番組表には、表示されない番組もあります。

お好み番組表

設定したキーワード、ジャンル、時間帯に合った番組だけを表示します。
お好み番組表の作りかたについて詳しくは、☞79ページをご覧ください。

1 お好みリスト欄

←/→で、番組表に表示したいお好み設定を選べます。
「お好み1」と「お好み2」には、あらかじめお好みの例が設定されています。お好み設定について詳しくは、☞79ページをご覧ください。

2 お好み設定

設定した番組の条件（キーワード、ジャンル、時間帯）が表示されます。

3 放送開始日時と番組名

お好みリスト欄で選んだお好み設定に合った、放送予定の番組が表示されます。
↑/↓でカーソルを移動したり、画面をスクロールしたりできます。
予約が設定されている番組はオレンジ色、録画中の番組は赤色で表示されます。
次の場合は、放送開始時刻だけに色がつきます。

- 毎日や毎週などの予約のとき
- 同じ時間に他の放送局の番組を録画や予約しているとき

4 操作ガイド

画面でできる操作のしかたが表示されます。

5 現在日時

6 番組説明

カーソルで選んでいる番組の説明が表示されます。

ちょっと一言

- 手動で番組を録画しなくても、お好み番組表に表示されている番組を、自動で録画できます（お好み自動録画）。詳しくは☞81ページをご覧ください。

ご注意

- お好み番組表の内容は電源コードを抜くと消えますが、次の番組表取得時刻になると、自動的に現在のお好み設定で表示されます。

番組表で予約する

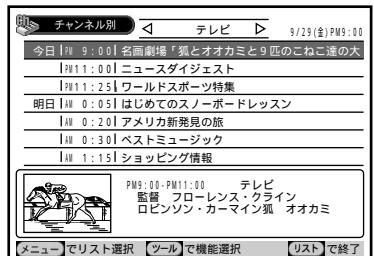
番組表で、簡単に予約ができます。
番組表で予約したい番組を選ぶと、選んだ番組の日時と放送局を自動的に予約設定します。タイマーを使った予約（☛55ページ）と合わせて、30番組まで予約できます。

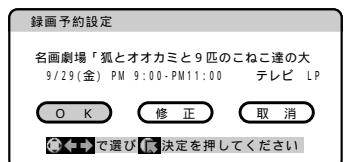
本機では電源の入/切にかかわらず予約録画が始まります。また、録画中に電源を切っても、録画に影響はありません。

1 番組表を表示する。

2 ↑/↓/←/→で録画したい番組を選ぶ。

テレビ画面

チャンネル別　◁ ○○テレビ ▷　9/29(金) PM9:00
今日 | PM 9:00 | 名画劇場「狐とオオカミと９匹のこねこ達の大
| PM11:00 | ニュースダイジェスト
| PM11:25 | ワールドスポーツ特集
明日 | AM 0:05 | はじめてのスノーボードレッスン
| AM 0:20 | アメリカ新発見の旅
| AM 0:30 | ベストミュージック
| AM 1:15 | ショッピング情報
PM9:00-PM11:00　○○テレビ
▽監督　フローレンス・クライン
▽ロビンソン・カーマイン狐　オオカミ
メニュー でリスト選択　ツール で機能選択　リスト で終了

3 決定ボタンを押す。

予約内容（番組名、日付、録画開始/終了時刻、放送局名またはチャンネル番号、録画モード）が出ます。

- 予約内容を変更するには
  毎日や毎週の予約設定や、録画モード（LP/SP/HQ）などを変更できます。「番組表で予約を変更する」（☛74ページ）の手順3に進んでください。

4 ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

予約完了画面が表示され、自動的に番組表に戻ります。
予約した番組は、番組表でオレンジ色で表示されます。録画が始まると赤色になります。
本体のTIMER/RECランプは、予約中はオレンジ色で、録画中は赤色で点灯します。

- **決定ボタンを押したあとに警告メッセージが表示されたときは**
  本機は、ハードディスクの残量や予約の重なりを確認し、録画できない可能性があるとメッセージを表示します。画面の指示にしたがってください。詳しくは、☞62ページをご覧ください。

5 リストボタンを押す。

番組表が閉じます。

電源の入/切にかかわらず予約録画は始まりますが、本機で別の操作をしないときは、電源を切ってください。電源が入っているときに予約録画が始まると、録画が終っても電源は自動で切れません。録画中に電源を切っても録画に影響はありません。

予約を途中で取り消すには

戻るボタンを押します。番組表に戻ります。

番組表で予約を取り消すには

1. ↑/↓で予約を設定した番組（オレンジ色で表示）を選び、決定ボタンを押す。
2. ←/→で「消去」を選び、決定ボタンを押す。
   予約消去画面が出ます。
3. ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

予約録画中に録画を止めるには

録画停止ボタンを押します。停止■ボタンを押しても録画停止しません。

本体のTIMER/RECランプが赤色で点滅しているときは

ハードディスクがいっぱいです。不要なタイトル（録画した番組）を消去してください（☞93ページ）。ハードディスクがいっぱいになると、自動的に録画停止になります。また、予約している番組は録画されません。

ちょっと一言

- 現在放送されている番組を選んで予約の設定をすると、すぐに録画が始まります。番組が終了すると録画停止になります。
- 画面表示/残量ボタンを押すと、ハードディスクの残量を見ることができます（☞93ページ）。
- 予約した番組は、予約・確認画面で確認できます（☞60ページ）。録画したタイトルは、再生タイトル画面から再生できます（☞84ページ）。
- 番組表に表示されない先の日時の番組は、番組表を使わずに予約できます（☞55ページ）。

ご注意

- 番組表での予約は、番組の放送時間の変更には対応できません。したがって、スポーツ中継の延長などで放送時間が変わっても、設定された時間どおりに録画されます。延長が予想される場合には、録画時間をあらかじめ延長しておくことをおすすめします（☞74ページ）。
- 放送局側の都合により、番組の内容が変更になることがあります。
- 予約があっても、番組を録画中は予約録画されません。
- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどでBS放送をご覧になっているときは、「1〜62チャンネルで映るBS放送をGガイドで予約するには」（☞26ページ）にしたがって、表示チャンネルを設定してください。BS放送の番組が、別のチャンネルで表示されたり、番組表で予約できないことがあります。

次のページにつづく

番組表で予約する（つづき）

番組表で予約を変更する

番組表で予約した番組は、録画予約修正画面を使って、次の設定ができます。

－ 録画パターン
　毎日、毎週などの予約ができます。前回録画したタイトルを消去し、毎回更新しながら録画することもできます。

－ 録画モード
　録画モード（LP/SP/HQ）を設定できます。「SP」を標準にすると、「LP」は約2倍の時間録画できます。「HQ」は「SP」の約半分の時間しか録画できませんが、画質が一番優れています。

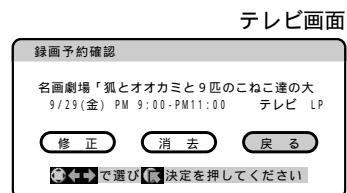
－ 録画時間の延長
　スポーツ中継の延長などで予約した番組が繰り下がって放送されそうなとき、あらかじめ録画終了時間を延長できます。

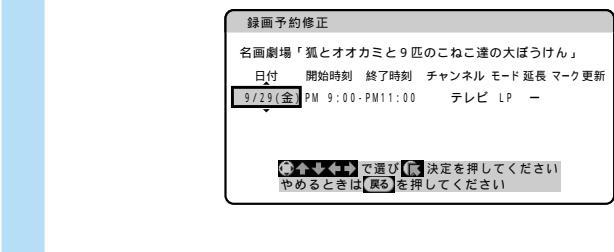
－ 分類マーク
　録画したタイトルを一覧表示する再生タイトル画面で、タイトルの分類に使うマークを設定できます。

1 **番組表を表示する。**

2 **↑/↓/←/→で予約内容を変更したい番組（オレンジ色で表示）を選び、決定ボタンを押す。**

録画予約確認画面が出ます。

テレビ画面

3 **←/→で「修正」を選び、決定ボタンを押す。**

録画予約修正画面が出ます。

4 ←/→で変更したい項目を選び、↑/↓で変更する。

録画パターンを変更するには

1 ←/→で日付欄を選ぶ。
2 ↑/↓で録画パターンを選ぶ。
↓を押すたびに、次のように切り換わります。
番組の放送される日付 → 毎日 → 月-土 → 月-金 → 毎（番組の放送曜日）

録画モードを変更するには

1 ←/→でモード欄を選ぶ。
2 ↑/↓で録画モード（「LP」、「SP」、「HQ」）を選ぶ。

録画時間を延長するには

1 ←/→で延長欄を選ぶ。
2 ↑/↓で延長したい時間を選ぶ。
↑を押すたびに、次のように切り換わります。
－（延長なし）→ 30分 → 60分

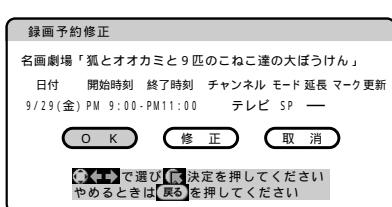
分類に使うマークを設定するには

1 ←/→でマーク欄を選ぶ。
2 ↑/↓でマークを選ぶ。
↑を押すたびに、次のように切り換わります。
（映画）→（ドラマ）→（スポーツ）→（音楽）→（バラエティ）→（アニメ）→（旅）→（料理）→（子供）→（ニュース）→（マーク1）→（マーク2）→（マーク3）→（マーク4）→（空欄）

更新録画を設定するには

録画パターンで「毎（番組の放送曜日）」、「月-金」、「月-土」、「毎日」を選んだときは、更新録画の設定ができます。「更新」を「入」にすると、前回録画したタイトルを消去し、毎回更新しながら番組を録画します。
1 ←/→で「更新」欄を選ぶ。
2 ↑/↓で「入」または「—」を選ぶ。

5 決定ボタンを押す。

変更した予約内容が表示されます。

6 ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

予約完了画面が表示され、自動的に番組表に戻ります。
予約した番組は、番組表でオレンジ色で表示されます。録画が始まると赤色になります。
本体のTIMER/RECランプは、予約中はオレンジ色で、録画中は赤色で点灯します。

- **決定ボタンを押したあとに警告メッセージが表示されたときは**
本機は、ハードディスクの残量や予約の重なりを確認し、録画できない可能性があるとメッセージを表示します。画面の指示にしたがってください。詳しくは、☞62ページをご覧ください。

7 リストボタンを押す。

番組表が閉じます。

予約変更を途中で止めるには

戻るボタンを押します。番組表に戻ります。

本体のTIMER/RECランプが赤色で点滅しているときは

ハードディスクがいっぱいです。不要なタイトル（録画した番組）を消去してください（☞93ページ）。ハードディスクがいっぱいになると、自動的に録画停止になります。また、予約している番組は録画されません。

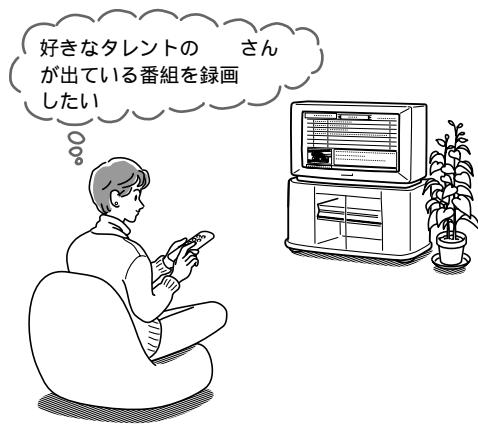
ちょっと一言

- 番組表で設定した予約の変更や確認は、予約・確認画面でもできます（☞58ページ）。
- 分類マークが、番組表で自動的に設定されている番組もあります。

ご注意

- 番組表で予約したときは、録画開始/終了時刻と放送局名（チャンネル番号）の変更はできません。
- 更新録画で録画したタイトルを再生中に、その番組の次回の録画が始まったときは、再生中のタイトルは消去されません。次にまた更新録画が始まるときに、2回分のタイトルが同時に消去されます。
- 番組表では、毎日や毎週などの録画パターンを設定した予約の取り消しや変更はできません。予約・確認画面で行ってください（☞60ページ）。ただし、録画パターンを「毎日」、「月ー金」、「月ー土」にした場合は、元の1回だけの予約に戻せないことがあります。そのときは、予約を取り消してから、新たに予約を設定してください。
- 毎日や毎週などの予約を設定した番組は、番組表では時刻だけがオレンジ色になります。
- 予約した番組の録画中に、予約を変更することはできません。

キーワードで見たい番組を探す

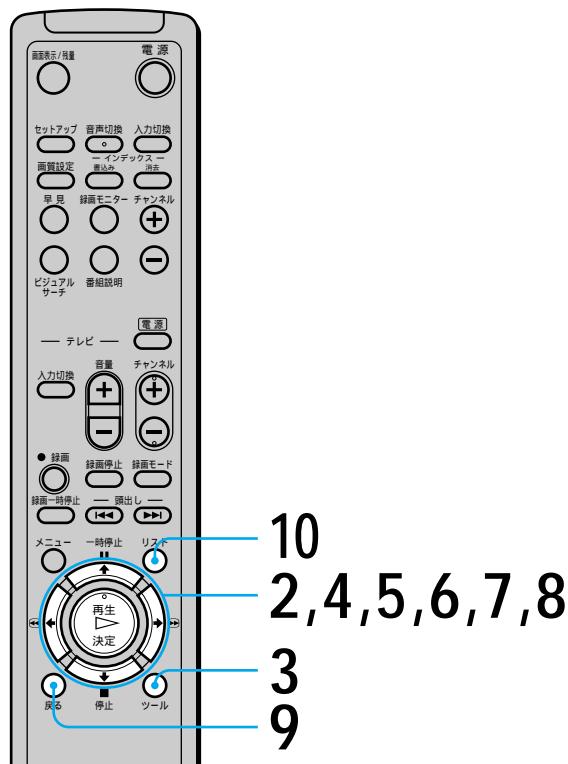
キーワードを使って、見たい番組を探せます。指定したキーワードが番組名や番組情報に含まれている番組を検索して表示します。
たとえば、好きなタレントの名前をキーワードにすると、そのタレントの出ている番組を探すことができます。

キーワードで番組を探すには、次の2つの操作を行います。

① **キーワードを登録する（☞76ページ）**

② **キーワードを使って見たい番組を探す（☞78ページ）**

登録したキーワードは、繰り返し使うことができます。すでにキーワードが登録されているときは、「② キーワードを使って見たい番組を探す」（☞78ページ）に進んでください。

① キーワードを登録する

見たい番組を探すために使うキーワードを登録します。キーワードは8個まで登録できます。

1 **番組表を表示する。**

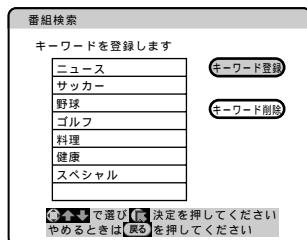
2 **↑/↓/←/→で番組名や番組情報にキーワード登録したい言葉を含む番組を選ぶ。**

3 **ツールボタンを押す。**
ツール画面が出ます。

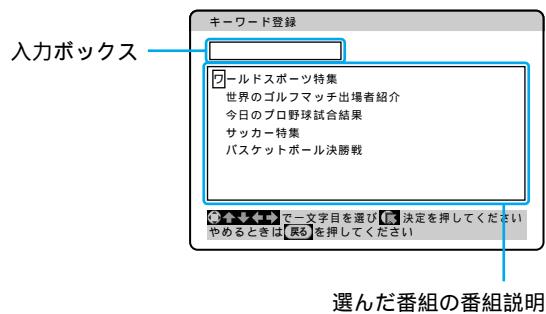
テレビ画面

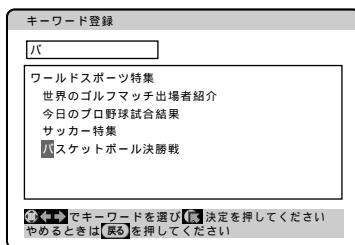
チャンネル別　◁ ○○テレビ ▷　9/29 (金) PM9:00
今日 PM 9:00 名画劇場「狐とオオカミと…
PM11:00 ニュースダイジェスト
PM11:25 ワールドスポーツ特集
明日 AM 0:05 はじめてのスノーボードレ…
AM 0:20 アメリカ新発見の旅
AM 0:30 ベストミュージック
AM 1:15 ショッピング情報
ツール
検　索
キーワード登録
時刻指定
PM9:00-PM11:00　○○テレビ
▽監督　フローレンス・クライン
▽ロビンソン・カーマイン狐　オオカミ
で選び　決定で選択　ツールで終了

4 ↑/↓で「キーワード登録」を選び、決定ボタンを押す。

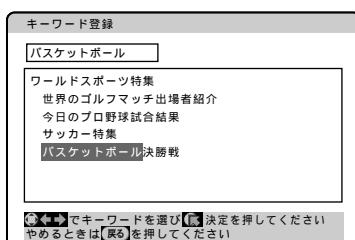
番組検索画面が出ます。

5 ↑/↓/←/→で「キーワード登録」を選び、決定ボタンを押す。

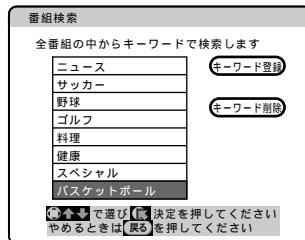
キーワード登録画面に、選んだ番組の番組説明が表示されます。

選んだ番組の番組説明

6 ↑/↓/←/→でキーワードの1文字目を選び、決定ボタンを押す。

選んだ文字が反転し、入力ボックスに表示されます。

7 →でキーワードにしたい最後の文字まで選び、反転表示にする。

全角で10文字、半角で20文字までの連続した文字を選べます。

文字を反転しすぎたときは、←で戻します。

7 決定ボタンを押す。

番組検索画面に戻ります。

9 戻るボタンを押す。

番組表に戻ります。

10 リストボタンを押す。

番組表が閉じます。

キーワード登録を途中で止めるには

戻るボタンを押します。番組表に戻ります。

キーワードを削除するには

不要になったキーワードを削除できます。

1 番組表を表示する。

2 ツールボタンを押す。

3 ↑/↓で「キーワード登録」を選び、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓/←/→で「キーワード削除」を選び、決定ボタンを押す。

5 ↑/↓で不要なキーワードを選び、決定ボタンを押す。
選んだキーワードが削除されます。

6 戻るボタンを押す。

ちょっと一言

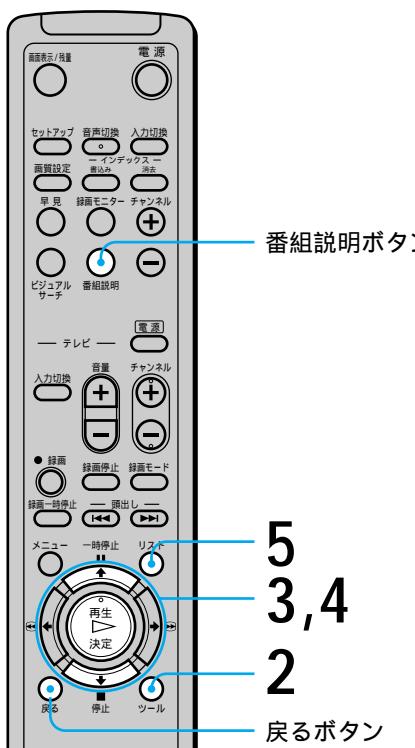
- 登録したキーワードは、お好み番組表の作成（☞79ページ）や再生タイトル（再生タイトル画面）の検索（☞84ページ）などで使うこともできます。

番組表を使った録画・予約

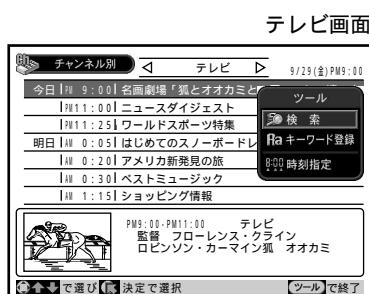
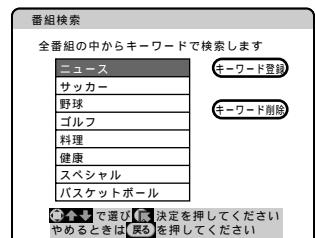
次のページにつづく

キーワードで見たい番組を探す（つづき）

② キーワードを使って見たい番組を探す

あらかじめ登録したキーワードを使って、見たい番組を簡単に探せます。

1 **番組表を表示する。**

2 **ツールボタンを押す。**
ツール画面が出ます。

テレビ画面

3 **↑/↓で「検索」を選び、決定ボタンを押す。**
番組検索画面が出ます。登録したキーワードが表示されています。

4 **↑/↓でキーワードを選び、決定ボタンを押す。**
検索結果画面に、選んだキーワードで検索された番組が表示されます。キーワードを含んだ番組がないときは、空欄になります。

5 **リストボタンを押す。**
番組表が閉じます。

検索を途中で止めるには

戻るボタンを押します。検索中に戻るボタンを押すと、空欄の検索結果画面が出ます。

番組の詳しい情報を見るには

↑/↓で情報を見たい番組を選び、番組説明ボタンを押します。番組の詳しい情報が表示されます。戻るボタンを押すと、元の画面に戻ります。

ちょっと一言

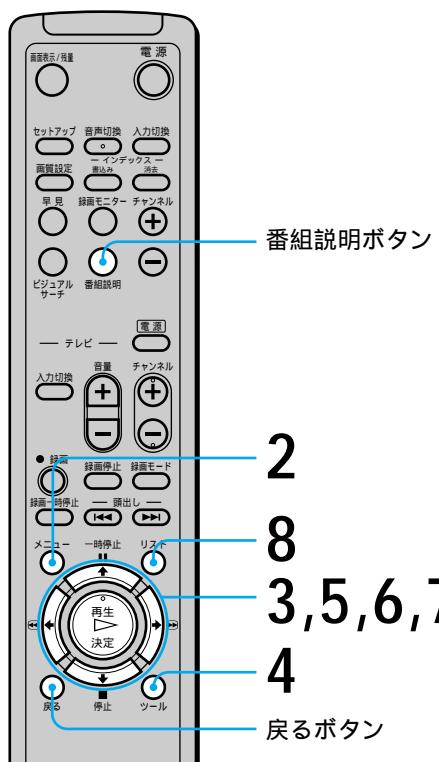
- 検索結果画面で番組を選んで決定を押すと、番組を予約できます（☛72ページ）。
- キーワードと番組の時間帯、ジャンルなどを組み合わせて番組を探したいときは、お好み番組表を使います（☛79ページ）。
- 検索結果画面に表示できる番組数は、最大200番組です。

ご注意

- 番組表のデータを受信していないときは、検索はできません。
- 番組表で非表示にしている放送局の番組は検索されません（☛41ページ）。

自分だけの番組表をつくる（お好み番組表）

番組表の中から、キーワード、時間帯、ジャンルに合った番組を自動的に検索し、自分だけのオリジナル番組表（お好み番組表）を作ることができます。3種類のお好み番組表を設定できます。

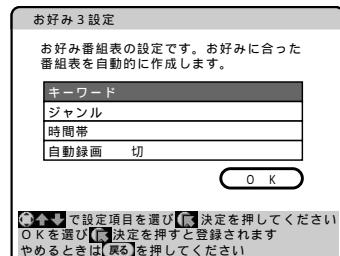
たとえば、キーワードに好きなタレントの名前、時間帯に「夜」、ジャンルに「ドラマ」を設定しておけば、そのタレントが出ている夜のドラマがお好み番組表に表示されます。
「お好み1設定」と「お好み2設定」には、あらかじめお好みの例が設定されています。

1 **お好み番組表の設定でキーワードを使いたいときは、あらかじめ「キーワードで見たい番組を探す」の「① キーワードを登録する」にしたがって、キーワードを登録しておく（☞76ページ）。**

2 **メニューボタンを押す。**

3 **↑/↓で「お好み」を選び、決定ボタンを押す。**
お好み番組表が出ます。

テレビ画面

4 **ツールボタンを押す。**
ツール画面が出ます。

5 **↑/↓で「お好み設定」を選び、決定ボタンを押す。**
お好み設定画面が出ます。

次のページにつづく

自分だけの番組表をつくる（つづき）

6 **↑/↓でお好み番組表に表示したい番組の条件を設定する。**

キーワードを設定するには

1. ↑/↓で「キーワード」を選び、決定ボタンを押す。
2. ↑/↓であらかじめ登録されているキーワードの中から選び、決定ボタンを押す。
   キーワードを設定しないときは、空欄を選びます。

ジャンルを設定するには

1. ↑/↓で「ジャンル」を選び、決定ボタンを押す。
2. ↑/↓で用意されているジャンルの中から選び、決定ボタンを押す。
   ジャンルを設定しないときは、空欄を選びます。

時間帯を設定するには

1. ↑/↓で「時間帯」を選び、決定ボタンを押す。
2. ↑/↓で用意されている時間帯の中から選び、決定ボタンを押す。
   時間帯を設定しないときは、空欄を選びます。

7 **↑/↓で「OK」を選び、決定ボタンを押す。**

お好み番組表に、設定した条件に合った番組が表示されます。条件に合う番組がないときは、空欄になります。
お好み番組表の画面について詳しくは、☞71ページをご覧ください。

8 **リストボタンを押す。**

番組表が閉じます。

お好み設定を途中で止めるには

戻るボタンを押します。お好み番組表に戻ります。

別のお好み番組表を作るには

手順**5**で、使っていない「お好み設定」の番号を選び、手順**6**から**7**にしたがって設定します。または、すでに設定した「お好み設定」の番号を選んで設定内容を変更します。

お好み番組表でお好み設定を切り換えるには

お好み番組表で←/→でお好み設定の番号を切り換えできます。

番組の詳しい情報を見るには

↑/↓で情報を見たい番組を選び、番組説明ボタンを押します。番組の詳しい情報が表示されます。番組説明ボタンを押すと、お好み番組表に戻ります。

ちょっと一言

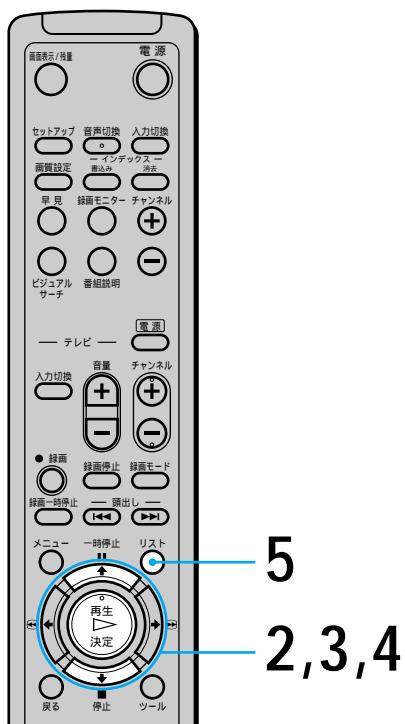
- お好み番組表で番組を選んで決定ボタンを押すと、番組を予約できます（☞72ページ）。
- お好み番組表に表示されている番組を、自動で録画できます（お好み自動録画）（☞81ページ）。

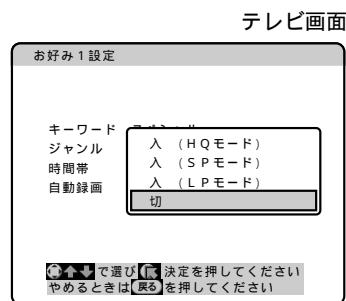
ご注意

- 各お好み番組表に表示できる番組数は、最大100番組です。
- 番組表のデータを受信していないときは、お好み番組表が空欄になります。
- 番組表で非表示にしている放送局の番組は検索されません（☞40ページ）。
- 詳しい情報のない番組もあります。

キーワードで番組を自動録画する（お好み自動録画）

お好み番組表に表示されている番組を、自動で録画できます。手動で1つずつ録画する手間が省けるので便利です。

ただし、他の予約と重なったときは録画されません。また、録画されてもハードディスクの残量が足りなくなると、古い順に自動的に消去されます。

1 **「自分だけの番組表を作る（お好み番組表）」（☞79ページ）の手順1から6にしたがって、自動録画したい番組の条件を設定する。**

2 **↑/↓「自動録画」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **↑/↓で「入（録画モード）」を選び、決定ボタンを押す。**

選んだ録画モードで録画されます。

4 **↑/↓で「OK」を選び、決定ボタンを押す。**

お好み番組表に、設定した条件に合った番組が表示されます。条件に合う番組がないときは、空欄になります。

表示されている番組は、自動的に録画されます。

5 **リストボタンを押す。**

番組表が閉じます。

お好み自動録画を止めるには

手順**3**で「切」を選びます。

お好み自動録画で確実に録画するには

お好み自動録画の番組は、手動で設定した他の予約と時間帯が重なっているときや、ハードディスクの残量が不足しているときは、録画されません。確実に録画したいときは、お好み番組表で番組を選んで決定を押し、手動で予約を設定してください（☞72ページ）。

お好み自動録画で録画したタイトルを保護するには

お好み自動録画で録画されたタイトルは、ハードディスクの残量が足りなくなると、古い順に自動的に消去されます。自動で消去されないようにするには、タイトルを保護する設定をします（プロテクト設定）。詳しくは、「消したくないタイトルを保護する」（☞97ページ）をご覧ください。

ちょっと一言

- お好み自動録画で録画したタイトルは、他の予約との重なりやハードディスクの残量不足で自動消去されることがあるため、予約・確認画面には表示されません（☞61ページ）。
- お好み自動録画で録画したタイトルは、再生タイトル画面では「♡」マークが付きます（☞84ページ）。

ご注意

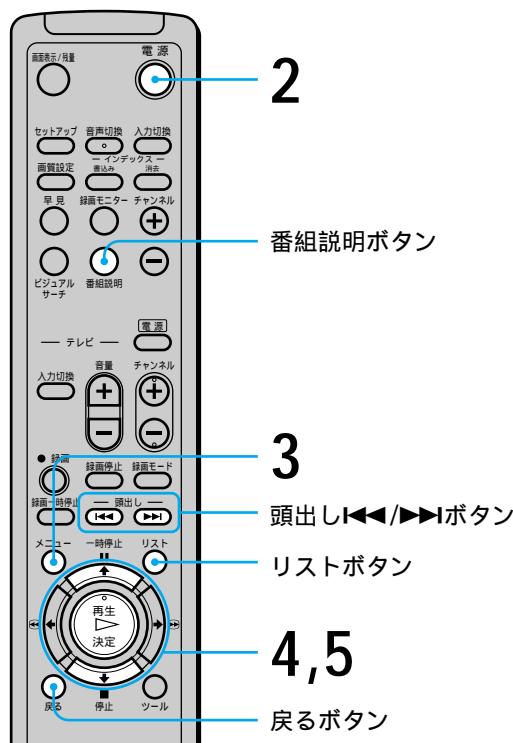
- 番組表のデータを受信していないときは、お好み番組表が空欄になります。
- 「各種設定」で「自動消去」を「切」にしていても、ハードディスクの残量が足りなくなると、お好み自動録画で録画されたタイトルは消去されます（☞49ページ）。

再生

ここでは、いろいろな再生のしかたや再生するときに使える機能について説明します。
本機では、録画した番組（タイトル）を一覧表から選んで再生したり、画面で見たい場面を選んで再生することができます。さらに、録画中に録画済み部分を再生することもできます。
また、スロー・10倍速などの変速再生や、二か国語放送などの主音声・副音声の切り換え、画質の調整など、再生に役立つ機能もあります。

この取扱説明書では、番組表を使う操作に 番組表 （番組表マーク）をつけています。このマークのついた操作は、番組表を受信できないと使えません。取扱説明書中の画面イラストは、番組表のデータを受信した場合をイメージしています。

タイトルを一覧から選んで見る（再生タイトル）

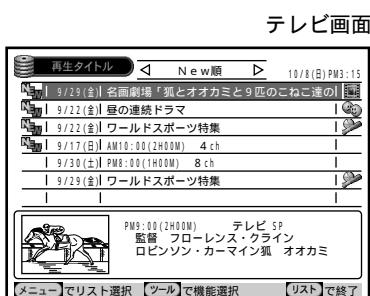
タイトル（録画した番組）は、すべて再生タイトル画面に表示されます。再生タイトル画面で見たいタイトルを選び、再生します。再生タイトル画面は、New（未視聴）順、日付順、タイトル順、分類マーク順に並べ変えて表示することもできます。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、本機の電源を入れる。**
前回、最後に使った画面が出ます。一度も再生していないタイトルがあるときは、再生タイトル画面が出ます。
再生タイトル画面が出ているときは、手順**5**に進みます。

3 **メニューボタンを押す。**
メニュー画面が出ます。

4 ↑/↓で「再生タイトル」を選び、決定ボタンを押す。

再生タイトル画面が出ます。

テレビ画面

5 ↑/↓で見たいタイトルを選び、決定ボタンを押す。

選んだタイトルの始めから、またはリジュームポイント*（前回再生を止めた場所）から再生します。
選んだタイトルを最後まで再生すると、自動的に再生一時停止します。
元の画面に戻すには、停止■ボタンを押します。

再生の途中で再生停止・再生一時停止するには

再生を止めるには、停止■ボタンを押します。
一時停止するには、一時停止❚❚ボタンを押します。
再生▷ボタンを押すと通常の再生に戻ります。

リジュームポイント*から再生するには

再生していたタイトルを再生停止した後で、再生▷または⏮/⏭（頭出し）ボタンを押すと、リジュームポイント（前回再生を止めた場所）から再生が始まります。
「各種設定」の「リジュームポイント」で「1タイトル」を選んでいるときは（☞49ページ）、再生▷または⏮/⏭（頭出し）ボタンで直前に見ていた1タイトルのリジューム再生ができますが、再生タイトル画面からタイトルを選ぶと、タイトルの始めから再生します。「全タイトル」を選んでいるときは、すべてのタイトルのリジュームポイントが記憶されるので、再生タイトル画面からどのタイトルを選んでも、リジュームポイントから再生が始まります。

再生中に前後のタイトルを頭出しするには

再生中に頭出し⏮/⏭ボタンを押します。
頭出し⏮ボタンを1回押すと、現在再生しているタイトルの最初から再生します。続けて2回押すと、前のタイトルの最初から再生します。
頭出し⏭ボタンを1回押すと、次のタイトルの最初から再生します。

再生タイトル画面を閉じるには

リストボタンを押します。元の画面に戻ります。

タイトルの詳しい情報を見るには 番組表

再生タイトル画面で、↑/↓で情報を見たいタイトルを選び、番組説明ボタンを押します。タイトルの詳しい情報が表示されます。番組説明ボタンを押すと元の画面に戻ります。

録画中に他のタイトルや録画中の番組を再生するには

番組を録画中に、再生タイトル画面を表示します。
↑/↓でタイトルを選び、決定を押します。
録画中の番組を選んで再生すると、番組の最初から再生できます（追いかけ再生）（☞87ページ）。

ちょっと一言

- 場面やシーンを見ながら、タイトルを探して再生できます（☞85ページ）。
- リストボタンを押すと、最後に使った画面が表示されます。
- タイトルを再生タイトル画面の上から順に、続けて再生できます（☞48ページ）。
- タイトルを再生する順番を決めて再生できます（プログラム再生）（☞98ページ）。
- 本機の電源を入れたときに自動的に表示する画面の種類を設定できます（☞48ページ）。
- 二か国語放送などの音声を切り換えるには、音声切換ボタンを押します（☞90ページ）。
- 再生の画質を調整できます（☞91ページ）。

ご注意

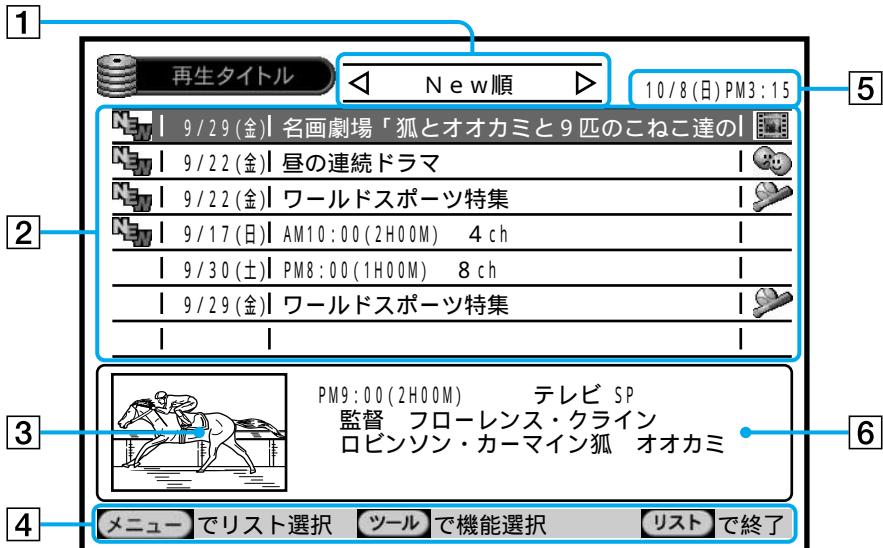
- 番組表のデータがないときは、タイトル名と放送局名が録画日時とチャンネル番号で表示されます。
- タイマーや録画●ボタンで録画したときは、番組表（☞66ページ）のデータを受信し、番組表と同じ時間と放送局名に該当したときだけ、タイトルやタイトル説明が表示されます。
- 再生中にメニューボタンやリストボタンを押すと、再生停止になります。
- 再生タイトル画面の左下に場面が出る前に、「NEW」（一度も再生していないタイトル）マークがついたタイトルを選んで再生すると、タイトルの始めから再生されないことがあります。
- 頭出し⏮/⏭ボタンは、再生タイトル画面のタイトル順に頭出しします。録画後に、一度も再生タイトル画面に表示していないタイトルは、頭出し⏮/⏭ボタンで頭出しできません。
- 詳しい情報のない番組もあります。

* リジュームポイントとは
本機は、前回再生を止めた場所を覚えています。この場所をリジュームポイントと呼びます。リジュームポイントは、電源を切っても残ります。

次のページにつづく

タイトルを一覧から選んで見る（再生タイトル）（つづき）

再生タイトル画面の説明

録画したタイトルを一覧表示します。

1 ソート欄

←/→で録画したタイトルを表示したい順番を選べます。
New順*1 → 日付順*2 → タイトル順 → マーク順 → 検索結果*3

*1: 一度も再生していないタイトルを上に表示し、それ以外は日付の新しい順に表示
*2: 日付の古い順に表示
*3: キーワードを使って検索したタイトルを表示

2 録画日とタイトル名、分類マーク

ソート欄で選んだ表示順で、タイトルが表示されます。↑/↓でカーソルを移動したり、画面をスクロールしたりできます。録画中の番組は赤色で表示されます。一度も再生されていないタイトルには「NEW」マークが付きます。New順で表示すると、「NEW」マークごとに分類されます。

- ：普通の録画で録画されたタイトル
- ：更新録画で録画されたタイトル
- ：お好み自動録画で録画されたタイトル

3 タイトル画面

カーソルで選んでいるタイトルの1場面が表示されます。

4 操作ガイド

画面でできる操作のしかたが表示されます。

5 現在日時

6 タイトル説明

カーソルで選んでいるタイトルの説明が表示されます。消去されないように保護（プロテクト設定）しているタイトルには「」マークが付きます。

分類マークを設定するには

マーク順で表示できるように、分類マークの設定ができます。

1. ↑/↓でマークを設定したいタイトルを選ぶ。
2. ツールボタンを押す。
3. ↑/↓で「マーク設定」を選び、決定ボタンを押す。
4. ↑/↓/←/→でマークを選び、決定ボタンを押す。
   選んだマークでタイトルが表示されます。

キーワードで見たいタイトルを探すには 番組表

あらかじめ登録したキーワードを使って、見たいタイトルを簡単に探せます。

1. ツールボタンを押す。
2. ↑/↓で「検索」を選び、決定ボタンを押す。
3. ↑/↓でキーワードを選び、決定ボタンを押す。
   選んだキーワードで検索されたタイトルが「検索結果」に表示されます。

ちょっと一言

- 毎日や毎週などの予約設定で録画されたタイトルは、予約したときのタイトル名ではなく、実際に録画されたときのタイトル名がつきます。

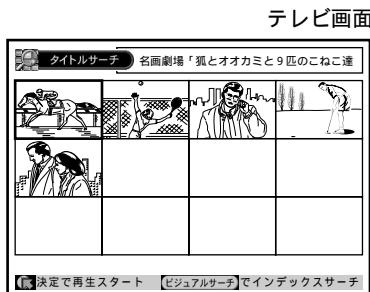
ご注意

- 番組表のデータがないときは、タイトル名と放送局名が、録画日時とチャンネル番号で表示されます。
- タイマーや録画●ボタンで録画したときは、番組表（☞66ページ）のデータを受信し、番組表と同じ時間と放送局名に該当したときだけ、タイトルやタイトル説明が表示されます。
- お好み自動録画で録画したタイトルは、再生タイトル画面では「」マークが付きます（☞81ページ）。

タイトルを場面から選んで見る (ビジュアルサーチ)

タイトル（録画した番組）の始めや、タイトル中のシーンを画面で見ながら、見たいタイトルを探せます。
タイトルのある1場面が、自動的にタイトルサーチ画面に表示されます。1画面に最大12タイトル表示して、見たいタイトルを再生できます。

1 再生停止中にビジュアルサーチボタンを押す。
タイトルサーチ画面が出ます。録画日時の古い順に、タイトル画面が表示されます。

テレビ画面

2 ↑/↓/←/→で見たいタイトル画面を選ぶ。
1画面に最大12タイトル表示されます。13タイトル以上あるときは、↓で画面をスクロールできます。

3 決定ボタンを押す。
選んだタイトルの始めから、またはリジュームポイント（前回再生を止めた場所）から再生します。

タイトルサーチ画面を閉じるには

ビジュアルサーチボタンを2回押します。

ちょっと一言

- タイトルサーチ画面で戻るボタンを押すと、元の画面に戻ります。
- 再生中にビジュアルサーチボタンを押すと、インデックスサーチ画面が出ます（☞86ページ）。
- 「各種設定」の「リジュームポイント」で「1タイトル」を選んでいるとき（☞49ページ）、タイトルサーチ画面からタイトルを選ぶと、タイトルの始めから再生します。常にリジュームポイントから再生したいときは、「リジュームポイント」を「全タイトル」にします。

ご注意

- 録画中の番組は表示されません。

再生

次のページにつづく

見たい場面を頭出しする（インデックスサーチ）

タイトル（録画した番組）の各コーナーの始めの場面やストーリーが切り変わるシーンなどを、自動的に画面に表示します（自動インデックス）。また、あとから探したい場面などに、インデックスを付けて画面に表示することもできます（手動インデックス）。
1画面に最大5場面を表示して、見たい場面を頭出しできます。1タイトルに表示できるインデックスは、自動と手動を合わせて最大130個までです。

1 **再生停止中にビジュアルサーチボタンを押す。**
タイトルサーチ画面が出ます。

2 **↑/↓/←/→で場面を探したいタイトルを選び、もう一度ビジュアルサーチボタンを押す。**
インデックスサーチ画面が表示され、選んだタイトルの場面が出ます。

テレビ画面

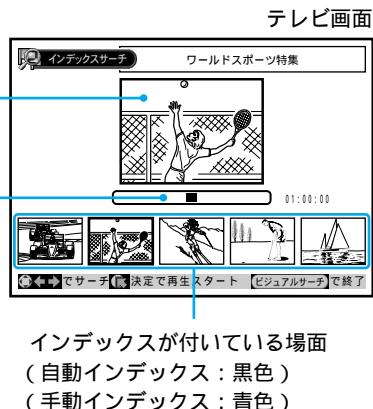
インデックスサーチ　ワールドスポーツ特集

01:00:00

←→でサーチ　決定で再生スタート　ビジュアルサーチで終了

カーソルで選んでいる場面

タイトルの長さとインデックス位置の目安

インデックスが付いている場面
（自動インデックス：黒色）
（手動インデックス：青色）

3 **←/→で見たい場面（インデックスが付いている場面）を選ぶ。**

4 **決定ボタンを押す。**
選んだ場面から再生します。

インデックスが付いていない場面を頭出しするには

手順3で↑を押します。画面中央にあるバーが選ばれます。←/→でインデックスが付いていない場面を選べます。
インデックスの場面に戻るには、↓を押します。

インデックスを消去するには

手順3で、インデックスが付けられている場面（下部の小さい画面）の中から←/→でインデックスを消したい場面を選び、インデックス消去ボタンを押します。インデックスサーチ画面からインデックス場面が消えます。

インデックスサーチ画面を閉じるには

ビジュアルサーチボタンを押します。

手動でインデックスを付けるには

再生中または録画中に、インデックスを付けたい場面でインデックス書込みボタンを押します。インデックスが付けられると、画面に「インデックス▘」マークが出ます。手動インデックスとして登録され、インデックスサーチ画面に表示されます。インデックスサーチ画面でインデックスを付けることはできません。

ちょっと一言

- インデックスサーチ画面に表示するインデックスの種類を指定できます（☛48ページ）。
- 自動インデックスが望んだ位置に付いていないときは、手動インデックスをお使いください。
- 再生中にビジュアルサーチボタンを押すと、そのタイトルのインデックスサーチ画面が出ます。

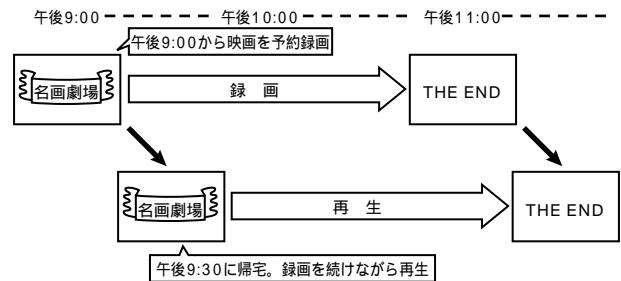
ご注意

- 1タイトルに付けられる手動インデックスは、最大100個までです。
- タイトルを結合すると、自動と手動を合わせて130個を越えるインデックスは表示されなくなります。

録画中に録画済みの部分を見る（追いかけ再生）

録画中の番組でも、録画終了を待たずに録画済みの部分を見ることができます。

普通のビデオでは、午後9:00から映画を予約録画しているとき、午後9:30に帰宅した場合は、映画を初めから見るには録画が終わるのを待ってからでなければ見ることができません。本機では、午後9:30に帰宅しても、録画を続けながら、映画を初めから再生して見ることができます。

追いかけ再生の例：

再生

次のページにつづく

録画中に録画済みの部分を見る（つづき）

2

1 **再生タイトル画面を表示する。**

再生タイトル画面の表示のしかたについては、☞82ページをご覧ください。

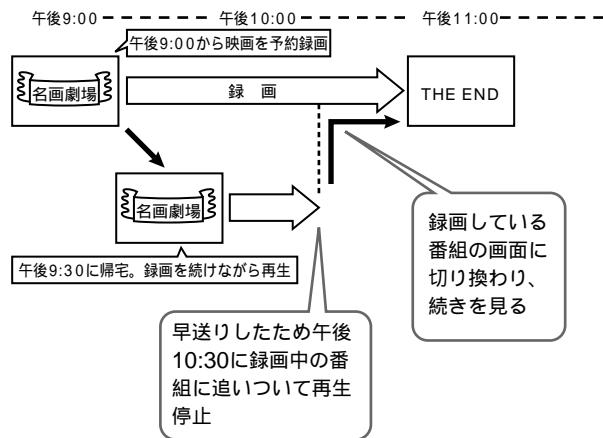
テレビ画面

録画中の番組は赤色で表示されます。

2 **↑/↓で録画中の番組を選び、決定ボタンを押す。**

録画中の番組を頭出しして、再生します。

再生が録画に追いついたときは

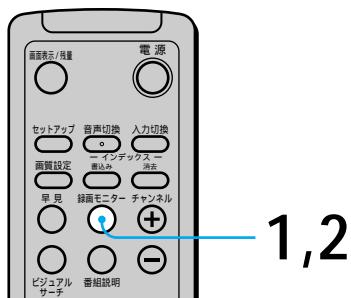
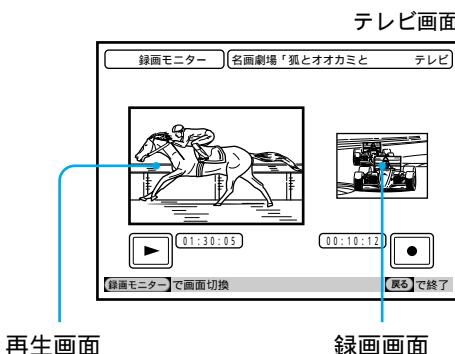
追いかけ再生中に早送り再生や早見再生をして、録画中の番組に追いついたときは、自動的に再生停止になります。自動的に録画中の番組の画面に切り換わるので、続きを見ることもできます。

ちょっと一言

- 再生中に、録画状況を確認できます（☞89ページ）。

ご注意

- 追いかけ再生は、録画開始から10秒以上たってからおこなってください。再生が停止することがあります。

再生中に録画状況を確認する

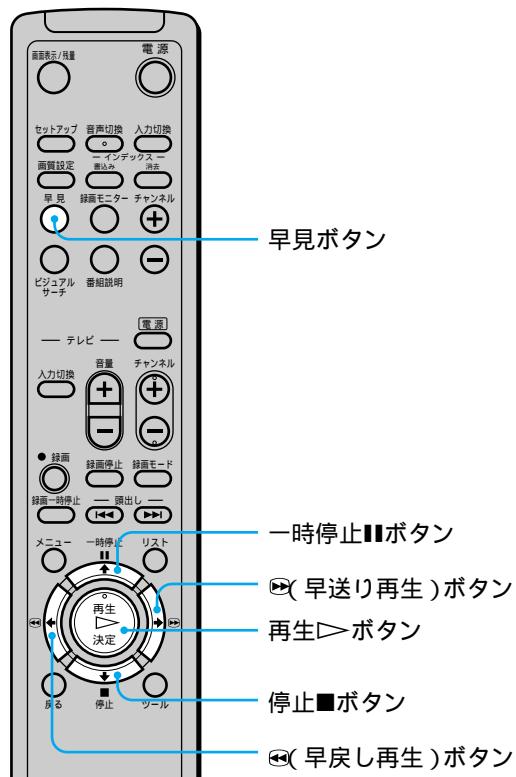
本機は再生と録画が同時にできます。
再生中に画面を2つに分けて、録画している番組を画面に表示し、録画状況を確認できます。

1 **再生中に録画をしているとき、録画モニターボタンを押す。**
再生中のタイトルが左画面に、録画中の番組が右画面に表示されます。再生中のタイトルが大きい画面に表示され、早送りや再生一時停止など、再生中にできる操作が行えます。

2 **もう一度録画モニターボタンを押す。**
録画中の番組が大きい画面に表示され、録画一時停止など、録画中の操作ができます。

3 **もう一度録画モニターボタンを押す。**
再生画面に戻ります。

ちょっと一言
- 録画していないときに録画モニターボタンを押すと、テレビ画面が右画面に出ます。テレビ画面を選んで録画●ボタンを押すと、設定されている録画モードで録画が始まります。録画モードは変えられません。

ご注意
- 録画モニター画面では、番組説明ボタンと音声切換ボタンは使えません。
- 再生していないときに録画モニターボタンを押すと、左画面には何もでません。

速さを変えて見る

いろいろな速さで画像を見たり、画像が乱れることなく1コマずつ送って見ることができます。

再生中に変えたい画像の速さのボタンを押す。

画像の速さ	操作
スロー	再生中に一時停止❚❚ボタンを押して再生を再生一時停止にし、⏪(早戻し再生）または⏩(早送り再生）を1秒以上押す。
コマ送り	再生中に一時停止❚❚ボタンを押して再生を一時停止にし、⏪(早戻し再生）または⏩(早送り再生）を短く押す。 繰り返し押すと、連続してコマ送りします。

再生

次のページにつづく

画像の速さ	操作
早送り再生*	• **連続早送り再生** 10倍速： ⏩（早送り再生）ボタンを押す。 30倍速： ⏩（早送り再生）ボタンを2回押す。 120倍速：⏩（早送り再生）ボタンを3回押す。 • **押している間だけ早送り再生** ⏩（早送り再生）ボタンを1秒以上押し続けると、押している間早送り再生する。
早戻し再生*	• **連続早戻し再生** 10倍速： ⏪（早戻し再生）ボタンを押す。 30倍速： ⏪（早戻し再生）ボタンを2回押す。 120倍速：⏪（早戻し再生）ボタンを3回押す。 • **押している間だけ早送り再生** ⏪（早戻し再生）ボタンを1秒以上押し続けると、押している間早戻し再生する。

* リモコンの電池の消耗をおさえたいときは、連続早送り/早戻し再生をおすすめします。

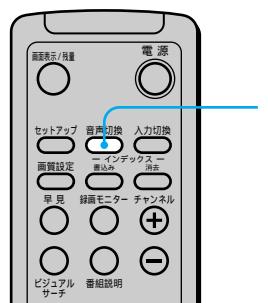
音声を聞きながら早見再生するには

早見ボタンを押します。約1.5倍速の再生になり、音声が聞こえます。

ふつうの再生に戻すには

再生▷ボタンを押します。

二か国語放送などの音声を切り換える

二か国語放送などを録画したタイトルを再生するとき、主音声や副音声など聞きたい音声に切り換えることができます。ステレオ放送を録画したタイトルは、自動的にステレオで聞こえます。

再生中に音声切換ボタンを押す。

ボタンを押すたびに、画面に出る表示と聞こえる音声が次のように切り換わります。

画面に出る表示	聞こえる音声	
	二か国語放送	ステレオ放送
主/副、ステレオ	主音声と副音声の混合	ステレオ
主、ステレオ左	主音声	左チャンネル
副、ステレオ右	副音声	右チャンネル

ちょっと一言

• 本機で受信している二か国語放送の音声も、音声切換ボタンで切り換えることができます。
• モノラル放送のときは、左右のチャンネルから同じ音声が出ます。

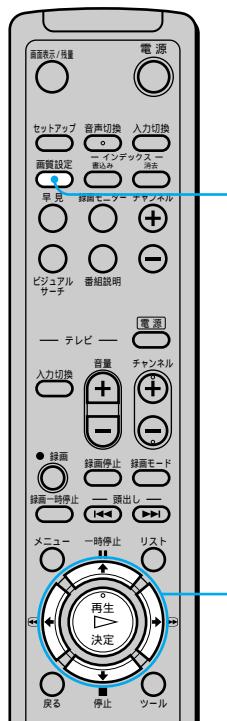
ご注意

• 音声切換ボタンは、次のとき働きません。
 ー ステレオ放送を受信しているとき
 ー WOWOWの音声を切り換えるとき（デコーダーで切り換えてください）

再生の画質を調整する

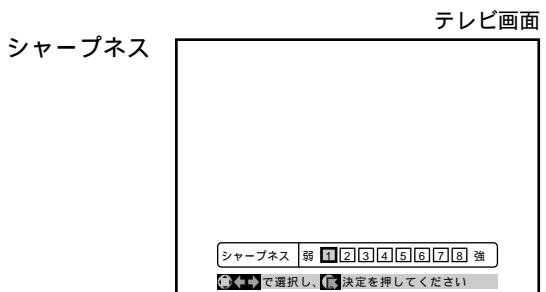
再生画像のシャープネスを調整して、よりくっきりした画像で見ることができます。また再生DNRで、よりクリアな画質で再生できます。

1 **再生中に画質設定ボタンを押す。**

2 **↑/↓で「シャープネス」または「再生DNR」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **←/→で調整し、決定ボタンを押す。**

元の画面に戻ります。

ちょっと一言

- 録画や再生をしていないときに画質設定ボタンを押すと、録画の画質を調整できます（☞62ページ）。

消去・保護

ここでは、画面表示やハードディスク残量の見かたと、ハードディスク上のタイトルの消去のしかたについて説明します。
また、大切なタイトルが誤って消去されないように保護することができます。

取扱説明書中の画面イラストは、番組表のデータを受信した場合をイメージしています。

画面表示やハードディスク残量を見る

カウンターやハードディスク残量をテレビ画面で見ることができます。残量表示はハードディスクの残りを知る目安としてお使いください。

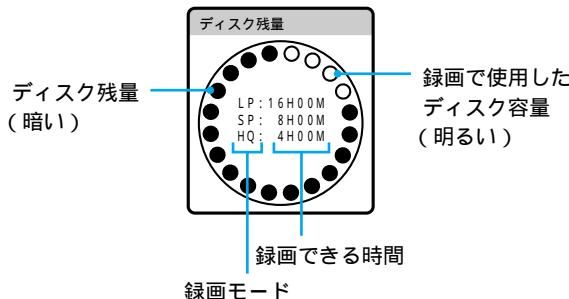
画面表示を見る

1 **画面表示/残量ボタンを押す。**
カウンターが出ます。カウンターはタイトルごとに00:00:00から始まります。
再生中は再生位置表示が出ます。再生位置表示のバーは1つのタイトルの長さを表し、現在のおおよその位置を●で示します。

テレビ画面

名画劇場「狐とオオカミと９匹の
SP
02H00M
01:30:00

再生位置表示　カウンター

2 **もう一度、画面表示/残量ボタンを押す。**
ディスク残量が出ます。録画モードごとにハードディスクの残量が時間で表示されます。
1つの「○」は、ハードディスクを20等分した容量を表し、録画済み部分は明るく表示されます。

3 **もう一度、画面表示/残量ボタンを押す。**
画面表示が消えます。

ちょっと一言

- 番組表や再生タイトル画面、予約・確認画面で画面表示/残量ボタンを押すと、ディスク残量が表示されます。
- 放送局名表示や音声モード表示、チャンネル番号表示、再生などの操作時に自動的に出てくる表示は、画面表示/残量ボタンを押して、5秒後に自動的に消えます。操作時の表示を消したいときは、セットアップメニューの「各種設定」で「自動画面表示」を「切」にしてください(☞48ページ)。

ご注意

- 番組名と放送局名は、番組表のデータを受信できたときだけ表示されます。
- ディスク残量画面に表示される録画できる時間は目安です。

不要なタイトルを消去する

ハードディスクの残量がなくなると、新しい番組の録画ができません。不要なタイトルは消去してください。
不要なタイトルを選んで消去するには、次の3つの方法があります。

- **1つのタイトルを消去する(☞94ページ)**
- **複数のタイトルを選んで続けて消去する(☞95ページ)**
- **すべてのタイトルを消去する(☞96ページ)**

ちょっと一言

- ハードディスクの残量が不足したときに、録画したタイトルを日付の古い順から自動的に消去することもできます(☞49ページ)。

消去・保護

次のページにつづく

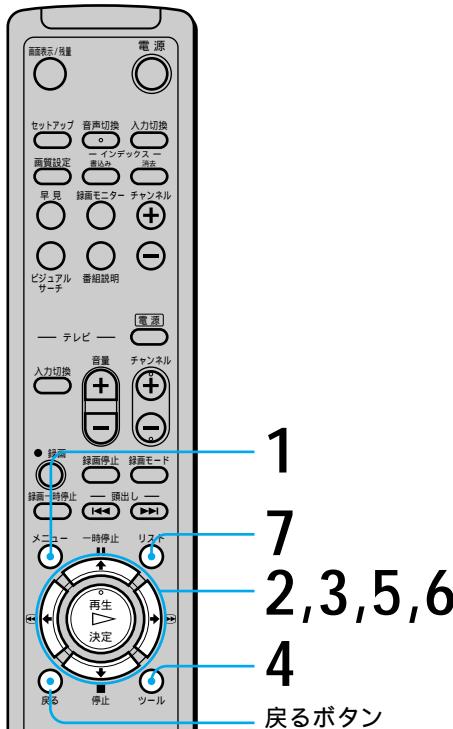
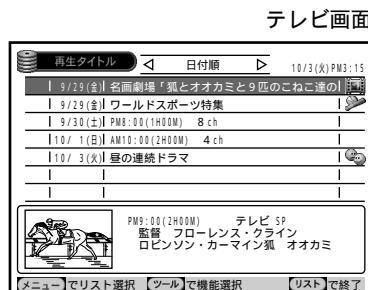
不要なタイトルを消去する（つづき）

1つのタイトルを消去する

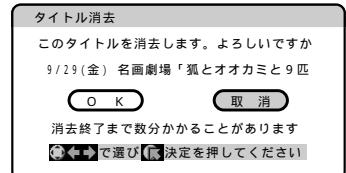
再生タイトル画面で、1つの不要なタイトルを消去できます。

1 **メニューボタンを押す。**
メニュー画面が出ます。

2 **↑/↓で「再生タイトル」を選び、決定ボタンを押す。**
再生タイトル画面が出ます。

テレビ画面

3 **↑/↓で消去したいタイトルを選ぶ。**

4 **ツールボタンを押す。**
ツール画面が出ます。

5 **↑/↓で「消去」を選び、決定ボタンを押す。**
確認画面が出ます。

- **消去を止めたいときは**
  ←/→で「取消」を選び、決定ボタンを押します。

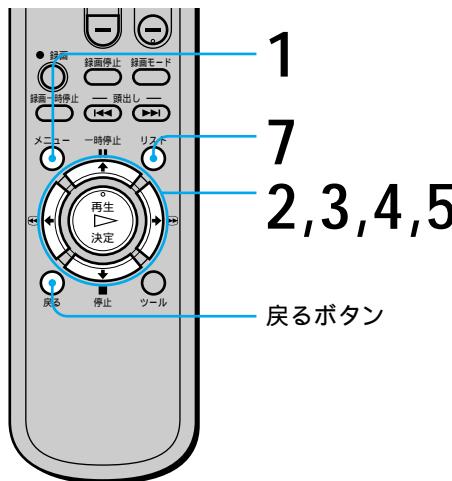
6 **←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。**
選んだタイトルが消去されます。

7 **リストボタンを押す。**
再生タイトル画面が閉じます。

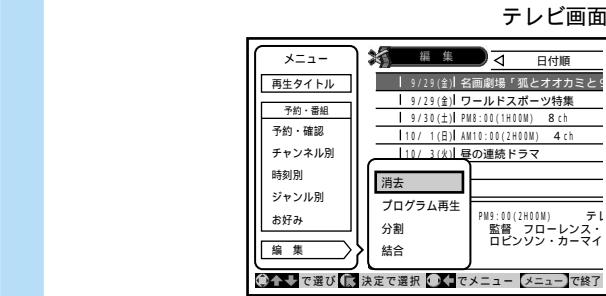
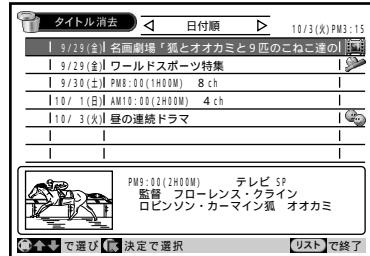
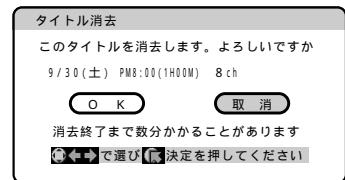
ご注意

- 間違えて消去したタイトルを元に戻すことはできません。
- 録画中の番組は消去できません。
- 保護しているタイトルは消去できません。消去したいときは、プロテクト設定を取り消してください（☞97ページ）。
- 消去が終るまでに数分間かかることがあります。

複数のタイトルを選んで続けて消去する

不要なタイトルが複数あるときに、タイトルを選んで続けて消去できます。

1 **メニューボタンを押す。**
メニュー画面が出ます。

2 **↑/↓で「編集」を選び、決定ボタンを押す。**
編集メニューが出ます。

テレビ画面

3 **↑/↓で「消去」を選び、決定ボタンを押す。**
タイトル消去画面に、タイトルが表示されます。

4 **↑/↓で消去したいタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
確認画面が出ます。

- **消去を止めたいときは**
  ←/→で「取消」を選び、決定ボタンを押します。

5 **←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。**
タイトル消去画面に戻ります。
消去したタイトルがリストから消えて、残りのタイトルが上に詰まって表示されます。

6 **手順4と5を繰り返して、消去したいタイトルをすべて選ぶ。**

7 **リストボタンを押す。**
タイトル消去画面が閉じます。

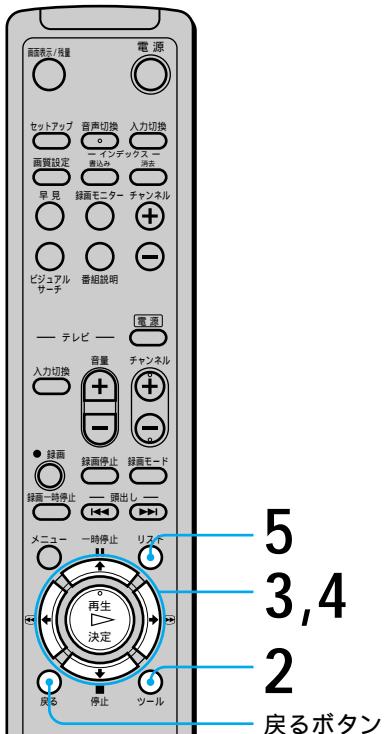
ご注意

- 間違えて消去したタイトルを元に戻すことはできません。
- 録画中の番組は消去できません。
- 保護しているタイトルは消去できません。消去したいときは、プロテクト設定を取り消してください（☞97ページ）。
- 消去が終るまでに数分間かかることがあります。

次のページにつづく

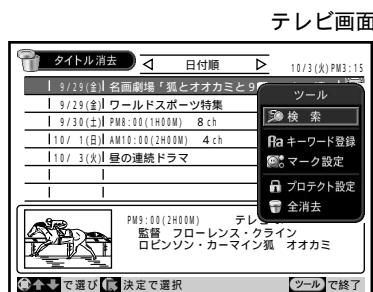
不要なタイトルを消去する（つづき）

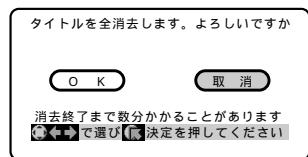
すべてのタイトルを消去する

ハードディスク上のすべてのタイトルを消去します。ただし、録画中の番組や保護（プロテクト設定）されているタイトルは消去されません。

1 「複数のタイトルを選んで続けて消去する」（☞95ページ）の手順1から3にしたがってタイトル消去画面を出す。

2 ツールボタンを押す。

ツール画面が出ます。

テレビ画面

3 ↑/↓で「全消去」を選び、決定ボタンを押す。

確認画面が出ます。

- **消去を止めたいときは**
  ←/→で「取消」を選び、決定ボタンを押します。

4 ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

タイトル消去画面に戻ります。すべてのタイトルが消去されます。

5 リストボタンを押す。

タイトル消去画面が閉じます。

ご注意

- 間違えて消去したタイトルを元に戻すことはできません。
- 録画中の番組は消去できません。
- 保護しているタイトルは消去できません。消去したいときは、プロテクト設定を取り消してください（☞97ページ）。
- 消去が終るまでに数分間かかることがあります。

消したくないタイトルを保護する（プロテクト設定）

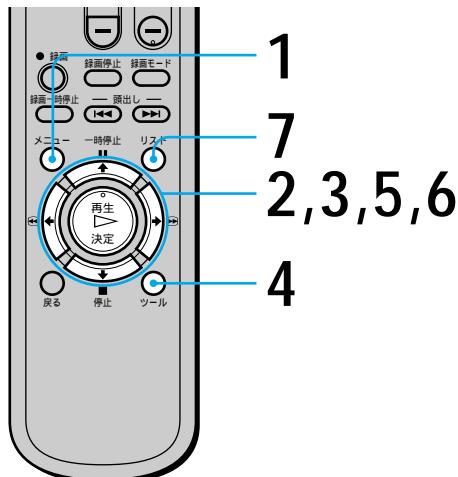
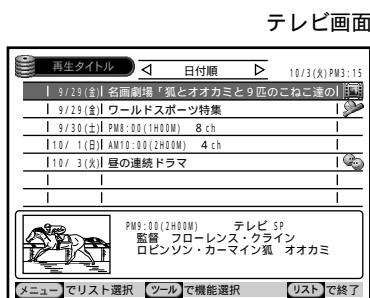
間違って消去したり、自動的に消去されないように、消したくないタイトルを保護できます。

1 メニューボタンを押す。

メニュー画面が出ます。

2 ↑/↓で「再生タイトル」を選び、決定ボタンを押す。

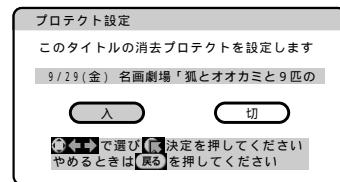
再生タイトル画面が出ます。

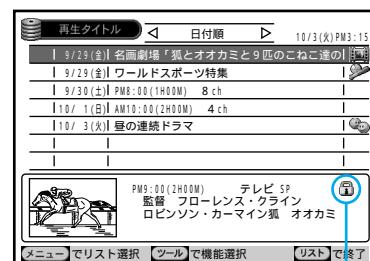
テレビ画面

3 ↑/↓で保護したいタイトルを選ぶ。

4 ツールボタンを押す。

ツール画面が出ます。

5 ↑/↓で「プロテクト設定」を選び、決定ボタンを押す。

プロテクト設定画面が出ます。

6 ←/→で「入」を選び、決定ボタンを押す。

選んだタイトルが保護設定され、再生タイトル画面が出ます。再生タイトル画面では、タイトル説明に「🔒」マークが付きます。

プロテクト設定マーク

7 リストボタンを押す。

再生タイトル画面が閉じます。

保護（プロテクト設定）を取り消すには

プロテクト設定をすると、タイトルを消すことができません。保護したタイトルを消したいときは、プロテクト設定を取り消します。
手順**6**で「切」を選び、決定ボタンを押します。
プロテクト設定が取り消されます。

ちょっと一言

- プロテクト設定しているタイトルは、次のようなときでも消去されません。
  - タイトルを選んで消去するとき（☞94、95ページ）
  - すべてのタイトルを消去するとき（☞96ページ）
  - 日付の古い順から自動的に消去する設定（自動消去）をしているとき（☞49ページ）
- 毎日や毎週などの番組を更新録画しているときは、プロテクト設定したタイトルだけが保護されます。次回の番組は別タイトルとして録画され、それ以降は通常の更新録画になります。

ご注意

- プロテクト設定をしていても、ハードディスクをフォーマット（☞49ページ）すると消去されます。

編集

ここでは、録画したタイトルに順番をつけて再生する方法について説明します（プログラム再生）。また、録画したタイトルを2つに分けたり、2つのタイトルを1つにしたりする編集について説明します。

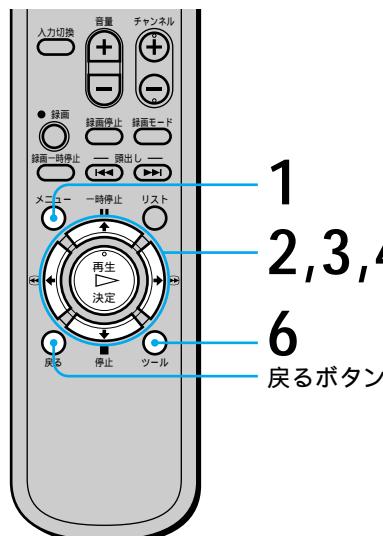
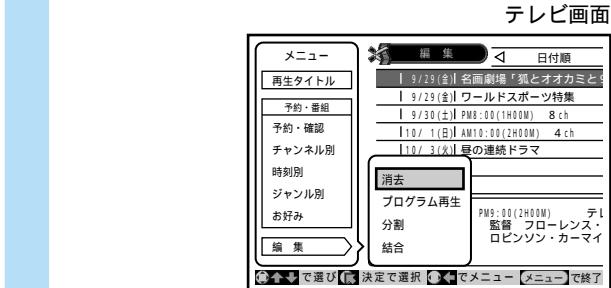
この取扱説明書では、番組表を使う操作に番組表（番組表マーク）をつけています。このマークのついた操作は、番組表を受信できないと使えません。取扱説明書中の画面イラストは、番組表のデータを受信した場合をイメージしています。

好きな順番でタイトルを見る（プログラム再生）

好きな順番で、録画したタイトルを見ることができます。
たとえば、毎週予約で連続ドラマを1話から3話まで録画しているとします。あらかじめ、タイトルを選んで順番を付けておけば、他のタイトルが間にあっても、1話、2話、3話の順に続けて再生することができます。
ただし、プログラム再生中は、早送り/早戻し再生や早見再生などの再生停止以外の操作はできません。
そのため、プログラム再生は、タイトルを見るときだけでなく、本機にビデオデッキをつないでテープにダビングするときに使うと便利です（☞103ページ）。

1 **メニューボタンを押す。**
メニュー画面が出ます。

2 **↑/↓で「編集」を選び、決定ボタンを押す。**
編集画面が出ます。

テレビ画面

3 ↑/↓で「プログラム再生」を選び、決定ボタンを押す。

プログラム再生画面に、録画したタイトルが表示されます。

4 ↑/↓で最初に見たいタイトルを選び、決定ボタンを押す。

番号が確定されます。選んだタイトルの左横に再生順番表示が付きます。

5 手順4を繰り返して、再生したい順に番号を付ける。

決定するたびに、再生順番表示が増えます。
最大で99タイトルまで選べます。

- **間違えたときは**
  もう一度そのタイトルを選び決定を押します。再生順番表示が消え、そのあとの再生順番表示が1つずつ繰り上がります。

6 ツールボタンを押す。

ツール画面が出ます。

7 ↑/↓で「再生スタート」を選び、決定ボタンを押す。

確認画面が出ます。

8 ←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

本体のPROGRAMランプがオレンジ色に点灯し、約10秒後に設定した順で再生が始まります。
プログラム再生が終わると、自動的に再生停止になります。PROGRAMランプが消えます。

プログラム再生の設定を取り消すには

プログラム再生画面でツールボタンを押し、↑/↓で「設定クリア」を選んで決定ボタンを押します。確認画面が出ます。←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押します。

プログラム再生の設定を途中で止めるには

手順7で「再生スタート」を選ぶ前に、リストボタンを押します。

プログラム再生中に再生を停止するには

停止■ボタンを押します。再生を停止すると、それ以降のプログラム再生が取り消されます。

キーワードを使ってプログラム再生したいタイトルを探すには 番組表

1 プログラム再生画面でツールボタンを押す。
2 ↑/↓で「検索」を選び、決定ボタンを押す。
3 ↑/↓でキーワードを選び、決定ボタンを押す。
選んだキーワードで検索されたタイトルが表示されます。「好きな順番でタイトルを見る」の手順4からにしたがって、プログラム再生の設定をしてください。キーワードについて詳しくは、☞76ページをご覧ください。

ご注意

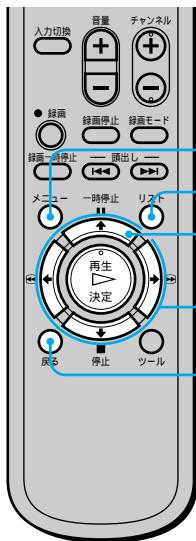
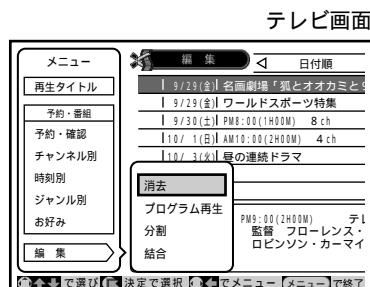
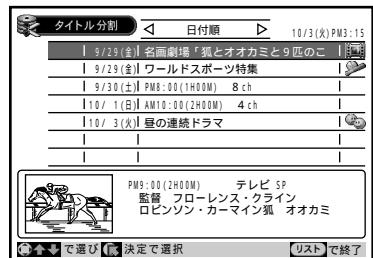
- プログラム再生中は画面表示が出ません。また、再生停止以外の操作はできません。
- プログラム再生中に再生の順番を確認することはできません。
- 更新録画で録画したタイトルを再生中に、その番組の次回の録画が始まったときは、再生中のタイトルは消去されません。次にまた更新録画が始まるときに、2回分のタイトルが同時に消去されます。
- 「各種設定」で「自動消去」を「入」にしていても、プログラム再生の設定および実行中はタイトルは消去されません（☞49ページ）。

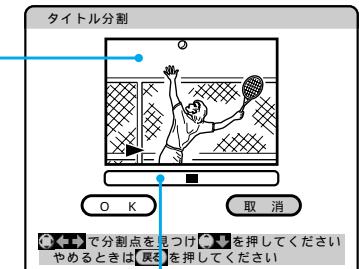
タイトルを2つに分ける

1つのタイトルを好きなところで2つに分けることができます。
たとえば、2試合連続で放送されたスポーツ中継を録画したときに、1試合目が終了したところでタイトルを2つに分割できます。

1 **メニューボタンを押す。**
メニュー画面が出ます。

2 **↑/↓で「編集」を選び、決定ボタンを押す。**
編集画面が出ます。

テレビ画面

3 **↑/↓で「分割」を選び、決定ボタンを押す。**
タイトル分割画面に、タイトルが表示されます。

4 **↑/↓で分割したいタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
選んだタイトルの再生が始まります。

5 **←/→で分割する位置を選ぶ。**
一時停止IIボタンを押すと、再生中のタイトル画面が再生一時停止になります。速さを変えて見ることもできます（☞89ページ）。ふつうの再生に戻すには、再生▷ボタンを押します。

6 **↓を押す。**

分割する位置が確定されます。

- **間違えたときは**
  戻るボタンを押して選び直します。
- **分割を止めたいときは**
  ←/→で「取消」を選び、決定ボタンを押します。

7 **←/→で「OK」を選び、決定ボタンを押す。**

タイトルが分割されてタイトル分割画面に表示されます。分割したタイトルにも、同じタイトル名とタイトル情報が付きます。

8 **リストボタンを押す。**

タイトル分割画面が閉じます。

ご注意

- 録画中の番組は分割できません。
- 一度も再生していない場合でも、分割したタイトルには「NEW」マークはつきません。
- 更新録画が設定されているタイトルを分割すると、更新設定が取り消されます。
- 分割したタイトルを元に戻すことはできません。1つのタイトルにしたいときは、タイトルを結合してください（☛101ページ）。
- タイトルのはじめや終りなどで、1秒以下のタイトルになるような分割はできないことがあります。
- 保護しているタイトルは分割できません。分割したいときは、プロテクト設定を取り消してください（☛97ページ）。
- 「各種設定」で「自動消去」を「入」にしていても、分割の設定および分割中は、タイトルは消去されません（☛49ページ）。

2つのタイトルを結合する

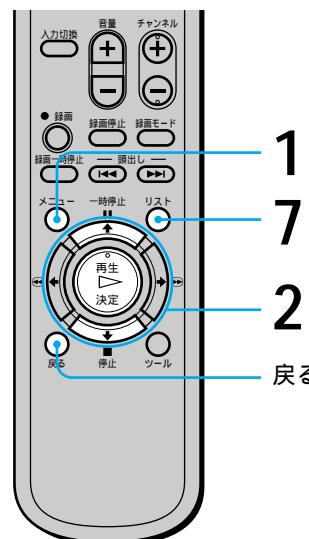
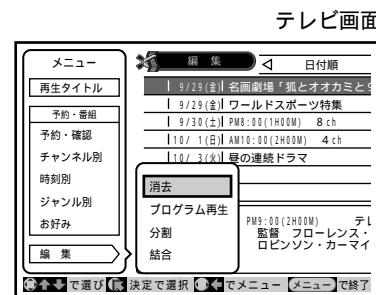
2つのタイトルを1つに結合することができます。たとえば、前編と後編を2週に分けて放送された映画を録画したときに、2つのタイトルをつなげて1つのタイトルにできます。

1 **メニューボタンを押す。**

メニュー画面が出ます。

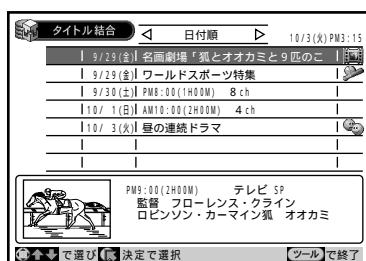
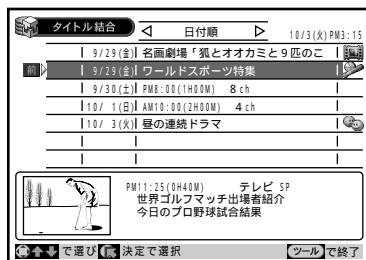
2 **↑/↓で「編集」を選び、決定ボタンを押す。**

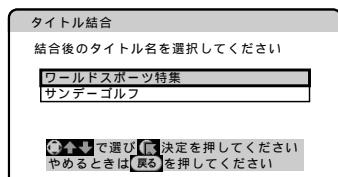
編集画面が出ます。

テレビ画面

編集

次のページにつづく

2つのタイトルを結合する（つづき）

3 **↑/↓で「結合」を選び、決定ボタンを押す。**
タイトル結合画面に、タイトルが表示されます。

4 **↑/↓で結合したい前半のタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
選んだタイトルの左横に、結合前表示が付きます。

- **間違えたときは**
  もう一度そのタイトルを選び、決定ボタンを押します。結合前表示が消えます。

5 **↑/↓で結合したい後半のタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
タイトル名を選ぶ画面が出ます。

- **結合するタイトルを間違えたときは**
  戻るボタンを押して選びなおします。

6 **↑/↓でどちらのタイトル名で表示するか選び、決定ボタンを押す。**
2つのタイトルが結合され、選んだタイトル名とタイトル情報でタイトル結合画面に表示されます。

7 **リストボタンを押す。**
タイトル結合画面が閉じます。

結合を途中で止めるには

リストボタンを押します。

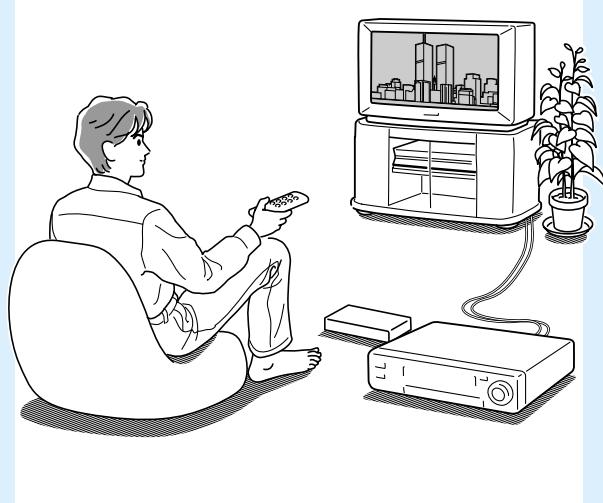
ちょっと一言

- 結合したタイトルには、選んだタイトル名やタイトル情報が付きますが、タイトルの長さは結合した後の長さになります。

ご注意

- 録画中の番組は結合できません。
- 更新録画が設定されているタイトルを結合すると、更新設定が取り消されます。
- 結合したタイトルを元に戻すことはできません。2つのタイトルにしたいときは、タイトルを分割してください（☛100ページ）。
- 手順**6**で選ばなかったタイトル名は、再生タイトル画面から削除されます。
- 1秒以下のタイトルは、結合できないことがあります。
- 結合した部分の画像が一瞬静止画になることがあります。
- 保護しているタイトルは結合できません。結合したいときは、プロテクト設定を取り消してください（☛97ページ）。
- 「各種設定」で「自動消去」を「入」にしていても、結合の設定および結合中は、タイトルは消去されません（☛49ページ）。

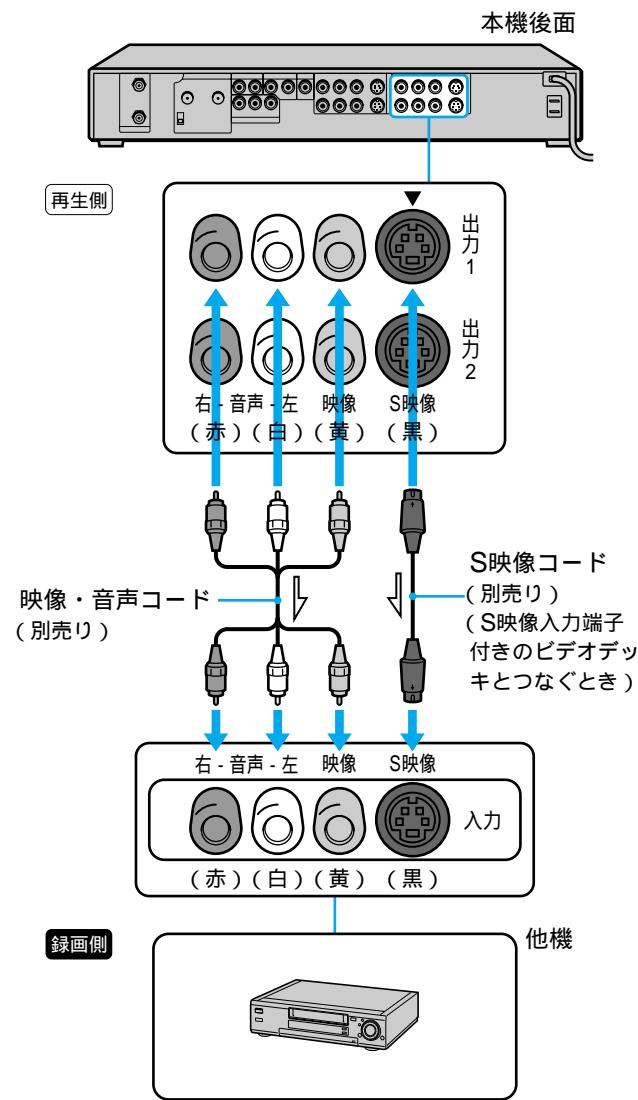
他機をつないで行う操作

ここでは、本機にビデオデッキをつないで行うダビングについて説明します。
本機で録画したタイトルは、テープにダビングできます。
ハードディスクがいっぱいになりそうなときにダビングしておき、あとからビデオデッキで再生したり、他の部屋のビデオデッキで再生したりできます。

ビデオ機器をつなぐ

本機で録画したタイトルを別のテープに録画したり、別のテープの内容を本機に録画するときは、次のように接続します。つないだ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

本機で再生するとき

本機の出力1端子にビデオ機器をつないでください。

：映像・音声信号の流れ

ちょっと一言

• S映像コードでつないだときは、映像・音声コードの映像端子（黄）はつなぎません。

編集

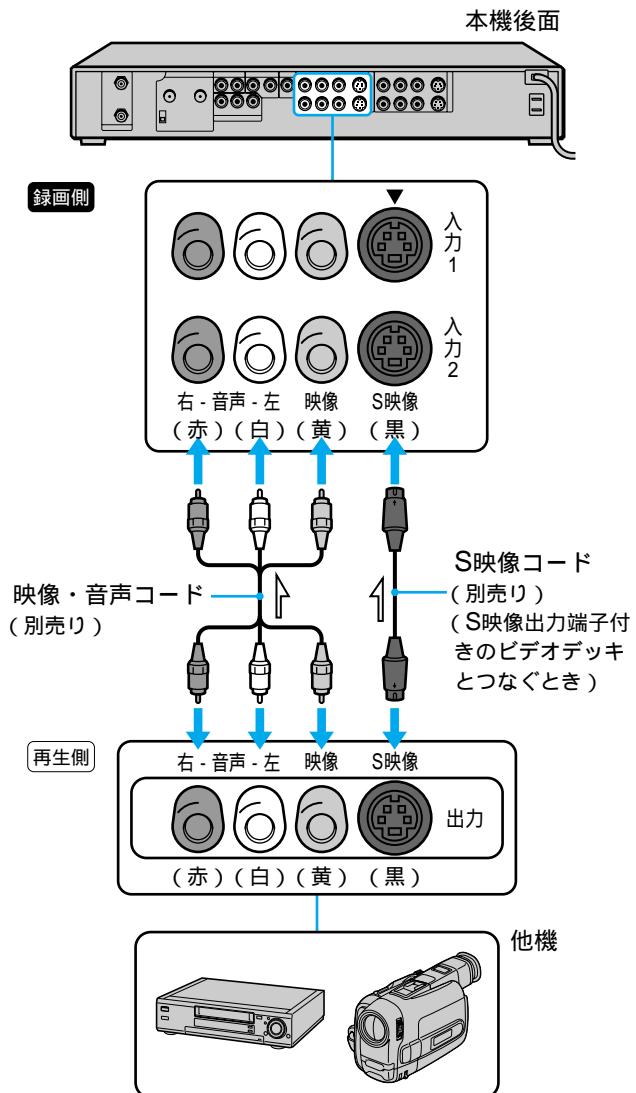
他機をつないで行う操作

本機で録画するとき

⟹：映像・音声信号の流れ

ちょっと一言

- 本機の入力端子につなぐ機器に音声出力端子が1つしかない場合は、別売りの映像・音声コードVMC-910MSなどでつないでください。
- 本機で録画するときに、入力1端子を使うこともできます。
- 本機の入力1端子または入力2端子にS映像コードをつないだときは、映像・音声コードの映像端子（黄）はつなぎません。このとき、セットアップメニューの「各種設定」で「映像入力1」または「映像入力2」を「S映像」にします（☞48ページ）。

ご注意

- 本機の出力端子を他機の入力端子へつないだまま、その機器の出力端子を本機の入力端子へつながないでください。ブーンという音が出ることがあります。

ダビング・編集する

タイトルやテープの内容をそのままダビングしたり、好きな場面だけを選んでダビングしたりできます。

ダビングを始める前に…

- テレビおよび本機と他機の電源を入れます。
- 二ヶ国語放送などのタイトルをダビングするときは、あらかじめ再生し、音声を選んでおきます。
  本機が再生側のときは、音声切換ボタンを押して選びます。
- 画面表示をダビングしたくないときは、画面表示を消しておきます。
  本機が再生側のときは、セットアップメニューの「各種設定」で「自動画面表示」を「切」にします（☞48ページ）。

1 **テレビの入力を録画側の機器に切り換える。**

2 録画側　再生側
つないだ機器がビデオデッキのときはカセットを入れる。

3 録画側
再生側の機器をつないでいる入力（「入力1」、「入力2」など）に切り換える。
本機が録画側のときは、再生側の機器をつないでいる入力端子を、チャンネル＋/－ボタンまたは入力切換ボタンで選びます。
- 入力1端子のときは「入力1」
- 入力2端子のときは「入力2」

4 録画側
録画モードを選ぶ。
本機が録画側のときは、録画モードボタンを押して選びます。

5

録画側

録画一時停止にする。

再生側

再生一時停止にする。

6

録画側 再生側

両方の一時停止を解除する。

録画が始まります。

7

好きな場面だけ編集するとき

録画側

画像を見ながら、不要な場面で録画一時停止にする。

再生側

録画を再開したい場面の直前で再生一時停止にする。

手順**6**と**7**を繰り返して、好きな場面だけ編集します。

8

録画側 再生側

録画が終わったら、両方の停止ボタンを押す。

本機が録画側のときは、録画停止ボタンを押します。再生側のときは、停止■ボタンを押します。

ちょっと一言

- 本機が再生側のときは、プログラム再生を使うと複数のタイトルを好きな順番で一度にダビングできます。プログラム再生について詳しくは、「好きな順番でタイトルを見る」（☛98ページ）をご覧ください。

ご注意

- 本機が再生側のとき、再生中にメニューボタンやリストボタンを押すと、再生停止になります。
- 本機が再生側のとき、「各種設定」の「エディット出力」が「入」になっていると、画像を見ることができません（☛49ページ）。ダビングや編集を始める前に「切」になっていることを確認してください。誤ってメニューや画像が見られなくなった場合は、1度本機の出力2端子につなぎ、「切」にしてから操作してください。

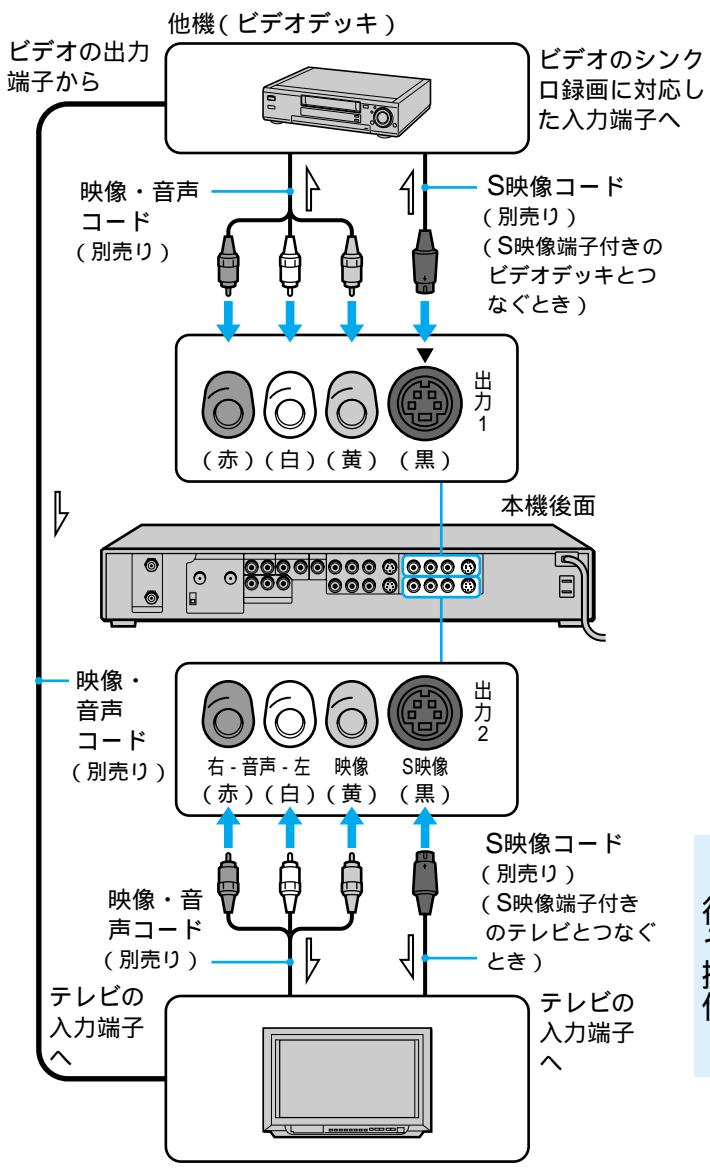
ソニー製シンクロ録画機能付きビデオにダビングする

本機の出力1端子にソニー製シンクロ録画機能付きのビデオデッキをつないだときは、本機の再生信号と連動させてダビングできます。

本機の再生が始まると、つないだビデオデッキが信号を感知し、自動的に録画が始まります。プログラム再生機能を使って再生するので、操作時の画面表示がダビングされてしまうことがありません。

シンクロ録画について詳しくは、つないだビデオデッキの取扱説明書もあわせてご覧ください。

シンクロ録画機能付きビデオにつなぐには

必ず、本機の出力1端子と、他機のシンクロ録画が使える入力端子をつなぎます。また、本機の出力2端子とテレビの入力端子、他機の出力端子とテレビの別の入力端子をつなぎます。テレビには2つ以上の入力端子が必要です。

：映像・音声信号の流れ

他機をつないで行う操作

次のページにつづく

ソニー製シンクロ録画機能付きビデオにダビングする（つづき）

ダビングを始める前に…
- テレビおよび本機と他機の電源を入れます。
- 二ヶ国語放送などのタイトルをダビングするときは、あらかじめ再生し、音声切換ボタンで音声を選んでおきます。

1 本機
録画や再生をしていないとき、またメニューやリストを画面に出していないときに、セットアップボタンを押して「各種設定」を選び、「エディット出力」を「入」にする。

2 **テレビの入力を他機側に切り換える。**

3 他機
つないだビデオデッキにカセットを入れる。

4 他機
本機をつないでいる入力（「入力1」、「入力2」など）に切り換える。

5 他機
録画モードを選ぶ。

6 他機
シンクロ録画待機にする。

7 **テレビの入力を本機側に切り換える。**

8 本機
「好きな順番でタイトルを見る」（☞98ページ）の手順にしたがって、プログラム再生する。
プログラム再生が始まると、自動的につないだビデオデッキで録画が始まり、本体のPROGRAMランプがオレンジ色に点灯します。
選んだタイトルが終わると、自動的に本機につないだビデオデッキが停止します。
本機は再生停止になり、本体のPROGRAMランプが消えます。

9 本機
ダビングが終了したら、「各種設定」の「エディット出力」を「切」に戻す。

ご注意
- 本機の出力端子を他機の入力端子へつないだまま、その機器の出力端子を本機の入力端子へつながないでください。ブーンという音が出ることがあります。
- 画像を見ながら、好きな場面だけをシンクロ録画でダビングすることはできません。好きな場面だけを編集するには、「ダビング・編集する」（☞104ページ）をご覧ください。
- プログラム再生中は、再生停止以外の操作はできません。プログラム再生中に再生を停止すると、それ以降のプログラム再生が取り消されます。

その他

ここでは、本機をご使用になる上でのご注意や、本機が正常に動かないときに解決する方法などについて説明します。
また、各部のなまえや索引を使って、知りたい情報を探すこともできます。

ハードディスクと録画方式について

本機はハードディスクに録画します。

ハードディスクについて

本機は、40G（ギガ）バイトのハードディスクを搭載し、最長で26時間、最大で100タイトル、1タイトルあたりの最長録画時間が12時間までの番組を録画できます。

録画について

本機は、録画したタイトルの映像信号をMPEG（エムペグ）2方式で圧縮して、ハードディスクにデジタル記録します。MPEG2方式に圧縮するときに、映像の情報量に応じて適切な処理を行うVBR（Variable Bit Rate control）技術を使っています。

番組表について

本機では、電子番組表*の表示機能にGガイドシステムを採用しています。Gガイドシステムを利用した電子番組表は、特定の放送局（ホスト局）の地上波テレビ放送とともに送信されています。本機は、そのデータを1日数回受信して、テレビ画面に番組表を表示しています。
ホスト局からの放送を受信できる地域にお住まいの場合は、かんたん設定を行うだけで、この番組情報サービスを無料にてご利用いただけます。ただし、お住まいの地域や電波状況によっては、ご利用できない場合もあります。

* 当社では、Gガイドシステムを利用した電子番組表のサービスおよび番組表の内容には関与していません。

Gガイドシステムについて

Gガイドシステムは、（株）インタラクティブ・プログラム・ガイドがサービス主体となり、特定の放送局の放送波を利用して番組表データを送信するサービスです。番組表のデータ送信は（株）インタラクティブ・プログラム・ガイドと、データ送信を行う放送局側で行われているため、都合によりデータが送信されない場合もあります。

Gガイドのサービス地域について

Gガイドシステムを利用した番組表データは、次の放送局より送信されています（2001年7月15日現在）。

- 北海道地域ー北海道放送（HBC）
- 東北地域ー青森テレビ（ATV）、秋田テレビ（AKT）、IBC岩手放送（IBC）、テレビユー山形（TUY）、東北放送（TBC）、 テレビユー福島（TUF）
- 関東地域ー東京放送（TBS）
- 中部地域ー新潟放送（BSN）、信越放送（SBC）、静岡放送（SBS）、中部日本放送（CBC）、テレビ山梨（UTY）、チューリップテレビ（TUT）、北陸放送（MRO）、福井テレビ（FTB）
- 近畿地域ー毎日放送（MBS）、朝日放送（ABC）
- 中国・四国地域ー山陽放送（RSK）、中国放送（RCC）、テレビ山口（TYS）、山陰放送（BSS）、伊予テレビ（ITV）、テレビ高知（KUTV）
- 九州・沖縄地域ーRKB毎日放送（RKB）、長崎放送（NBC）、大分放送（OBS）、熊本放送（RKK）、宮崎放送（MRT）、 南日本放送（MBC）、琉球放送（RBC）

使用上のご注意

結露について

結露とは、空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。
結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因となります。

ハードディスクについて

ハードディスクは記録密度が高いので、本機で長時間録画やすばやい頭出し再生を楽しむことができます。その一方、ハードディスクはほこりや衝撃、振動に弱く、磁気を帯びた物に近い場所での使用は避ける必要があります。

ハードディスクには衝撃や振動、ほこりからデータを守るための安全機構が組み込まれていますが、記録したデータを失ってしまうことのないよう、次の点に特にご注意ください。

- 衝撃を与えないでください。
- 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
- 電源を入れたまま本機を動かさないでください。
- 録画や再生中は、コンセントを抜いたりしないでください。
- 急激な温度変化（毎時10°C以上の変化）のある場所では使用しないでください。
- お客様ご自身で、ハードディスクの交換や増設をしないでください。故障の原因となります。

何らかの原因でハードディスクが故障した場合は、データの修復はできません。

残像現象（画像の焼きつき）について

セットアップ画面やメニュー画面、番組表などの静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。また、再生や録画を一時停止したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象（画像の焼きつき）を起こす場合があります。特にプロジェクションテレビでは残像現象が起こりやすいのでご注意ください。

故障かな？と思ったら

修理に出す前に、もう1度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。
保証期間中の接続・操作・故障に関するお問い合わせは、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

電源

症状	対処
電源が入らない。	→ 電源プラグをコンセントからはずす。約1分後、もう1度コンセントに電源プラグを差し込み、電源を入れる。 → 結露（露つき）が起きている。結露がなくなるまで、電源を入れずに放置する。

画像

症状	対処
本機の再生画像が映らない。	→ 本機の出力2端子とテレビの入力端子を映像・音声コードで正しくつなぐ（☞12ページ）。 → テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。 → セットアップメニューが出ている。メニューボタンを押して消す。 → 番組表が出ている。リストボタンを押して消す。 → ハードディスクに何も記録されていない。
再生画像が乱れる。	→ 本機が衝撃や振動を感知したため。不安定な場所で使用しない。 → ハードディスクの特性上、ごくまれに画像が乱れることがある。故障ではありません。
本機で受信しているテレビ放送が映らない。	→ アンテナやテレビを正しくつなぐ（☞8ページ）。 → 本機の出力2端子とテレビの入力端子を映像・音声コードで正しくつなぐ（☞12ページ）。 → セットアップボタンを押し、↑/↓で「かんたん設定」を選び、かんたん設定をやり直す（☞15ページ「手順**7**：かんたん設定をする」の手順**3**）。 → 外部入力になっている（テレビ画面に「入力1」または「入力2」が表示されている）。チャンネル＋/－ボタンを押して、テレビのチャンネルを表示させる。
本機で受信しているテレビ放送の画像が汚い。	→ 電波が弱い。別売りアンテナブースターで電波を増幅する。 → アンテナの向きを調節する。 → 画像を微調整する（☞37ページ）。 → 本機とテレビを離して設置する。 → 本機から離してアンテナ線をたばねる。
BSが映らない。	→ BSアンテナやBSデコーダーを正しくつなぐ（☞11、13、30ページ）。 → BSアンテナの向きを調節する（☞39ページ）。 → BSアンテナのごみや雪を取り除く。 → セットアップメニューの「BS設定」で、「チャンネルとばし」を「しない」にする（☞29ページ）。
WOWOWが映らない。	→ 受信契約をして、BSデコーダーを正しくつなぐ（☞30ページ）。 → BSデコーダーの電源を入れる。 → セットアップメニューの「BS設定」で、「デコーダー」を「入」にする（☞30ページ）。 → セットアップメニューの「BS設定」で、「チャンネルとばし」を「しない」にする（☞29ページ）。
テレビのチャンネルを変えられない。	→ テレビを「テレビ」の入力に切り換える。 → アンテナ線を正しく接続する（☞8ページ）。接続が終わったら、かんたん設定をする（☞14ページ）。
本機の入力端子につないだ機器の画像が映らない。	→ チャンネル＋/－ボタンを押して、入力1端子につないでいるときは「入力1」を、入力2端子につないでいるときは「入力2」をテレビ画面に出す。 → S映像端子を使って本機の入力1または入力2端子につないだ場合、セットアップメニューの「各種設定」の「映像入力1」または「映像入力2」を「S映像」にする（☞48ページ）。
本機につないだ他機で再生・受信している画像がゆがむ。	→ DVDプレーヤーやビデオデッキなどで再生しているソフトや、別売りのチューナーなどで受信している信号に、著作権保護のための信号が含まれている。プレーヤーやチューナーなどの機器を本機からはずして、テレビに直接つなぐ。

次のページにつづく

音声

2つの音が混ざって聞こえる。
- → 音声切換ボタンを押す。

ステレオ放送または二か国語放送を録画したタイトルの音声が切り換えられない。
- → 映像・音声コードを正しくつなぐ。
- → 録画するときにセットアップメニューの「各種設定」の「自動ステレオ受信」を「入」にしておく（☞48ページ）。
- → 電波が弱いためモノラルまたは主音声だけで録画されていた。アンテナの向きを調節するか、別売りのアンテナブースターで電波を増幅する。

録画・予約

裏番組録画中、テレビでチャンネルを変えられない。
- → テレビを「テレビ」の入力に切り換える。

予約したのに録画されていない。
- → 予約待機中に1時間以上の停電があり、時計が止まったため。時計を合わせ直す（☞35ページ）。
- → 電源プラグをコンセントからはずし、もう一度差し込む。
- → ハードディスクの残量がなくなったため。不要なタイトルを消去する（☞93ページ）。
- → 予約時間に他の番組を録画したため。
- → 本機が衝撃や振動を感知したため。不安定な場所で使用しない。
- → 予約が重なっていたため録画されなかった。あとから設定した予約または優先予約（☞61ページ）が優先される。
- → お好み番組表の自動録画で設定した番組は、他の予約と重なったときは録画されない（☞81ページ）。
- → 録画、分割、結合などで、タイトル数または内部的にタイトルを管理している情報がいっぱいになった。100個を超えるタイトルは作れない。不要なタイトルを消去する（☞93ページ）。管理情報がいっぱいのときは、複数のタイトルを消去しなければならないときもある。

録画したタイトルが消去されている。
- → お好み番組表の自動録画で録画されたタイトルは、ハードディスクの容量が足りなくなると消去される（☞81ページ）。自動消去されたくないときは、タイトルを保護する（☞97ページ）。
- → セットアップメニューの「各種設定」で「自動消去」が「入」になっている。ハードディスクがいっぱいになったときや、タイトルが100個を超えようとするときに、日付の古い順に自動消去されたくないときは、「切」にする（☞49ページ）。
- → 更新録画が設定されていたため、次回の更新録画のときに消去された（☞57、75ページ）。

予約した内容が途中で切れている/途中で抜けている。
- → 予約録画中に停電が起きて電源が切れたため。1時間以内に停電が回復すれば時計は止まらず、回復時から終了時刻まで別タイトルとして録画される。1時間以上の停電で時計が止まったときは、時計を合わせ直す（☞35ページ）。
- → 予約が重なっていた（☞61ページ）。
- → プロ野球中継など前の番組が延長されたため。
- → ハードディスクの残量がなくなったため。不要なタイトルを消去する（☞93ページ）。
- → 本機が衝撃や振動を感知したため。不安定な場所で使用しない。

予約した内容が途中から始まっている。
- → 予約録画が始まる前に停電があり、回復時から録画が行われたため。
- → 予約が重なり、先行していた予約録画が終了してから録画が行われたため（☞61ページ）。

録画が途中で終わっている。
- → ひとつのタイトルの録画時間が12時間を越える録画はできない。
- → ハードディスクの残量がなくなったため。不要なタイトルを消去する（☞93ページ）。
- → 本機が衝撃や振動を感知したため。不安定な場所で使用しない。

番組表（EPG）

番組表が表示されない。
- → 接続と設置が終了しても、番組表のデータを受信するまでは表示されない。受信が終わるまでしばらく待つ。受信までに、1日程度かかることもある。
- → お住まいの地域によっては、番組表を受信できない（☞108ページ）。
- → 日付や時刻が正しく設定されていない（☞35ページ）。
- → 番組表を更新している。更新が終わるまでしばらく待つ。
- → 受信状態が悪いため、番組表を表示できない。
- → 間違った地域番号が設定されている。セットアップボタンを押し、↑/↓で「かんたん設定」を選び、正しい地域番号でかんたん設定をやり直す（☞15ページ「手順**7**：かんたん設定をする」の手順**3**）。
- → Gガイドの番組情報送信放送局または送信時刻が変わったため。正しい放送局や時刻を設定する（☞44、45ページ）。

表示されない放送局がある。
- → 間違った地域番号が設定されている。セットアップボタンを押し、↑/↓で「かんたん設定」を選び、正しい地域番号でかんたん設定をやり直す（☞15ページ「手順**7**：かんたん設定をする」の手順**3**）。
- → ケーブルテレビ（CATV）の番組は、番組表に表示されない。
- → 番組表で放送局を非表示に設定している（☞41ページ）。
- → 番組表のデータに含まれない放送局は表示されない。

番組表が更新されない。
- → 更新時の受信状態が悪く、最新の番組表を受信できなかった。
- → Gガイドの番組情報送信放送局または送信時刻が変わったため。正しい放送局や時刻を設定する（☞44、45ページ）。

番組表に表示されない番組がある。
- → 受信状態が悪いため、すべての番組表データを受信できなかった。
- → 時刻別番組表には、短い番組（5分間の番組など）は表示されない。チャンネル別番組表を使う（☞68ページ）。

チューナーからの録画

シンクロ録画予約したのに録画されていない。
- → シンクロ録画予約待機中に停電があり、本体のSYNC RECボタンが消灯したため。
- → チューナーの電源を切り忘れたため。チューナーの電源を切ってからシンクロ録画予約待機にする（☞65ページ）。
- → ハードディスクの残量がなくなったため。不要なタイトルを消去する（☞93ページ）。
- → 予約時間に他の番組を録画したため。
- → 著作権保護の信号が含まれている番組を予約したため。

シンクロ録画予約した内容が途中で切れている。
- → 本機とチューナーの予約が重なっている（☞65ページ）。
- → シンクロ録画中に停電が起きて電源が切れたため。
- → ハードディスクの残量がなくなったため。不要なタイトルを消去する（☞93ページ）。
- → 予約時間に他の番組を録画したため。
- → 本機が衝撃や振動を感知したため。

シンクロ録画で録画したタイトルの最初の部分が欠ける。
- → シンクロ録画の信号を感知すると、本機のハードディスクが数秒から数十秒の間、録画準備をするため。本機でタイマー予約する（☞55ページ）。

チューナーの電源を入れると、本機が自動的に録画を始めてしまう。
- → シンクロ録画機能が働いている。本体のSYNC RECボタンを押して、SYNC RECボタンを消灯させる（☞64ページ）。

編集

「編集できませんでした」という表示が出る。
- → タイトルのはじめや終りなどで、1秒以下のタイトルになるような分割をしたため（☞100ページ）。
- → 1秒以下のタイトルを結合しようとしたため（☞101ページ）。

次のページにつづく

故障かな？と思ったら（つづき）

表示

セットアップメニューが画面に出ない。	→ テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。 → 録画や再生中には出ない。停止してから操作し直す。 → 番組表を受信しているため。しばらく待つ。
「管理情報がいっぱいです」という表示が出る。	→ 録画、予約、タイトルの分割や結合などの操作を繰り返し行ったため、内部的にタイトルを管理している情報がいっぱいになった。不要なタイトルを消去する（☞93ページ）。管理情報がいっぱいのときは、複数のタイトルを消去しなければならないときもある。
「タイトルがいっぱいです」という表示が出る。	→ 100個を超えるタイトルは作れない。不要なタイトルを消去する（☞93ページ）。
間違った放送局名が表示される。	→ 番組表を受信できる地域から、受信できない地域に引越された場合などに、前に受信していた放送局名が表示されることがある。残しておきたいタイトルをVHSテープなどにダビングし、本機でフォーマット（☞47ページ）を行うと、消すことができる。

本体ランプ

本体のTIMER/RECランプが点滅する。	赤色で点滅するとき： → ハードディスクの残量がなくなったため。不要なタイトルを消去する（☞93ページ）。 → タイトルが100個になったため。100個を超えるタイトルは作れない。不要なタイトルを消去する（☞93ページ）。 → 録画、分割、結合などで、タイトル数または内部的にタイトルを管理している情報がいっぱいになった。100個を超えるタイトルは作れない。不要なタイトルを消去する（☞93ページ）。管理情報がいっぱいのときは、複数のタイトルを消去しなければならないときもある。 オレンジ色で点滅するとき： → 本体が衝撃を感知したなどで、録画が一時的に中断された。録画は一時停止になっているため、問題が回避されると通常の録画に戻る。 緑色で点滅するとき： → ハードディスクへの録画中になんらかのエラーが発生し、録画が停止された。

リモコン

リモコンが働かない。	→ 乾電池が消耗している（☞7ページ）。 → 乾電池が入っていない（☞7ページ）。 → 乾電池を交換すると、リモコンのテレビメーカー設定はお買い上げ時の設定に戻る。テレビメーカー番号を合わせ直す（☞34ページ）。 → リモコンを本体に向けて操作する（☞7ページ）。

その他

本機が動作しない。	→ 本体のPOWER（電源）スイッチを、Clip-On画面が出るまで10秒以上押す。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- この製品には保証書が、添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかを点検してください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではハードディスクビデオレコーダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

部品の交換について

この商品は修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品はご同意をいただいた上で回収させていただきますので、ご協力ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

●型名：SVR-515

●故障の状態：できるだけ詳しく

●購入年月日：

テクニカルインフォメーションセンターのご案内

お買い上げいただいたハードディスクビデオレコーダーは、お買い上げ日より1年間、テクニカルインフォメーションセンターでも保証サービスを行っております。
製品の品質には万全を期しておりますが、万一、故障などの不具合が生じた場合や、接続や操作の方法がわからない場合は、まず、裏表紙のフリーダイヤルにお問い合わせください。
また、製品に対するご意見なども、お気軽にお寄せください。よりよい製品作りに生かしていきたいと考えております。

あらかじめ以下のことをお調べいただくと、対応が円滑に進むこともあります。
お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

● **型名**：　SVR-515

● **接続しているアンテナ**：　VHF/UHF、BS、VHF/UHF/BS混合、CATV

● **つないでいるテレビのメーカーと型名**

今後とも、ソニー製品をご愛用くださいますようお願い申し上げます。

主な仕様

システム

録画方式	MPEG2
録音方式	MPEG1（LAYER2）
映像信号	NTSCカラー、EIA標準方式
最大録画時間	HQ： 6時間 SP： 13時間 LP： 26時間
映像受信方式	周波数　シンセサイザー方式
音声受信方式	インターキャリア方式
受信チャンネル	VHF：1〜12チャンネル UHF：13〜62チャンネル CATV：C13〜C35チャンネル BS：1、3、5、7、9、11、13、15チャンネル

入・出力端子

アンテナ入出力	VHF/UHF1軸、 75Ω F型コネクター BS-IF: 75Ω F型コネクター （コンバーター用電源出力DC15V最大4W）、 （芯線側＋、入/切スイッチ付き）、 （本体電源スイッチと非連動）
映像入力	入力1/入力2/デコーダー入力の3系統、 ピンジャック、 1Vp-p（75Ω不平衡）
映像出力	出力1/出力2の2系統、 ピンジャック、 1Vp-p（75Ω不平衡）
S映像入力	入力1/入力2の2系統、4ピンミニDIN、1Vp-p（75Ω不平衡） 色信号：0.286Vp-p（75Ω不平衡）
S映像出力	出力1/出力2の2系統、4ピンミニDIN、1Vp-p（75Ω不平衡） 色信号：0.286Vp-p（75Ω不平衡）
音声入力	入力1/入力2/デコーダー入力の3系統、 ピンジャック（左、右） 入力レベル：327mVrms （入力インピーダンス：47kΩ以上）
音声出力	出力1/出力2の2系統、 ピンジャック（左、右） 出力レベル：327mVrms （出力インピーダンス：10kΩ以下）
検波入力	ピンジャック、75Ω、0.67Vp-p
検波出力	ピンジャック、75Ω、0.67Vp-p
ビットストリーム入力	ピンジャック、75Ω、0.5Vp-p
ビットストリーム出力	ピンジャック、75Ω、0.5Vp-p
AFC入力	ピンジャック、75Ω

電源部・その他

電源部	AC100V、50/60Hz
消費電力	38W（コンバーター用電源「切」時） 7W（電源「切」時）
補助電源コンセント	連動/非連動（最大200W）
時計方式	クォーツクロック
停電補償時間	1回　約1時間以内
許容動作温度	5℃〜 40℃
許容保存温度	−20℃ 〜 60℃
最大外形寸法	幅 430×高さ 67×奥行き 296mm （最大突起含む）
本体質量	約 5kg
付属リモコン	RMT-V314 電源：DC 3V 単3形（R6）乾電池2個付属
ハードディスク容量	40Gバイト
付属品	7ページ参照

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

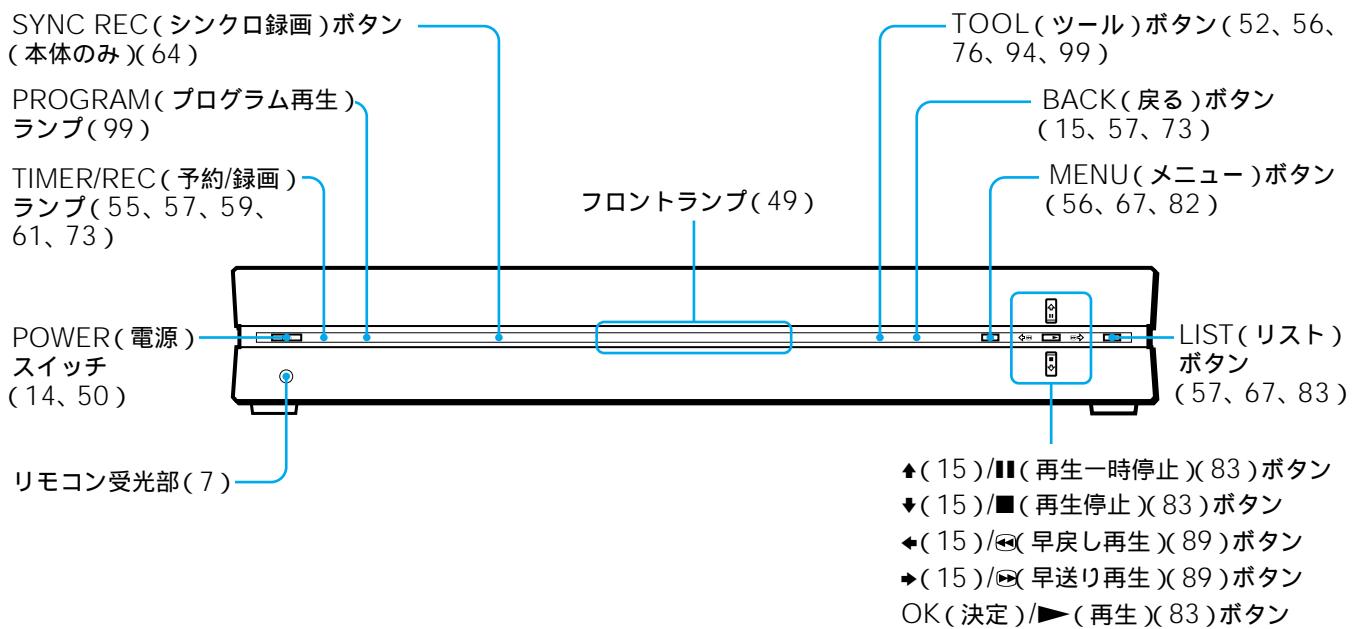
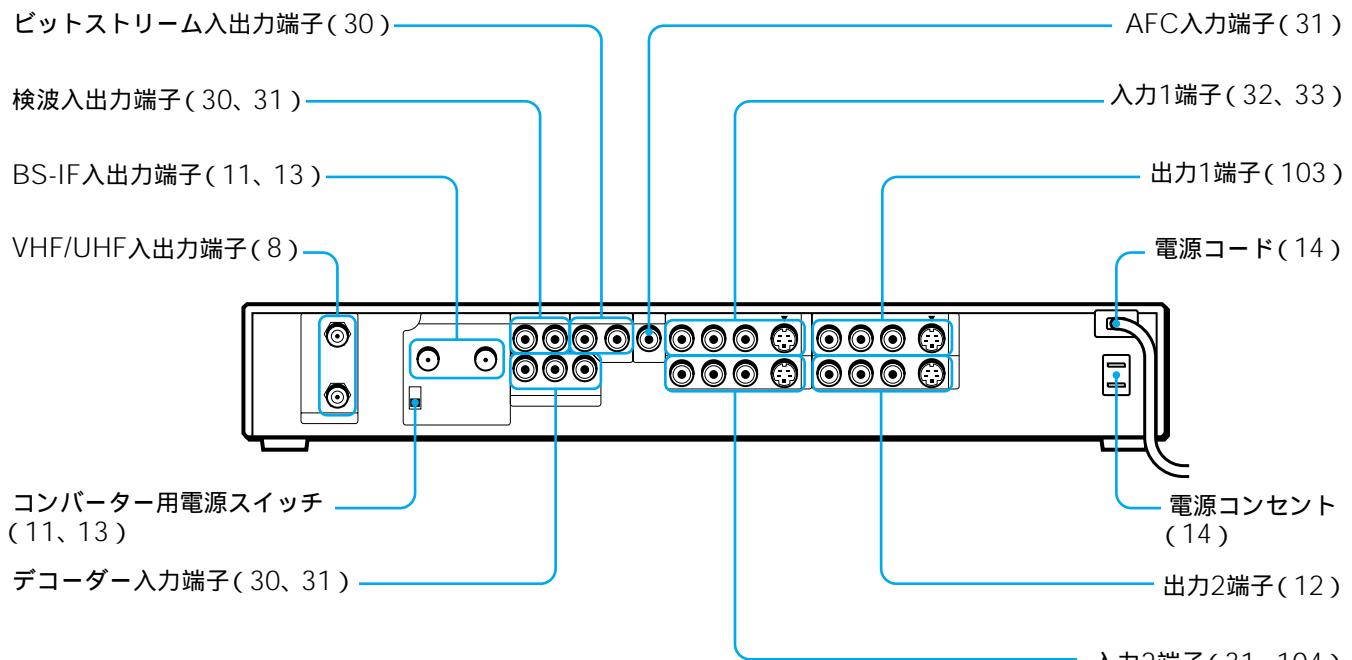
各部のなまえ

各部の説明は（　）内のページをご覧ください。

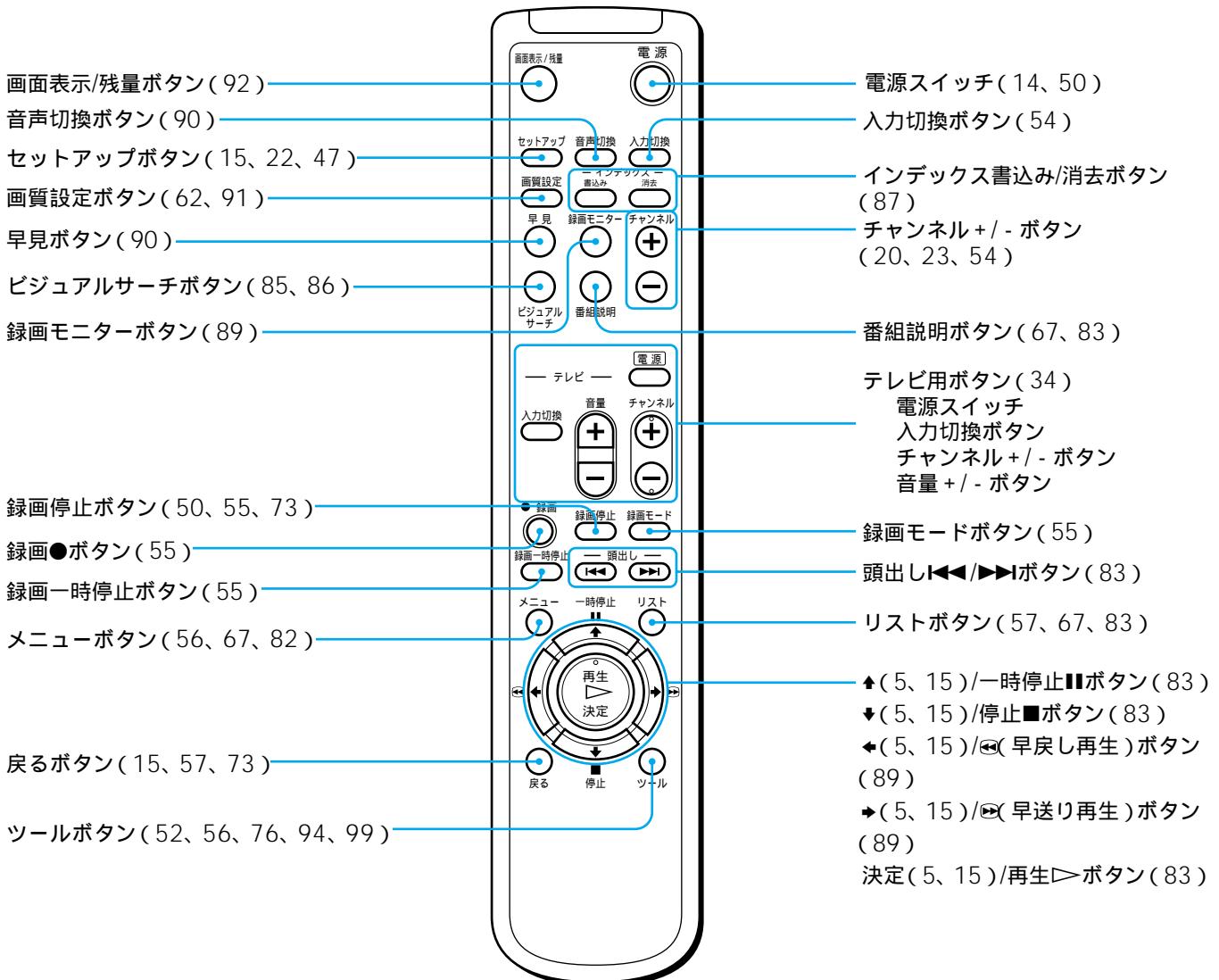
本体

本体のボタンは英語で表記されています。英語名の横に書かれている、日本語名と同じ名前のリモコンのボタンと同じ働きをします。

前面

後面

次のページにつづく

リモコン

リモコンのボタンは「各部のなまえ」の「本体」ボタン説明で、英語名の横に書かれている同じ日本語名のボタンと同じ働きをします。

用語解説

五十音順

カ行

ガイドチャンネル
ジェムスター社が各放送局に割り当てている識別番号です。

結露（露つき）
暖房を入れて室温が急に上がったときなどに、本機内部に水滴が付くことです。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。

検波
放送衛星から送られてくるFM電波を復調することです。

サ行

受信チャンネル
本機が放送局を受信したときのチャンネルです。通常は新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている各放送局の番号と同じです。本機では、チャンネルの設定を自動で行ったときに設定されます。

タ行

タイトル
録画済みの番組のことを呼びます。本機で、放送中のテレビ番組と、録画した番組を区別するために使用している用語です。

デジタルCS放送
通信衛星を使ったCS放送の一種です。従来のアナログCS放送とは違い、映像や音声をデジタル化することにより、大量の情報を扱うことができます。これにより、多チャンネルの放送を高画質・高音声で楽しむことができます。デジタルCS放送を受信するには、専用のチューナーとアンテナが必要です。
CSはCommunication Satellite（コミュニケーション・サテライト）の略です。

ハ行

ハードディスク
パソコン等に使われている大容量データ記憶装置の1つです。表面に磁性体を塗った平らな円盤（ディスク）を回転させ、それに磁気ヘッドを近づけてデータを記憶します。磁気ディスクと駆動機構が一体になっているため、非常に高速で読み書きすることができ、データの検索性にすぐれています。

ビットストリーム
放送衛星から送られてくる電波のデジタル信号（音声信号とデータ信号）のことです。データ信号は、文字放送や静止画放送、ファクシミリ放送などが開始したときに送られてくる信号です。

表示チャンネル
本機で放送局を選ぶとき表示されるチャンネルです。通常は受信チャンネルと同じですが、変更することができます。

アルファベット順

AFC
ハイビジョンの周波数を自動的に調整し、正確に保ちます。
AFCはAutomatic Frequency Control（オートマチック・フレクエンシー・コントロール）の略です。

BSコンバーター
放送衛星から送られてくる高周波数の電波を、BSチューナーで受信できるよう低周波数に変換する機器です。BSコンバーターは、BSアンテナに内蔵されています。本機とBSアンテナを直接つないだときは、本機のコンバーター用電源で、電源を供給します。

BSデコーダー
民間BS（WOWOWなど）のスクランブルのかかった電波を解読する機器です。

BSデジタル放送
放送衛星BS-4後発機を利用したデジタル衛星放送（BS）です。従来のテレビ放送（VHF/UHF）やBSアナログ放送と違い、映像や音声をデジタル化して大容量の情報を扱えるため、高画質な映像や多チャンネルの番組を楽しめます。幅広いジャンルの番組内容で、デジタルハイビジョン放送を中心に、ラジオ放送、データ放送（双方向サービス）が楽しめます。

CATV
契約者と放送局をケーブルで直接結んで番組を提供する有線放送のことです。通常のテレビ番組やBS放送に加え、スポーツや映画の専門チャンネル、地域情報番組や文字放送などを見ることができます。
CATVはCable Television（ケーブル・テレビジョン）の略です。

DNR

電波状態によって生じる弱電界ノイズやMPEG映像特有のノイズ（ブロック状ノイズ、フリッカー状ノイズ）を低減する機能のことです。Digital video Noise Reduction（デジタル・ビデオ・ノイズ・リダクション）の略です。

- **録画**DNR

  記録時に、元の映像（ソース）に含まれる弱電界ノイズを低減します。アナログ放送をMPEG映像に変換する前にノイズを低減するために、MPEGエンコーダーの実力を最大限に引き出せます。低減レベルは元の映像のノイズレベルに応じてリアルタイムに自動制御されます。

- **再生**DNR

  再生時に生じるMPEG特有のノイズ（ブロック状ノイズ、フリッカー状ノイズ）を低減します。低減レベルは録画モードに応じて自動制御されます。

EPG

電子番組表と呼ばれ、一般にテレビ画面上に表示されるテレビ番組表のことを呼びます。EPGはElectronic Program Guide（エレクトロニック・プログラム・ガイド）の略です。本機では、地上波放送の電波といっしょに送信されている情報を受信して表示します。お住まいの地域や電波状況によって、EPGを受信できない場合があります。

G**ガイド**

特定の放送局から番組表データを送信するサービスです。テレビ画面に番組表を表示して見ることができます。

GB

ハードディスク等の記憶装置の容量を表す単位で、数値が大きいほど大容量です。ギガバイトと読みます。

MPEG2

映像デジタル圧縮技術の世界標準規格のひとつです。高能率な符号化方式として、DVDやデジタル放送などで用いられています。本機では、アナログ信号をMPEG2方式に圧縮することで、ハードディスクに記録しています。エムペグツーと読みます。

VBR

MPEG（エムペグ）方式でエンコード（圧縮）するときに、映像の情報量と視覚特性に応じた適切な圧縮率を自動的に選択し、画質を高める技術のことです。VBRはVariable Bit Rate Control（バリアブル・ビット・レート・コントロール）の略です。

索引

五十音順

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

アルファベット順

保証期間中の接続・操作・故障に関するお問い合わせは
テクニカルインフォメーションセンターへ

フリーダイヤル　**0120-88-9374**
受け付け時間　**午前9時〜午後5時**（年末、年始、祝日を除く毎日）

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
● ナビダイヤル………………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は…… 03-5448-3311
● Fax ………………………………… 0466-31-2595

受付時間：
月〜金
9:00〜20:00
土・日・祝日
9:00〜17:00

http://www.sony.co.jp/

この説明書は100%古紙再生紙とVOC (揮発性有機化合物) ゼロ植物油型インキを使用しています。

Printed in Japan